

資料編

1. アンケート調査結果（詳細）

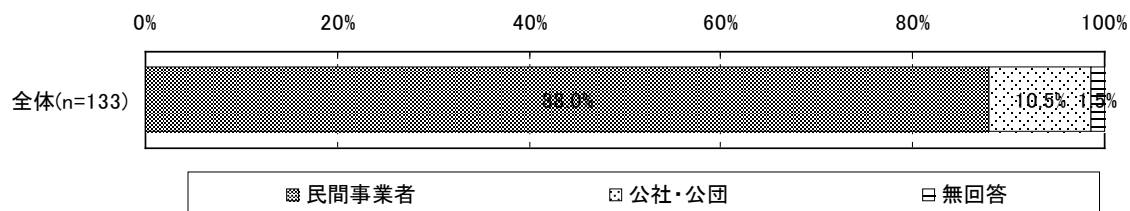
（1） 管理組合調査

1) マンション概要

① 供給主体

供給主体については、「民間事業者」が 88.0%、「公社・公団」が 10.5%であった。

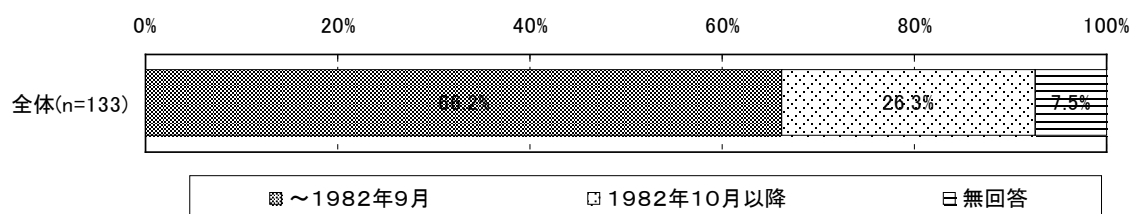
図表 1 供給主体（単数回答）問 2 n=133



② 竣工年

竣工年については、「1982 年 9 月以前」が 66.2%、「1982 年 10 月以降」が 26.3%であった。

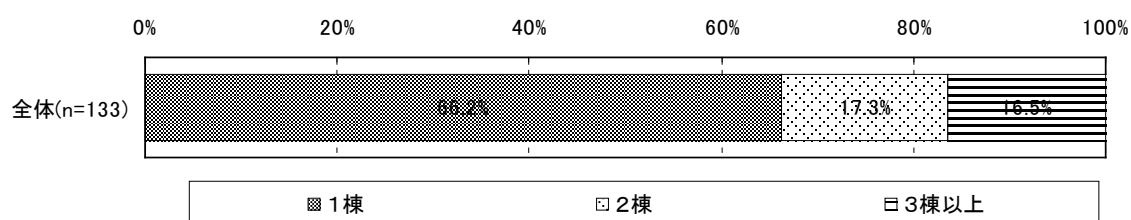
図表 2 竣工年（数値回答）問 3 n=133



③ 棟数

棟数については、「1 棟」が 66.2%、「2 棟」が 17.3%、「3 棟以上」は 16.5%であった。

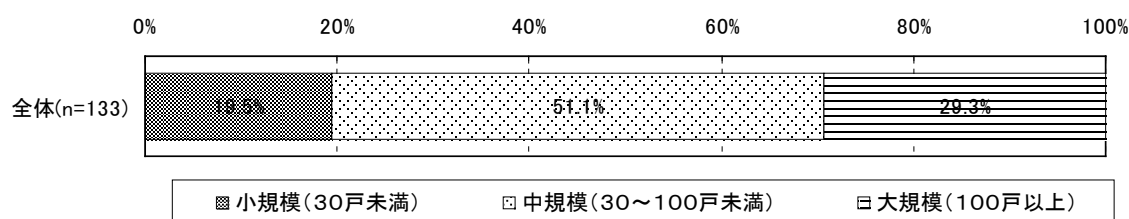
図表 3 棟数（数値回答）問 4 n=133



④ 総戸数

マンションの総戸数については、「30戸未満の小規模マンション」が19.5%、「30～100戸未満の中規模マンション」が51.1%、「100戸以上の大規模マンション」が29.3%であった。

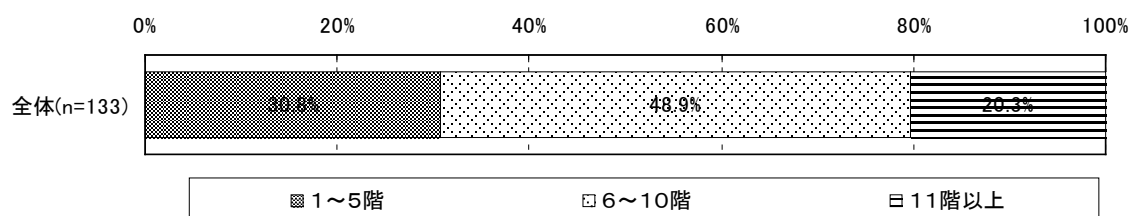
図表4 総戸数（数値回答）問5 n=133



⑤ 階数

階数については、「1～5階」が30.8%。「6～10階」が48.9%、「11階以上」が20.3%であった。

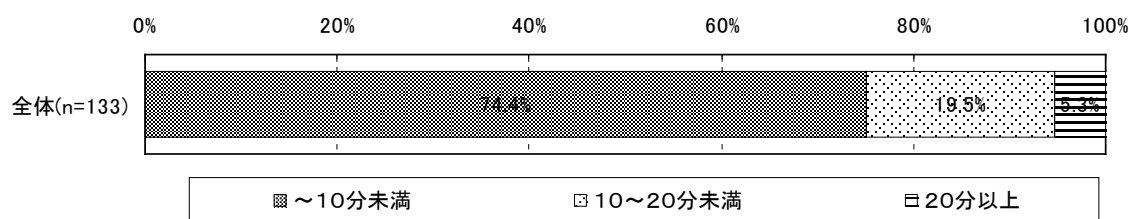
図表5 階数（数値回答）問6 n=133



⑥ 最寄りの駅、最寄りのバス停までに要するおおよその時間（徒歩）

最寄駅までの時間（徒歩）については、10分未満のマンションが74.4%、10～20分未満が19.5%、20分以上は5.3%であった。

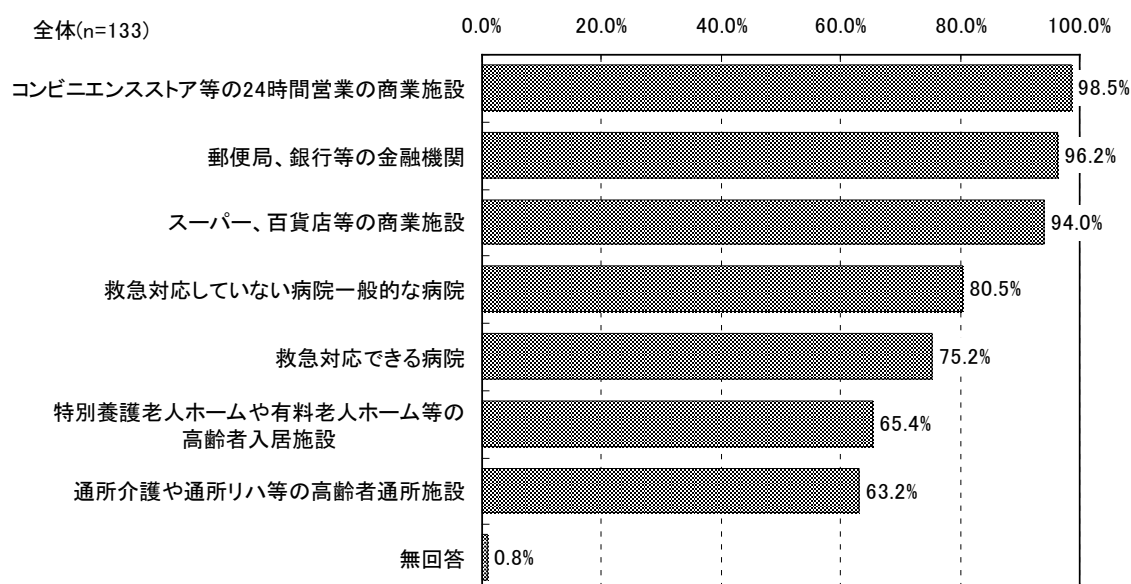
図表6 最寄りの駅、最寄りのバス停までに要するおおよその時間（数値回答）問7 n=133



⑦ マンションの徒歩 30 分圏内にある施設

徒歩 30 分以内にある施設については、「コンビニエンスストア」が 98.5%、「郵便局、銀行等の金融機関」が 96.2%、「スーパー、百貨店等の商業施設」が 94.0%と 9 割以上であった。

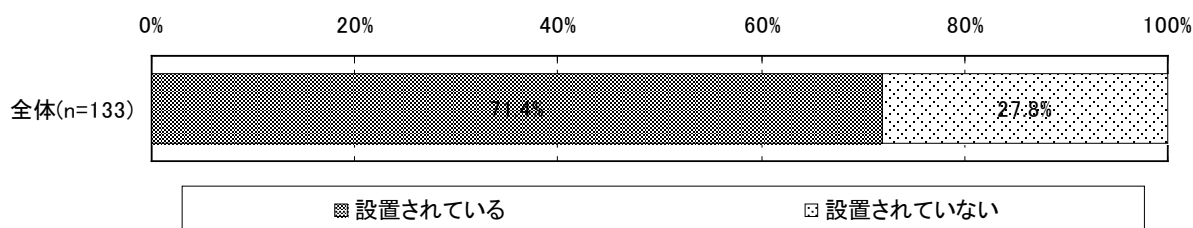
図表 7 徒歩 30 分圏内にある施設（複数回答）問 8 n=133



⑧ エレベータの設置の有無

エレベーターの設置の有無については、「設置されている」マンションが 71.4%、「設置されていない」マンションが 27.8%であった。

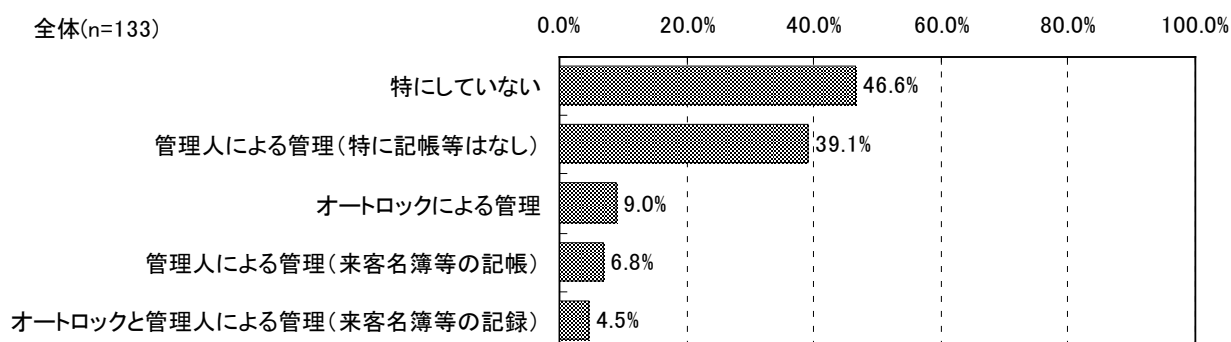
図表 8 エレベータの設置の有無（単数回答）問 9 n=133



⑨ 事業者や来客者等の管理方法

事業者や来客者等の管理方法については、「特にしていない」が 46.6%と最も多く、次いで「管理人による管理（特に記帳はなし）」が 39.1%であった。

図表 9 事業者や来客者等の管理方法（複数回答）問 10 n=133

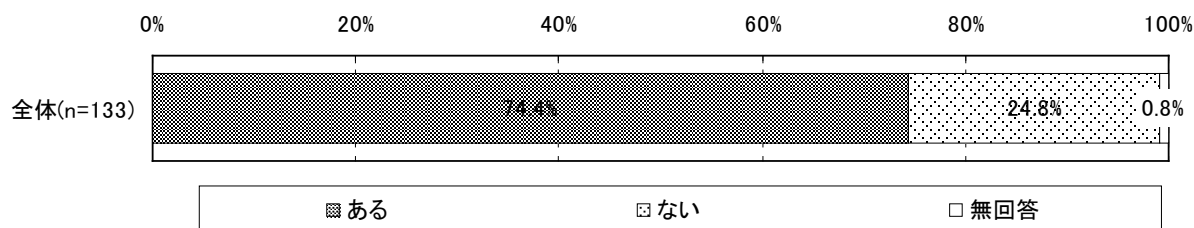


⑩ 管理人室の有無

管理人室の有無については、「ある」としたマンションが74.4%であった。

また、規模別にみると、小規模のマンションでは「ある」としたマンションは42.3%と低かった。

図表 10 管理人室の有無（単数回答）問 11 n=133



図表 11 規模別 管理人室の有無（単数回答）問 11 n=133

	調査数	ある	ない	無回答
全体	133 100.0	99 74.4	33 24.8	1 0.8
小規模（30戸未満）	26 100.0	11 42.3	15 57.7	-
中規模（30～100戸未満）	68 100.0	51 75.0	16 23.5	1 1.5
大規模（100戸以上）	39 100.0	37 94.9	2 5.1	-

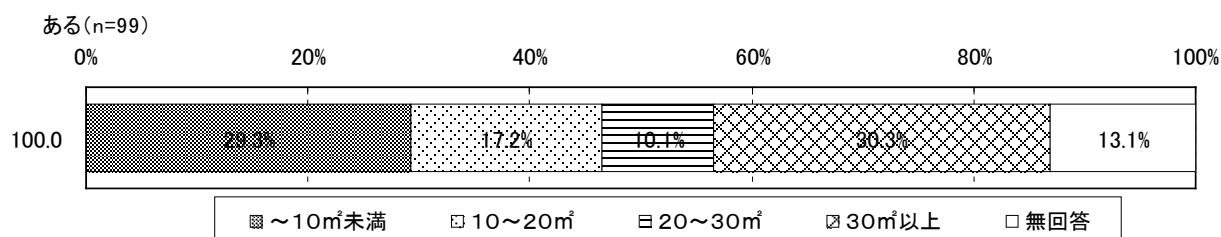
<管理人室「ある」の場合>

⑪ 管理人室の広さ

管理人室の広さについては、「30㎡以上」が30.3%と最も多く、次いで「10㎡未満」が29.3%であった。

規模別にみると、小規模のマンションでは「10㎡未満」が63.6%と最も多く、大規模マンションでは「30㎡以上」が51.4%であった。

図表 12 管理人室の広さ（数値回答）問 11-1 n=99



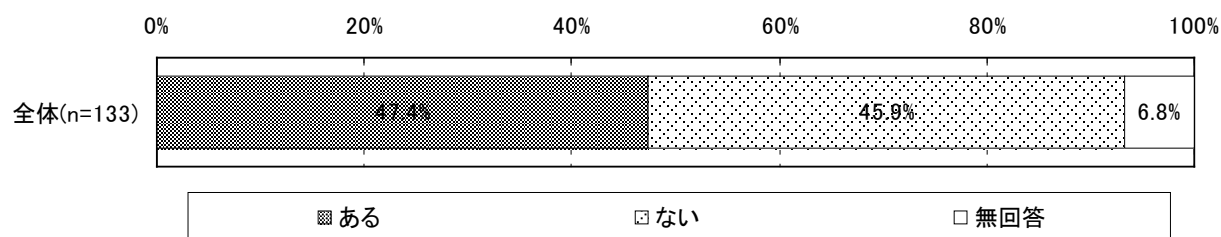
図表 13 規模別 管理人室の広さ（数値回答）問 11-1 n=99

	調査数	10㎡未満	10㎡～19㎡	20㎡～29㎡	30㎡以上	無回答	平均（㎡）
全体	99 100.0	29 29.3	17 17.2	10 10.1	30 30.3	13 13.1	25.2
小規模（30戸未満）	11 100.0	7 63.6	-	-	1 9.1	3 27.3	17.1
中規模（30～100戸未満）	51 100.0	20 39.2	10 19.6	6 11.8	10 19.6	5 9.8	16.5
大規模（100戸以上）	37 100.0	2 5.4	7 18.9	4 10.8	19 51.4	5 13.5	39.8

⑫ 集会室の有無

集会室の有無については、「ある」としたマンションが47.4%、「ない」が45.9%であった。

図表 14 集会室の有無（単数回答）問 12 n=133



図表 15 規模別 集会室の有無（単数回答）問 12 n=133

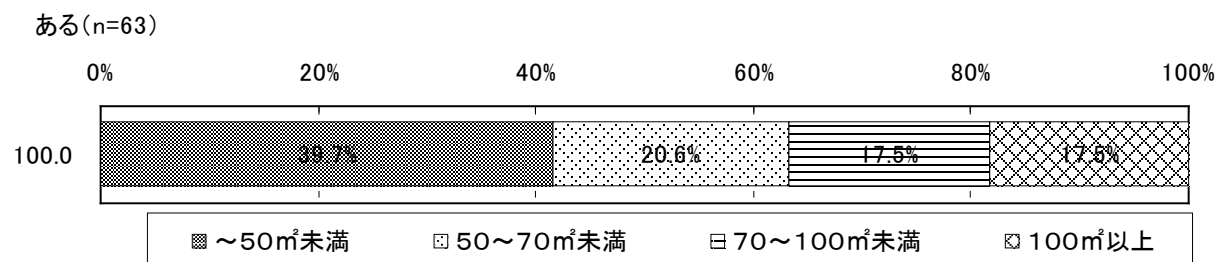
	調査数	ある	ない	無回答
全体	133 100.0	63 47.4	61 45.9	9 6.8
小規模（30戸未満）	26 100.0	2 7.7	20 76.9	4 15.4
中規模（30～100戸未満）	68 100.0	28 41.2	38 55.9	2 2.9
大規模（100戸以上）	39 100.0	33 84.6	3 7.7	3 7.7

<集会室あり、の場合>

⑬ 集会室の広さ

集会室の広さについては、「50㎡未満」が39.7%と最も多かった。

図表 16 集会室の広さ（数値回答）問 12-1 n=63



図表 17 規模別 集会室の広さ（数値回答）問 12-1 n=63

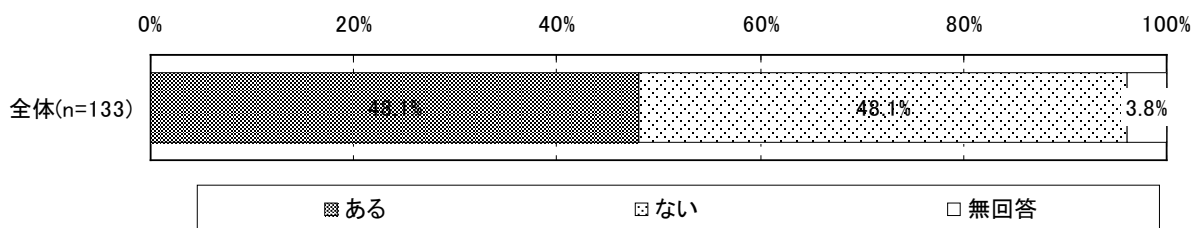
	調査数	50㎡未満	50～70㎡未満	70～100㎡未満	100㎡以上	平均（㎡）
全体	63 100.0	25 39.7	13 20.6	11 17.5	11 17.5	71.8
小規模（30戸未満）	2 100.0	2 100.0	-	-	-	18.0
中規模（30～100戸未満）	28 100.0	17 60.7	5 17.9	1 3.6	2 7.1	41.9
大規模（100戸以上）	33 100.0	6 18.2	8 24.2	10 30.3	9 27.3	97.7

⑭ 外部事業者等が利用できる駐車スペースの有無

外部事業者等が利用できる駐車スペースの有無については、「ある」としたマンションが48.1%、「ない」が48.1%であった。

また、規模別にみると、規模が大きいほど「ある」としたマンションの割合が高かった。

図表 18 外部事業者等が利用できる駐車スペースの有無（単数回答）問 13 n=133



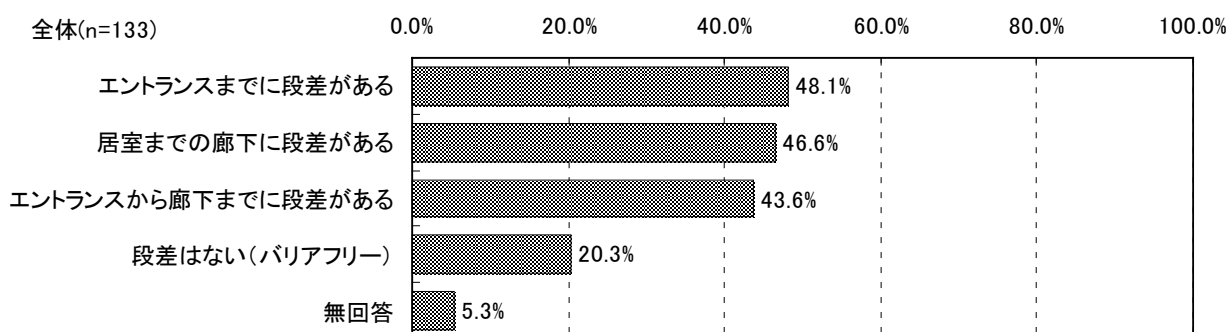
図表 19 規模別 外部事業者等が利用できる駐車スペースの有無（単数回答）問 13 n=133

	調査数	ある	ない	無回答
全体	133 100.0	64 48.1	64 48.1	5 3.8
小規模（30戸未満）	26 100.0	5 19.2	19 73.1	2 7.7
中規模（30～100戸未満）	68 100.0	33 48.5	33 48.5	2 2.9
大規模（100戸以上）	39 100.0	26 66.7	12 30.8	1 2.6

⑮ 共用部のバリアフリー状況

共用部のバリアフリー状況については、「段差はない」としたマンションは20.3%であった。「エントランスまでに段差がある」が48.1%、「居室までの廊下に段差がある」が46.6%、「エントランスから廊下までに段差がある」が43.6%であった。

図表 20 共用部のバリアフリー状況（複数回答）問 14 n=133

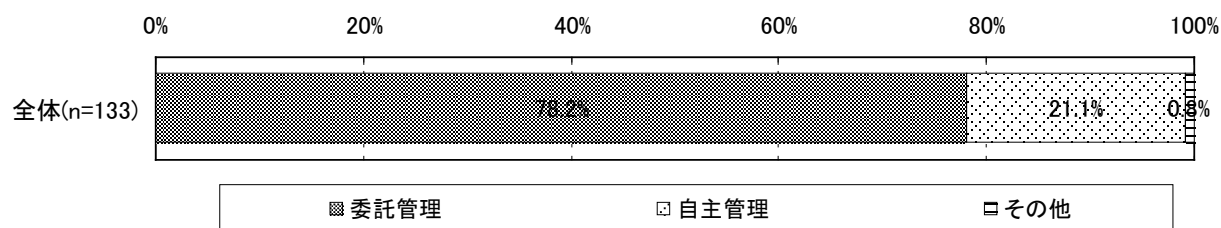


2) マンションの管理、および管理組合の状況について

① マンションの管理形態

マンションの管理形態については、「委託管理」が78.2%、「自主管理」が21.1%であった。
規模別にみると、小規模のマンションでは「自主管理」が38.5%と他と比べ割合が高かった。

図表 21 管理形態（単数回答）問 15 n=133



図表 22 規模別 管理形態（単数回答）問 15 n=133

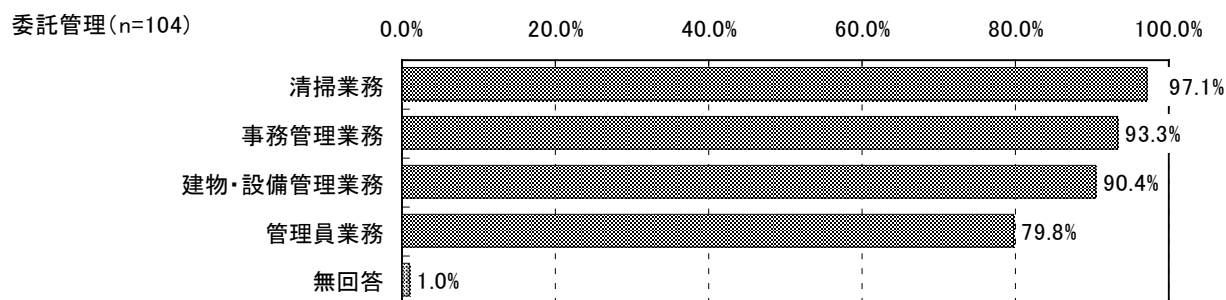
	調査数	委託管理	自主管理	その他
全体	133	104	28	1
	100.0	78.2	21.1	0.8
小規模（30戸未満）	26	16	10	-
	100.0	61.5	38.5	-
中規模（30～100戸未満）	68	55	12	1
	100.0	80.9	17.6	1.5
大規模（100戸以上）	39	33	6	-
	100.0	84.6	15.4	-

<委託管理の場合>

② 管理会社等に委託している内容

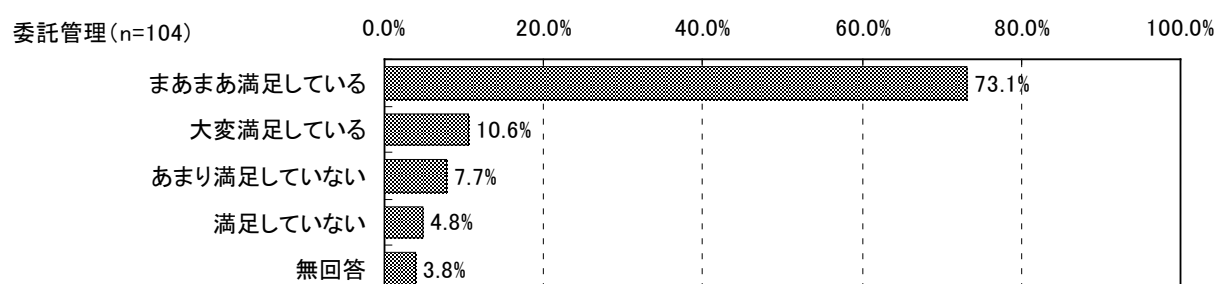
委託管理の場合の委託している内容については、「管理員業務」は79.8%であった。

図表 23 管理会社等に委託している内容（複数回答）問 15-1 n=104



③ 委託している事業者への満足度

図表 24 委託している事業者への満足度（複数回答）問 15-2 n=104

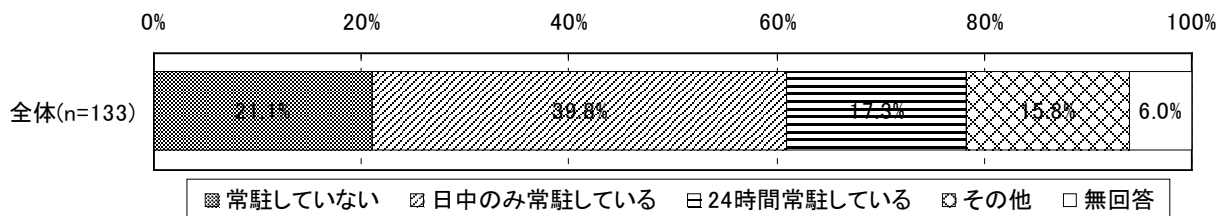


④ 管理人の常駐時間

管理人の常駐時間については、「日中のみ常駐している」が 39.8%と最も多く、「24 時間常駐している」は 17.3%であった。一方「常駐していない」マンションも 21.1%あった。

また、規模別にみると、小規模マンションでは「常駐していない」が 38.5%と最も多く、大規模マンションでは「日中のみ常駐している」が 46.2%、「24 時間常駐している」が 41.0%であった。

図表 25 管理人の常駐時間（単数回答）問 16 n=133



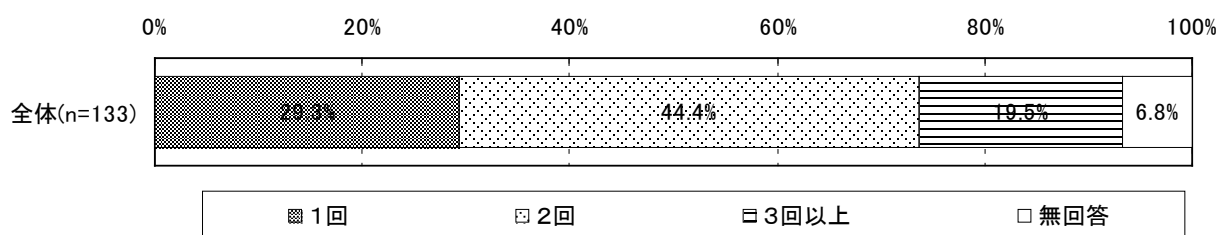
図表 26 規模別 管理人の常駐時間（単数回答）問 16 n=133

	調査数	常駐していない	日中のみ常駐している	24時間常駐している	その他	無回答
全体	133 100.0	28 21.1	53 39.8	23 17.3	21 15.8	8 6.0
小規模（30戸未満）	26 100.0	10 38.5	4 15.4	1 3.8	6 23.1	5 19.2
中規模（30～100戸未満）	68 100.0	18 26.5	31 45.6	6 8.8	11 16.2	2 2.9
大規模（100戸以上）	39 100.0	-	18 46.2	16 41.0	4 10.3	1 2.6

⑤ 大規模修繕の実施回数

大規模修繕の実施回数については、「1 回」が 29.3%、「2 回」が 44.4%であった。

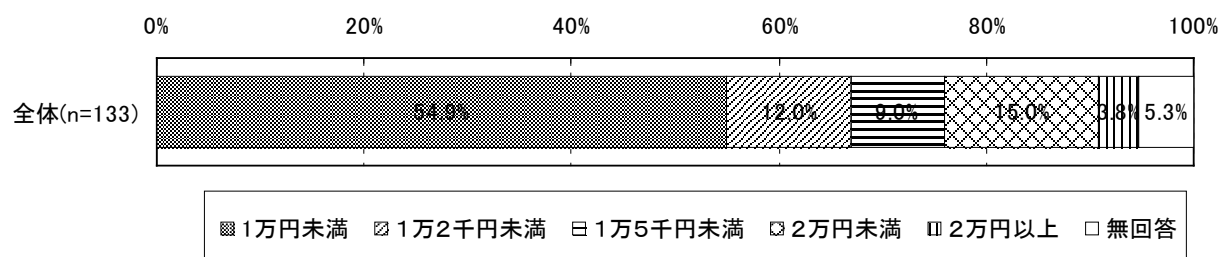
図表 27 大規模修繕の実施回数（数値回答）問 17 n=133



⑥ 管理費（マンション一戸あたりの平均金額）

管理費についてみると、「1万円未満」が54.9%と最も多かった。また、規模別にみると、規模が小さいほど管理費が高い傾向がみられた。

図表 28 管理費（数値回答）問 18 n=133



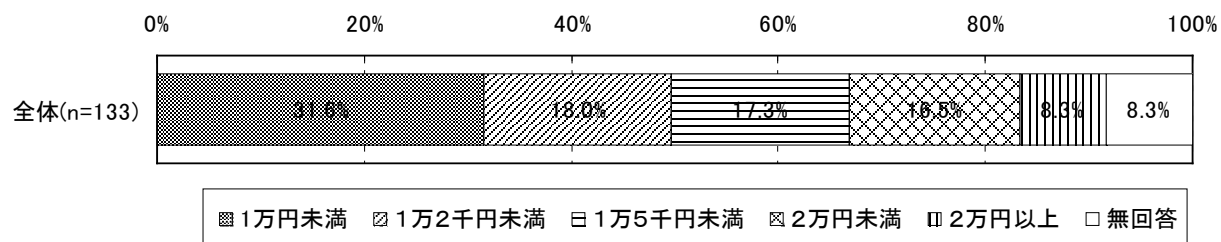
図表 29 規模別 管理費（数値回答）問 18 n=133

	調査数	1万円未満	1万2千円未満	1万5千円未満	2万円未満	2万円以上	無回答	平均管理費 (円)
全体	133	73	16	12	20	5	7	10297.6
	100.0	54.9	12.0	9.0	15.0	3.8	5.3	
小規模（30戸未満）	26	10	2	2	7	2	3	12504.4
	100.0	38.5	7.7	7.7	26.9	7.7	11.5	
中規模（30～100戸未満）	68	33	12	8	11	2	2	10672.4
	100.0	48.5	17.6	11.8	16.2	2.9	2.9	
大規模（100戸以上）	39	30	2	2	2	1	2	8257.2
	100.0	76.9	5.1	5.1	5.1	2.6	5.1	

⑦ 修繕積立費（マンション一戸あたりの平均金額）

修繕積立費についてみると、「1万円未満」が31.6%と最も多かった。また、規模別にみると、管理費と同様に規模が小さいほど修繕積立費が高い傾向がみられた。

図表 30 修繕積立費（数値回答）問 18 n=133



図表 31 規模別 修繕積立費（数値回答）問 18 n=133

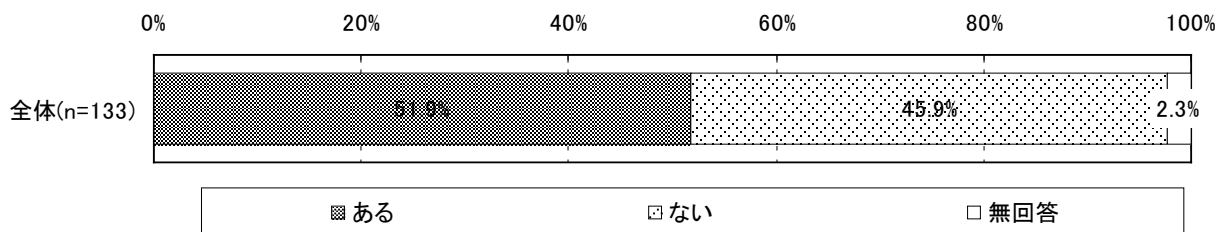
	調査数	1万円未満	1万2千円未満	1万5千円未満	2万円未満	2万円以上	無回答	平均修繕積立費 (円)
全体	133	42	24	23	22	11	11	11585.9
	100.0	31.6	18.0	17.3	16.5	8.3	8.3	
小規模（30戸未満）	26	4	3	3	5	5	6	13797.4
	100.0	15.4	11.5	11.5	19.2	19.2	23.1	
中規模（30～100戸未満）	68	24	11	13	11	6	3	11406.7
	100.0	35.3	16.2	19.1	16.2	8.8	4.4	
大規模（100戸以上）	39	14	10	7	6	-	2	10705.4
	100.0	35.9	25.6	17.9	15.4	-	5.1	

⑧ 管理費もしくは修繕積立費の滞納世帯の有無

滞納の有無については、「ある」としたマンションが51.9%、「ない」としたマンションが45.9%であった。

規模別にみると、小規模マンションでは滞納が「ない」とする割合が高く、中規模、大規模マンションでは「ある」とする割合が高かった。また、管理形態別にみると、「委託管理」では「ある」としたマンションが59.6%であるのに対し、「自主管理」では21.4%と低かった。

図表 32 管理費もしくは修繕積立費の滞納世帯の有無（単数回答）問 19 n=133



図表 33 規模別 管理費もしくは修繕積立費の滞納世帯の有無（単数回答）問 19 n=133

	調査数	ある	ない	無回答
全体	133 100.0	69 51.9	61 45.9	3 2.3
小規模（30戸未満）	26 100.0	3 11.5	23 88.5	－ －
中規模（30～100戸未満）	68 100.0	41 60.3	25 36.8	2 2.9
大規模（100戸以上）	39 100.0	25 64.1	13 33.3	1 2.6

図表 34 管理形態別 管理費もしくは修繕積立費の滞納世帯の有無（単数回答）問 19 n=133

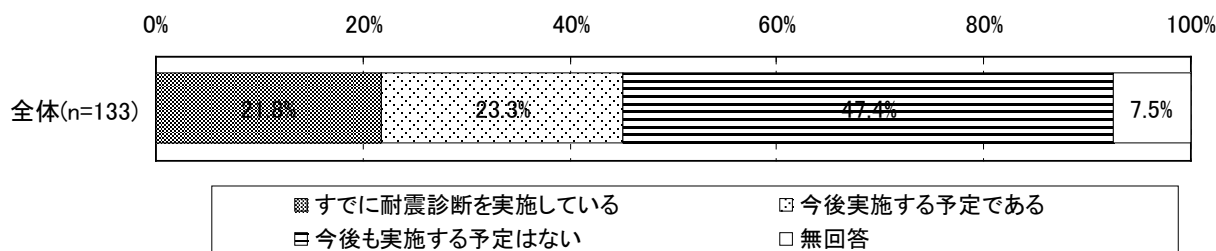
	調査数	ある	ない	無回答
全体	133 100.0	69 51.9	61 45.9	3 2.3
委託管理	104 100.0	62 59.6	39 37.5	3 2.9
自主管理	28 100.0	6 21.4	22 78.6	－ －
その他	1 100.0	1 100.0	－ －	－ －

⑨ 耐震診断の実施状況

耐震診断の実施状況については、「今後も実施する予定はない」が47.4%と最も多く、「すでに実施」は21.8%、「今後実施する予定」は23.3%であった。

竣工別にみると、新耐震基準以前と思われる「1982年9月以前」のマンションでは「今後実施する予定」の割合が他と比べ高く、「1982年10月以降」では「今後も実施する予定はない」が62.9%と高かった。

図表 35 耐震診断の実施状況（単数回答）問 20 n=133



図表 36 竣工年別 耐震診断の実施状況（単数回答）問 20 n=133

	調査数	すでに耐震診断を実施している	今後実施する予定である	今後実施する予定はない	無回答
全体	133 100.0	29 21.8	31 23.3	63 47.4	10 7.5
～1982年9月	88 100.0	20 22.7	24 27.3	39 44.3	5 5.7
1982年10月以降	35 100.0	8 22.9	2 5.7	22 62.9	3 8.6

図表 37 規模別 耐震診断の実施状況（単数回答）問 20 n=133

	調査数	すでに耐震診断を実施している	今後実施する予定である	今後実施する予定はない	無回答
全体	133 100.0	29 21.8	31 23.3	63 47.4	10 7.5
小規模（30戸未満）	26 100.0	4 15.4	6 23.1	15 57.7	1 3.8
中規模（30～100戸未満）	68 100.0	12 17.6	19 27.9	32 47.1	5 7.4
大規模（100戸以上）	39 100.0	13 33.3	6 15.4	16 41.0	4 10.3

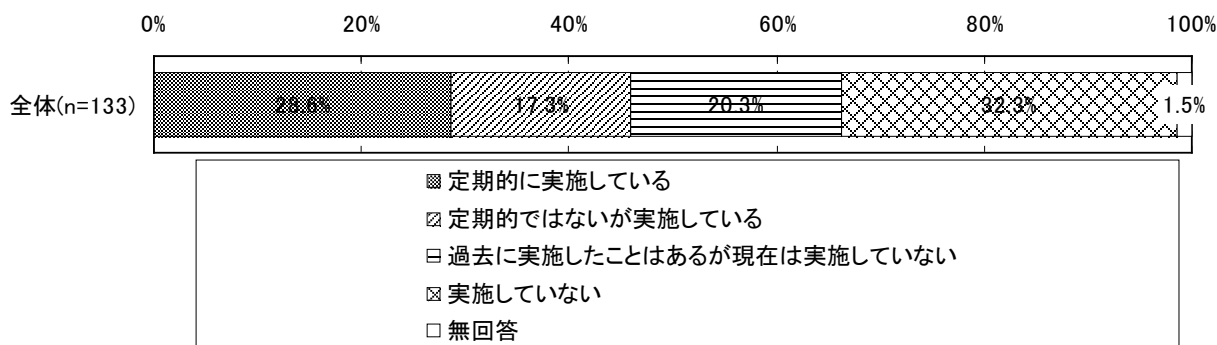
図表 38 管理形態別 耐震診断の実施状況（単数回答）問 20 n=133

	調査数	すでに耐震診断を実施している	今後実施する予定である	今後実施する予定はない	無回答
全体	133 100.0	29 21.8	31 23.3	63 47.4	10 7.5
委託管理	104 100.0	25 24.0	21 20.2	50 48.1	8 7.7
自主管理	28 100.0	4 14.3	9 32.1	13 46.4	2 7.1
その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-

⑩ 防災訓練の実施状況

防災訓練の実施状況については、「実施していない」マンションが32.3%と最も多く、「定期的
に実施している」は28.6%、「定期的ではないが実施している」は17.3%であった。

図表 39 防災訓練の実施状況（単数回答）問 21 n=133



図表 40 竣工年別 防災訓練の実施状況（単数回答）問 21 n=133

	調査数	定期的 に実施 して いる	定期的 ではない が 実施 して いる	過去に 実施した ことは あるが 現在は 実施 して いない	実施 して いない	無 回 答
全体	133 100.0	38 28.6	23 17.3	27 20.3	43 32.3	2 1.5
～1982年9月	88 100.0	24 27.3	14 15.9	18 20.5	30 34.1	2 2.3
1982年10月以降	35 100.0	11 31.4	7 20.0	8 22.9	9 25.7	— —

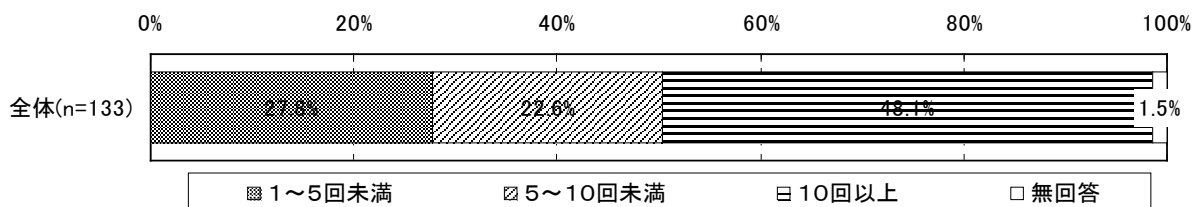
図表 41 規模別 防災訓練の実施状況（単数回答）問 21 n=133

	調査数	定期的 に実施 して いる	定期的 ではない が 実施 して いる	過去に 実施した ことは あるが 現在は 実施 して いない	実施 して いない	無 回 答
全体	133 100.0	38 28.6	23 17.3	27 20.3	43 32.3	2 1.5
小規模（30戸未満）	26 100.0	3 11.5	5 19.2	3 11.5	15 57.7	— —
中規模（30～100戸未満）	68 100.0	15 22.1	12 17.6	20 29.4	20 29.4	1 1.5
大規模（100戸以上）	39 100.0	20 51.3	6 15.4	4 10.3	8 20.5	1 2.6

⑪ 理事会の開催回数

理事会の開催回数は「10回以上」が48.1%と最も多かった。

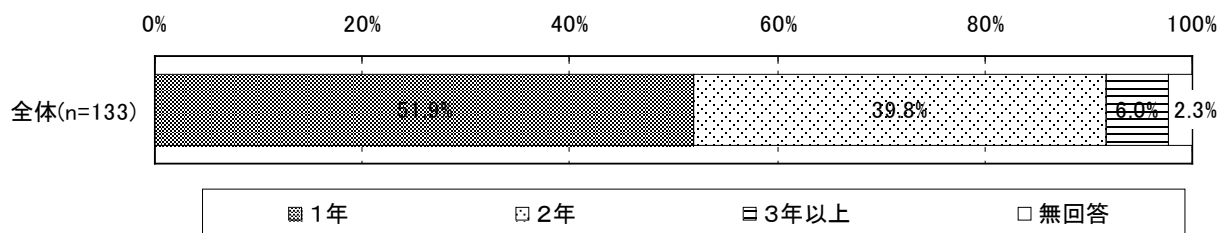
図表 42 H22年度の理事会の開催回数（数値回答）問 23 n=133



⑫ 理事会理事の任期

理事会理事の任期については、「1年」とするマンションが51.9%、「2年」とするマンションが39.8%であった。

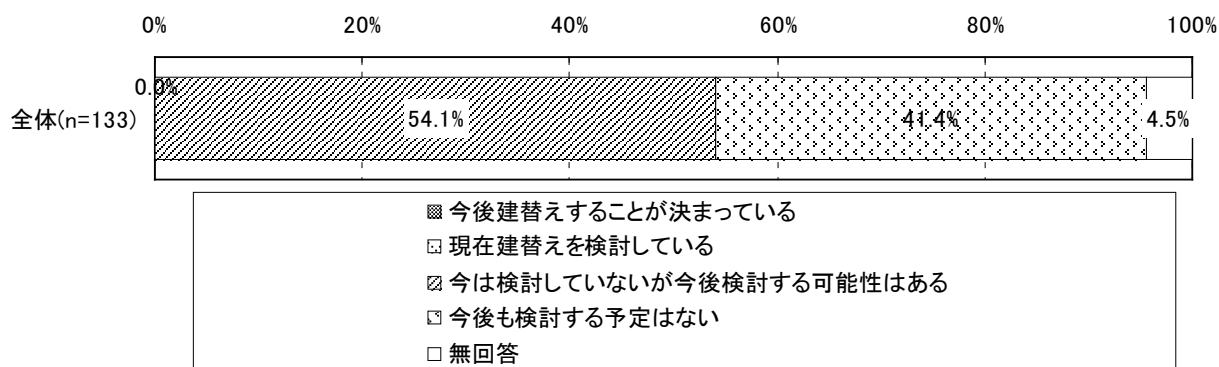
図表 43 理事会理事の任期（数値回答）問 24 n=133



⑬ 今後の建替えの可能性

今後の建替えの可能性については、「今後検討する可能性はある」が54.1%、「今後も検討する予定はない」が41.4%であった。

図表 44 今後の建替えの可能性（単数回答）問 22 n=133



図表 45 規模別 今後の建替えの可能性（単数回答）問 22 n=133

	調査数	今後建替えすることが決まっている	現在建替えを検討している	今は検討していないが今後検討する可能性はある	今後も検討する予定はない	無回答
全体	133	—	—	72	55	6
	100.0	—	—	54.1	41.4	4.5
小規模（30戸未満）	26	—	—	10	15	1
	100.0	—	—	38.5	57.7	3.8
中規模（30～100戸未満）	68	—	—	42	24	2
	100.0	—	—	61.8	35.3	2.9
大規模（100戸以上）	39	—	—	20	16	3
	100.0	—	—	51.3	41.0	7.7

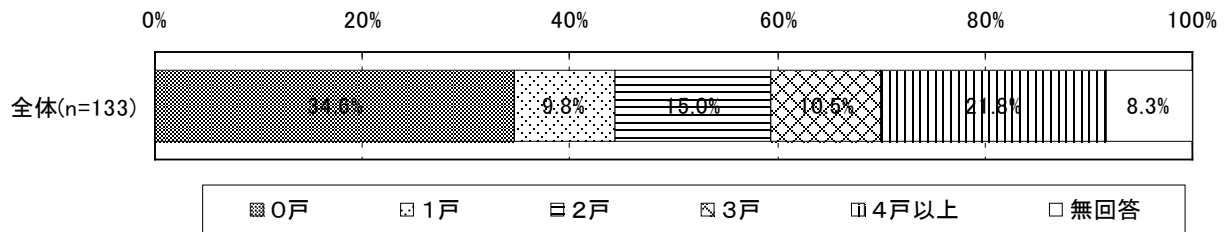
3) マンションの居住状況および居住者の状況について

① マンション内の空家戸数

マンション内の空家戸数は、「0戸」が34.6%と最も多かった。

規模別にみると、小規模では「0戸」が61.5%と他と比べ割合が高く、大規模では「4戸以上」の割合が高かった。

図表 46 マンション内の空家戸数（数値回答）問 25 n=133



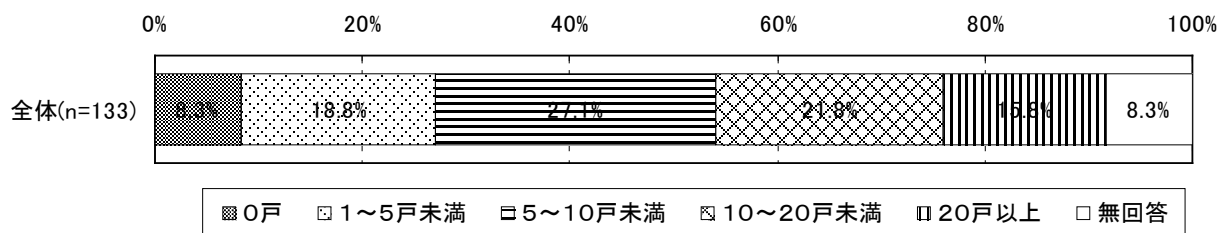
図表 47 規模別 マンション内の空家戸数（数値回答）問 25 n=133

	調査数	0戸	1戸	2戸	3戸	4戸以上	無回答	平均戸数
全体	133 100.0	46 34.6	13 9.8	20 15.0	14 10.5	29 21.8	11 8.3	4.1
小規模（30戸未満）	26 100.0	16 61.5	1 3.8	5 19.2	1 3.8	1 3.8	2 7.7	1.6
中規模（30～100戸未満）	68 100.0	23 33.8	9 13.2	12 17.6	6 8.8	10 14.7	8 11.8	1.6
大規模（100戸以上）	39 100.0	7 17.9	3 7.7	3 7.7	7 17.9	18 46.2	1 2.6	9.6

② マンション内の賃貸利用戸数

マンション内の賃貸利用戸数については、「5～10戸未満」の割合が最も多く、規模が大きくなるほど多い傾向がみられた。

図表 48 マンション内の賃貸利用戸数（数値回答）問 26 n=133



図表 49 規模別 マンション内の賃貸利用戸数（数値回答）問 26 n=133

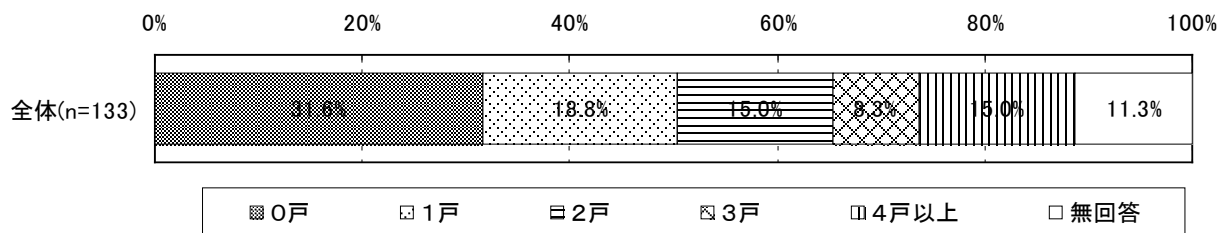
	調査数	0戸	1～5戸未満	5～10戸未満	10～20戸未満	20戸以上	無回答
全体	133 100.0	11 8.3	25 18.8	36 27.1	29 21.8	21 15.8	11 8.3
小規模（30戸未満）	26 100.0	5 19.2	10 38.5	4 15.4	4 15.4	1 3.8	2 7.7
中規模（30～100戸未満）	68 100.0	5 7.4	11 16.2	25 36.8	13 19.1	7 10.3	7 10.3
大規模（100戸以上）	39 100.0	1 2.6	4 10.3	7 17.9	12 30.8	13 33.3	2 5.1

③ 昨年１年間（平成２２年１０月１日～平成２３年９月３１日）における売買件数

<売却件数>

売却件数は、「０戸」が３１.６％と最も多く、規模が大きいほど多い傾向がみられた。

図表 50 売却件数（数値回答）問 27 n=133



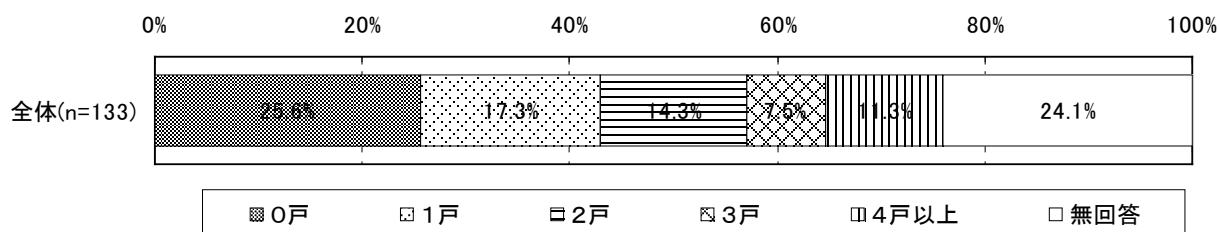
図表 51 規模別 売却件数（数値回答）問 27 n=133

	調査数	0戸	1戸	2戸	3戸	4戸以上	無回答	平均戸数
全体	133 100.0	42 31.6	25 18.8	20 15.0	11 8.3	20 15.0	15 11.3	2.5
小規模（３０戸未満）	26 100.0	18 69.2	6 23.1	-	-	-	2 7.7	0.3
中規模（３０～１００戸未満）	68 100.0	21 30.9	16 23.5	13 19.1	7 10.3	3 4.4	8 11.8	1.3
大規模（１００戸以上）	39 100.0	3 7.7	3 7.7	7 17.9	4 10.3	17 43.6	5 12.8	6.3

<購入件数>

購入件数は、「０戸」が２５.６％と最も多く、規模が大きいほど多い傾向がみられた。

図表 52 購入件数（数値回答）問 27 n=133



図表 53 規模別 購入件数（数値回答）問 27 n=133

	調査数	0戸	1戸	2戸	3戸	4戸以上	無回答	平均戸数
全体	133 100.0	34 25.6	23 17.3	19 14.3	10 7.5	15 11.3	32 24.1	2.2
小規模（３０戸未満）	26 100.0	14 53.8	5 19.2	-	-	-	7 26.9	0.3
中規模（３０～１００戸未満）	68 100.0	18 26.5	15 22.1	10 14.7	7 10.3	2 2.9	16 23.5	1.3
大規模（１００戸以上）	39 100.0	2 5.1	3 7.7	9 23.1	3 7.7	13 33.3	9 23.1	5.1

④ 65 歳以上の高齢者がいる世帯数

65 歳以上の高齢者がいる世帯の割合をみると、各マンションの平均値は 30.7%であった。
また、規模別にみると小規模マンションの割合が最も高く 34.8%であった。

図表 54 (平均値) 65 歳以上の高齢者がいる世帯 (数値回答) 問 28① n=133

(平均) 高齢者のいる世帯比率
30.7%

図表 55 規模別 (平均値) 65 歳以上の高齢者がいる世帯 (数値回答) 問 28① n=133

	(平均) 高齢者のいる世帯比率
全体	30.7%
小規模 (30戸未満)	34.8%
中規模 (30～100戸未満)	28.2%
大規模 (100戸以上)	32.3%

⑤ 高齢者単身世帯数

高齢者単身世帯の割合 (全世帯数に対する割合) をみると、各マンションの平均値は 9.2%であった。また規模別にみると、小規模マンションの割合が最も高く 10.6%であった。

図表 56 (平均値) 高齢者単身世帯 (数値回答) 問 28② n=133

(平均) 高齢者単身世帯比率
9.2%

図表 57 規模別 (平均値) 65 歳以上の高齢者がいる世帯 (数値回答) 問 28② n=84

	(平均) 高齢者単身世帯比率
全体	9.2%
小規模 (30戸未満)	10.6%
中規模 (30～100戸未満)	8.4%
大規模 (100戸以上)	8.2%

⑥ 高齢者夫婦のみ世帯数

高齢者夫婦のみ世帯の割合 (全世帯数に対する割合) をみると、各マンションの平均値は 14.0%であった。また規模別にみると、大規模マンションの割合が 16.5%、小規模が 16.4%であった。

図表 58 (平均値) 高齢者夫婦のみ世帯 (数値回答) 問 28③ n=84

(平均) 高齢者夫婦のみ世帯比率
14.0%

図表 59 規模別 (平均値) 65 歳以上の高齢者がいる世帯 (数値回答) 問 28③ n=84

	(平均) 高齢者夫婦のみ世帯比率
全体	14.0%
小規模 (30戸未満)	16.4%
中規模 (30～100戸未満)	11.7%
大規模 (100戸以上)	16.5%

⑦ 18歳未満の子どものいる世帯

18歳未満の子どものいる世帯の割合（全世帯数に対する割合）をみると、各マンションの平均値は14.8%であった。

図表 60 （平均値）18歳未満の子どものいる世帯（数値回答）問 29 n=84

（平均）18歳未満の子どものいる世帯比率
14.8%

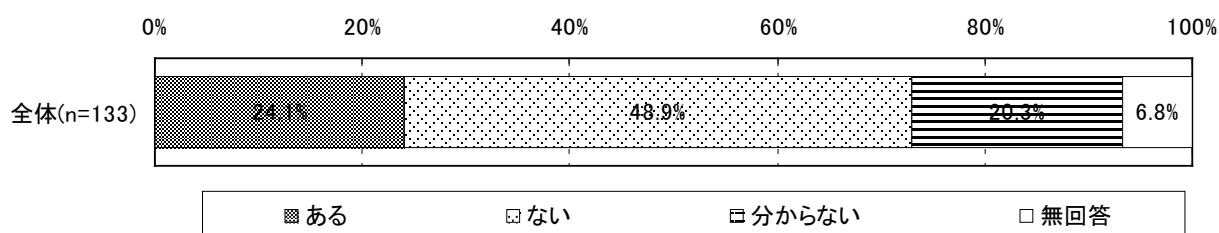
図表 61 規模別 （平均値）65歳以上の高齢者がいる世帯（数値回答）問 28③ n=84

	（平均）18歳未満の子どものいる世帯比率
全体	14.8%
小規模（30戸未満）	17.0%
中規模（30～100戸未満）	12.8%
大規模（100戸以上）	16.0%

⑧ 昨年1年間（平成22年10月1日～平成23年9月31日）における高齢者の転居（賃貸利用者は除く）の有無

昨年1年間の高齢者の転居の有無については、「ある」としたマンションが24.1%、「ない」としたマンションが48.9%であった。

図表 62 高齢者の転居の有無（単数回答）問 30 n=133

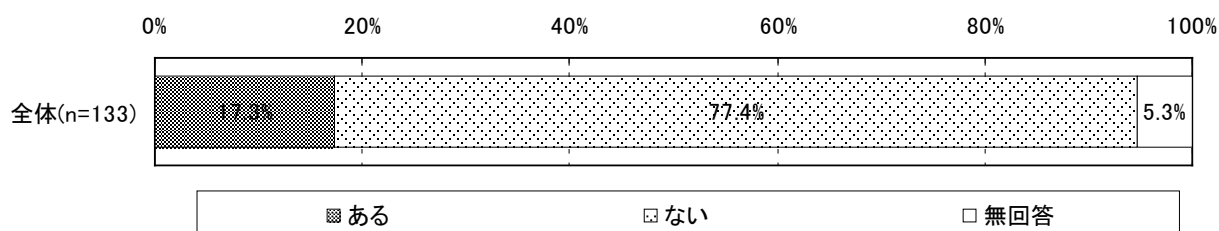


⑨ 「孤立死」の発生の有無

マンション内での「孤立死」の発生については、過去あったとしたマンションが全体の17.3%であった。

規模別でみると、小規模マンションでは「過去にあった」が3.8%、大規模マンションでは28.2%であり、規模が大きいほど発生したマンションの割合が高かった。

図表 63 孤立死の発生の有無（単数回答）問 31 n=133



図表 64 規模別 孤立死の発生の有無（単数回答） n=133

	調査数	過去にあった	現在までない	無回答
全体	133 100.0	23 17.3	103 77.4	7 5.3
小規模（30戸未満）	26 100.0	1 3.8	24 92.3	1 3.8
中規模（30～100戸未満）	68 100.0	11 16.2	53 77.9	4 5.9
大規模（100戸以上）	39 100.0	11 28.2	26 66.7	2 5.1

孤立死の発生の有無別に現時点での生活支援サービスの必要性をみると、「過去にあった」では「現時点での必要性を感じる」とした割合が他と比較して高かった。

また、今後の生活継続の可能性では、「過去にあった」では「難しいと思う」が 69.6%と他と比較して高かった。

図表 65 孤立死の発生の有無別 現時点での生活支援サービスの必要性（単数回答） n=133

	調査数	現時点必要性を感じる	必要性は感じない	分からない	無回答
全体	133 100.0	40 30.1	29 21.8	53 39.8	11 8.3
孤立死 過去にあった	23 100.0	9 39.1	4 17.4	8 34.8	2 8.7
孤立死 現在までない	103 100.0	28 27.2	25 24.3	44 42.7	6 5.8

図表 66 孤立死の発生の有無別 今後の生活継続の可能性（単数回答） n=133

	調査数	可能だと思う	難しいと思う	分からない	無回答
全体	133 100.0	28 21.1	63 47.4	34 25.6	8 6.0
孤立死 過去にあった	23 100.0	3 13.0	16 69.6	3 13.0	1 4.3
孤立死 現在までない	103 100.0	24 23.3	45 43.7	27 26.2	7 6.8

図表 67 孤立死の発生の有無別 生活継続の問題について理事会への議題の有無（単数回答）
n=133

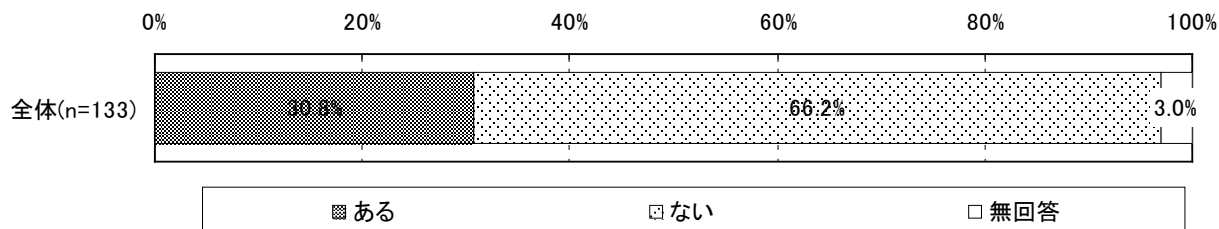
	調査数	議題にあがったことがある	議題にあがっていない	無回答
全体	133 100.0	46 34.6	78 58.6	9 6.8
孤立死 過去にあった	23 100.0	12 52.2	11 47.8	— —
孤立死 現在までない	103 100.0	33 32.0	62 60.2	8 7.8

⑩ マンション内の交流活動の有無

マンション内の交流活動の有無は、「ある」としたマンションが 30.8%、「ない」としたマンションは 66.2%であった。

規模別にみると、小規模、中規模マンションでは「ない」とした割合が高く、大規模マンションでは「ある」とした割合が 71.8%と高かった。

図表 68 マンション内の交流活動の有無（単数回答）問 32 n=133



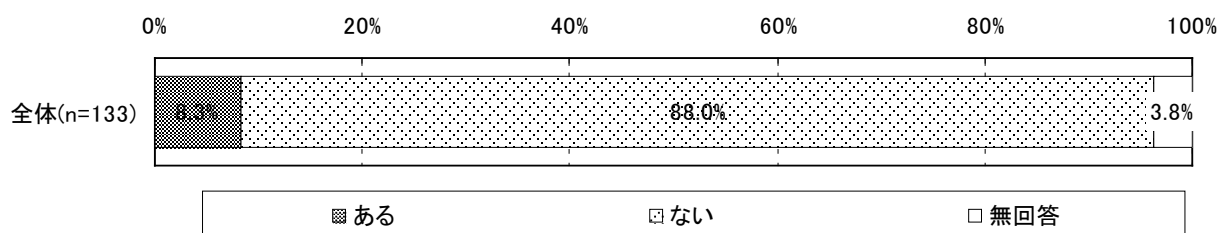
図表 69 規模別 マンション内の交流活動の有無（単数回答）問 32 n=133

	調査数	ある	ない	無回答
全体	133	41	88	4
	100.0	30.8	66.2	3.0
小規模（30戸未満）	26	1	24	1
	100.0	3.8	92.3	3.8
中規模（30～100戸未満）	68	12	54	2
	100.0	17.6	79.4	2.9
大規模（100戸以上）	39	28	10	1
	100.0	71.8	25.6	2.6

⑪ 高齢者の支援を目的とした自主的な組織の有無

高齢者支援を目的とした自主的な組織の有無については、「ある」が 8.3%、「ない」が 88.0%であった。

図表 70 高齢者の支援を目的とした自主的な組織の有無（単数回答）問 33 n=133



図表 71 規模別 高齢者の支援を目的とした自主的な組織の有無（単数回答）問 33 n=133

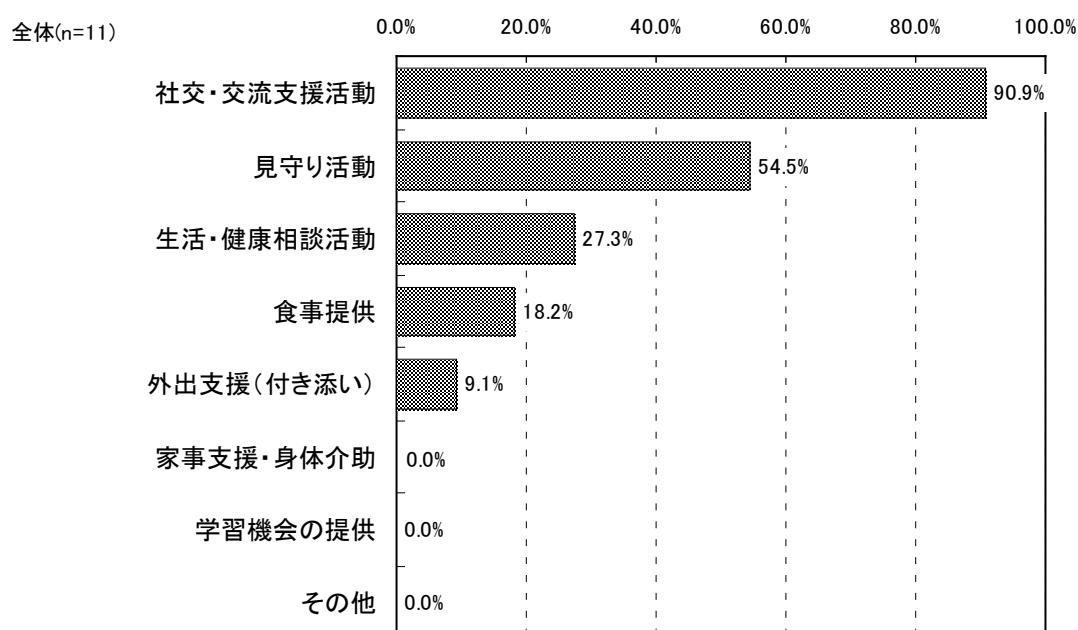
	調査数	ある	ない	無回答
全体	133	11	117	5
	100.0	8.3	88.0	3.8
小規模（30戸未満）	26	—	25	1
	100.0	—	96.2	3.8
中規模（30～100戸未満）	68	—	66	2
	100.0	—	97.1	2.9
大規模（100戸以上）	39	11	26	2
	100.0	28.2	66.7	5.1

<自主的な組織がある場合>

⑫ 高齢者の支援を目的とした自主組織の具体的な活動内容

自主的な組織があるとしたマンションの具体的な活動については、「社交・交流支援活動」が90.9%、「見守り活動」が54.5%であった。

図表 72 具体的な活動内容（複数回答）問 33-1 n=11

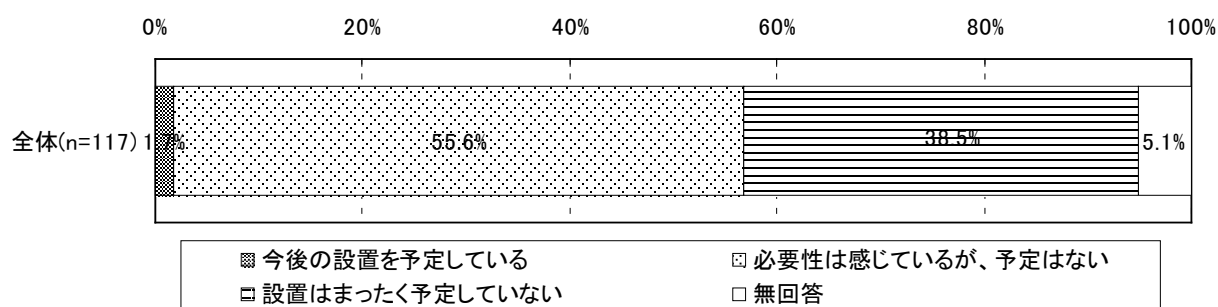


<自主的な組織がない場合>

⑬ 高齢者の支援を目的とした自主組織の今後の設置の意向

自主組織がない場合の今後の設置の意向について、「必要性は感じているが、予定はない」が55.6%、「まったく予定していない」が38.5%であった。

図表 73 今後の設置の意向（単数回答）問 33-2 n=117



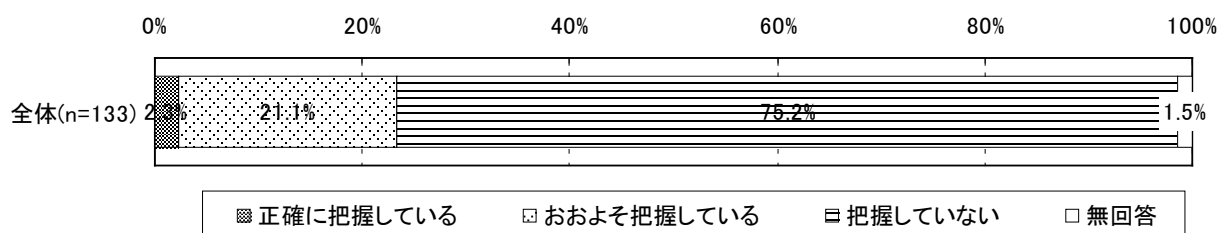
4) 居住者が利用している生活支援サービスの把握状況について

① 居住者が利用している生活支援サービスの把握状況

マンション居住者が利用している生活支援サービスの把握状況については、「正確に把握している」管理組合は2.3%、「おおよそ把握している」は21.1%であり、「把握していない」が75.2%であった。

マンション内の交流活動の有無別にみると、交流活動が「ある」としたマンションでは「おおよそ把握している」の割合が36.6%と高かった。また、理事会での議題の有無別にみても、「議題にあがったことがある」としたマンションでは「おおよそ把握している」とした割合が28.3%と議題としてあがってことがないマンションと比較して高かった。

図表 74 居住者が利用している生活支援サービスの把握状況（単数回答）問 34 n=133



図表 75 交流活動の有無 居住者が利用している生活支援サービスの把握状況（単数回答）問 34 n=133

	調査数	正確に把握している	おおよそ把握している	把握していない	無回答
全体	133 100.0	3 2.3	28 21.1	100 75.2	2 1.5
ある	41 100.0	－ －	15 36.6	26 63.4	－ －
ない	88 100.0	3 3.4	13 14.8	70 79.5	2 2.3

図表 76 理事会での生活継続に関する議題の有無別 居住者が利用している生活支援サービスの把握状況（単数回答）問 34 n=133

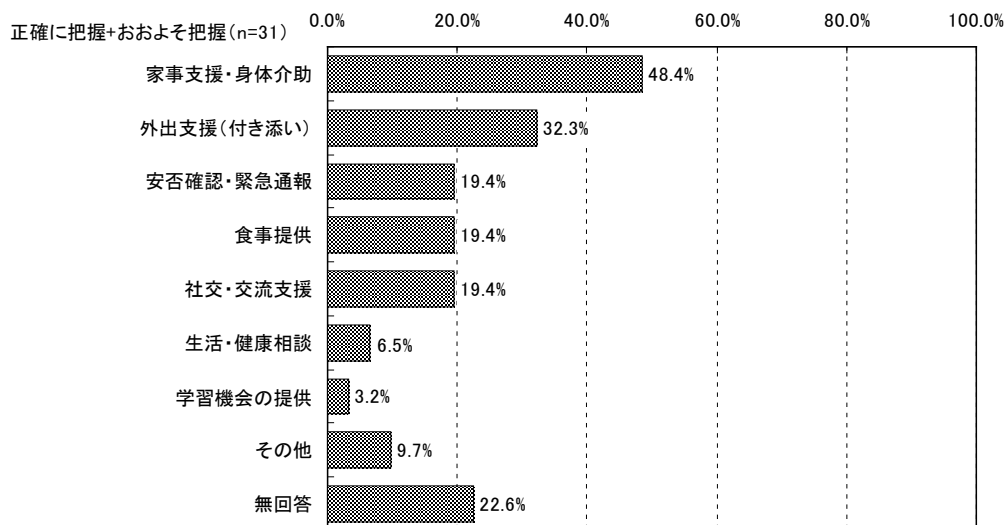
	調査数	正確に把握している	おおよそ把握している	把握していない	無回答
全体	133 100.0	3 2.3	28 21.1	100 75.2	2 1.5
議題にあがったことがある	46 100.0	－ －	13 28.3	33 71.7	－ －
議題にあがったことがない	78 100.0	3 3.8	12 15.4	63 80.8	－ －

<正確に把握している、おおよそ把握している場合>

② 管理組合が把握している提供されている生活支援サービス内容

提供されている生活支援サービスは、「家事支援・身体介護」が 48.4%と最も多く、次いで「外出支援」が 32.3%であった。

図表 77 提供されている生活支援サービス内容（複数回答）問 34-1 n=31

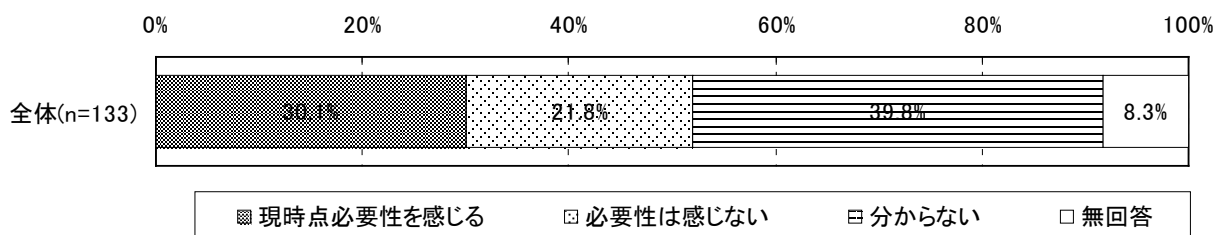


③ 管理組合からみた現時点における居住者への生活支援サービスの必要性

現時点での居住者への生活支援サービスの必要性については、「必要性を感じる」が 30.1%、「必要性は感じない」が 21.8%であった。一方で「分からない」とした割合が 39.8%と約 4 割であった。

マンション内の交流活動の有無別にみると、交流活動が「ある」としたマンションでは「現時点で必要性を感じる」の割合が 46.3%と高かった。また、理事会での議題の有無別にみても、「議題にあがったことがある」としたマンションでは「現時点で必要性を感じる」とした割合が 43.5%と議題としてあがってことがないマンションと比較して高かった。

図表 78 現時点における居住者への生活支援サービスの必要性（単数回答）問 35 n=133



図表 79 交流活動の有無別 現時点における居住者への生活支援サービスの必要性（単数回答）問 35 n=133

	調査数	現時点必要性を感じる	必要性は感じない	分からない	無回答
全体	133	40	29	53	11
	100.0	30.1	21.8	39.8	8.3
ある	41	19	3	14	5
	100.0	46.3	7.3	34.1	12.2
ない	88	20	26	38	4
	100.0	22.7	29.5	43.2	4.5

図表 80 理事会での生活継続に関する議題の有無別

現時点における居住者への生活支援サービスの必要性（単数回答）問 35 n=133

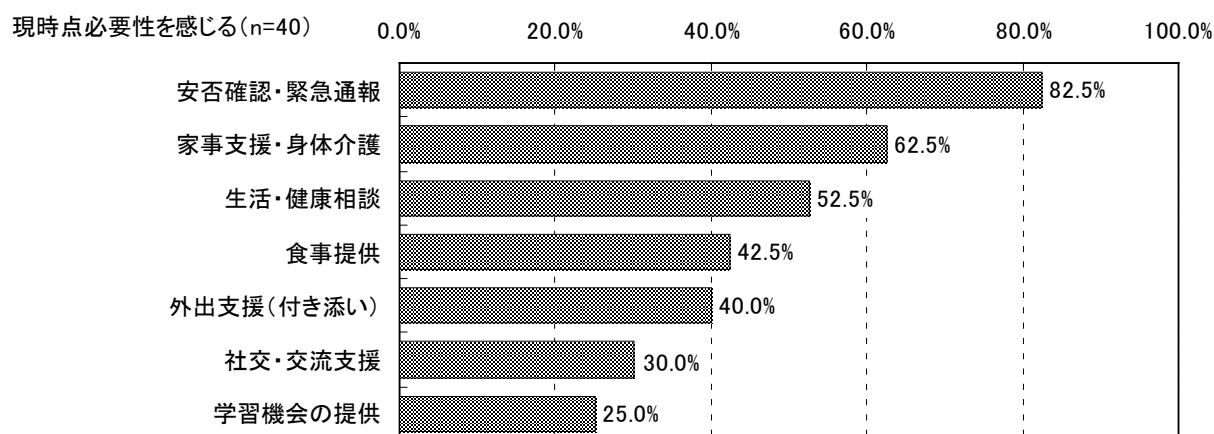
	調査数	現時点必要 性を感じる	必要 性はない	分 か ら ない	無 回 答
全体	133	40	29	53	11
	100.0	30.1	21.8	39.8	8.3
議題にあがったことがある	46	20	6	16	4
	100.0	43.5	13.0	34.8	8.7
議題にあがったことがない	78	19	23	35	1
	100.0	24.4	29.5	44.9	1.3

<必要性を感じる場合>

④ 必要性を感じる具体的な生活支援サービス内容

必要性を感じる場合の具体的な生活支援サービス内容については、「安否確認・緊急通報」が 82.5%と最も多く、次いで「家事支援・身体介護」が 62.5%、「生活・健康相談」が 52.5%であった。

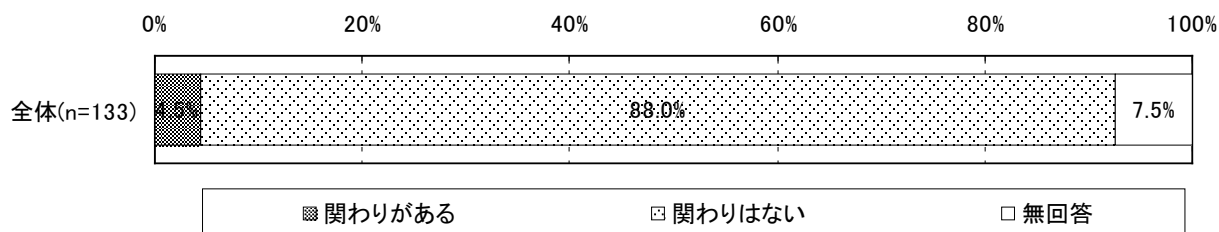
図表 81 必要性を感じる具体的な生活支援サービス内容（複数回答）問 35-1 n=40



⑤ 居住者が利用している生活支援サービスへの管理組合の関わりの有無

居住者が利用している生活支援サービスへの管理組合の関わりについては、「関わりがない」とした管理組合が 88.0%であった。

図表 82 生活支援サービスへの管理組合の関わりの有無（単数回答）問 36 n=133

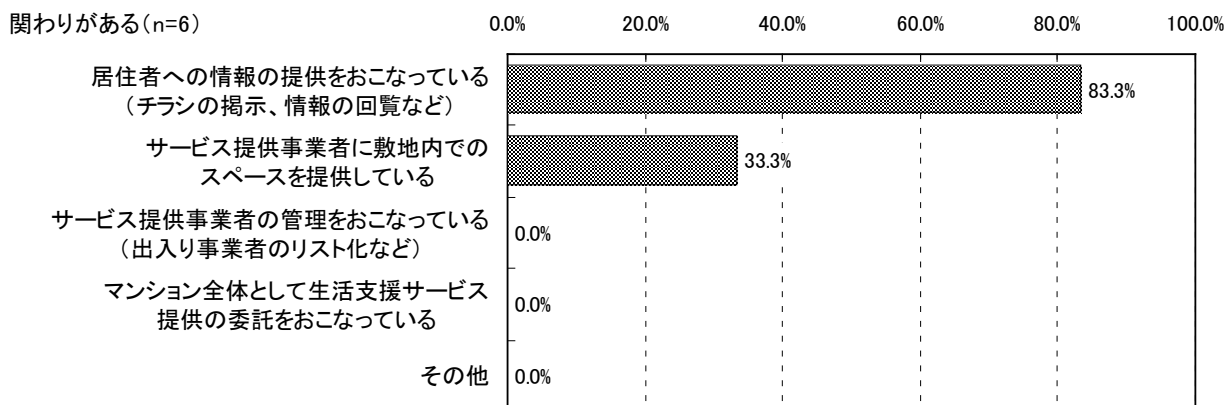


<関わりがある場合>

⑥ 管理組合の具体的な関わり

管理組合の具体的な関わりについては、「居住者への情報の提供」が83.3%と最も多かった。

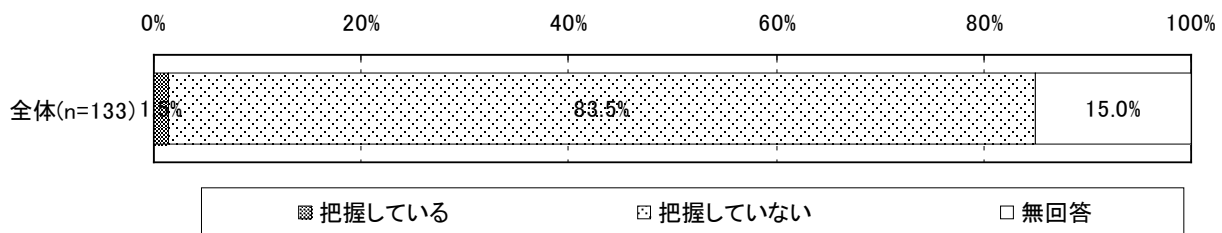
図表 83 管理組合の具体的な関わり（複数回答）問 36-1 n=6



⑦ 居住者と生活支援サービスの提供事業者の間のトラブルの把握状況

居住者と生活支援サービス提供事業者とのトラブルの把握状況については、「把握している」としたマンションは15.0%であった。

図表 84 居住者と生活支援サービス提供事業者間のトラブル把握状況（単数回答）問 37 n=133



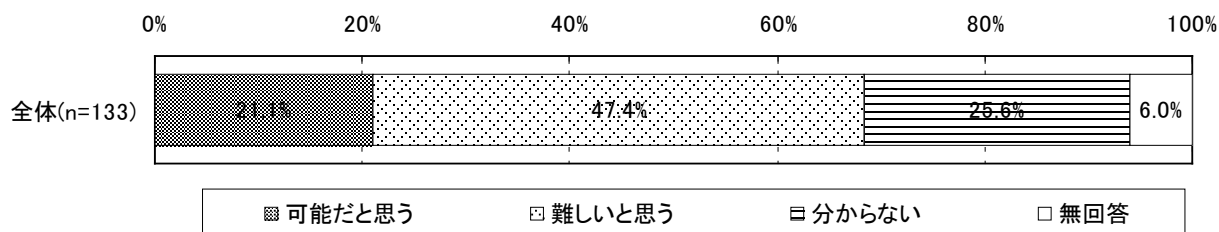
5) 生活継続の可能性、生活継続に必要なサービスについて

① 今後の生活継続の可能性（現在のマンション状況のままで高齢化した場合）

今後の生活継続の可能性については、「可能だと思う」は21.1%であり、「難しいと思う」は47.4%、「分からない」は25.6%であった。

エレベーターの設置別にみると、設置されていないマンションでは「難しいと思う」の割合が高かった。また、バリアフリーの状況別にみても、段差がないマンションに比べ、なんらか段差があるマンションでは「難しいと思う」の割合が高かった。

図表 85 今後の生活継続の可能性（単数回答）問 38 n=133



図表 86 EV の設置の有無 今後の生活継続の可能性（単数回答）問 38 n=133

	調査数	可能だと思う	難しいと思う	分からない	無回答
全体	133 100.0	28 21.1	63 47.4	34 25.6	8 6.0
設置されている	95 100.0	24 25.3	41 43.2	24 25.3	6 6.3
設置されていない	37 100.0	4 10.8	21 56.8	10 27.0	2 5.4

図表 87 バリアフリーの状況別 今後の生活継続の可能性（単数回答）問 38 n=133

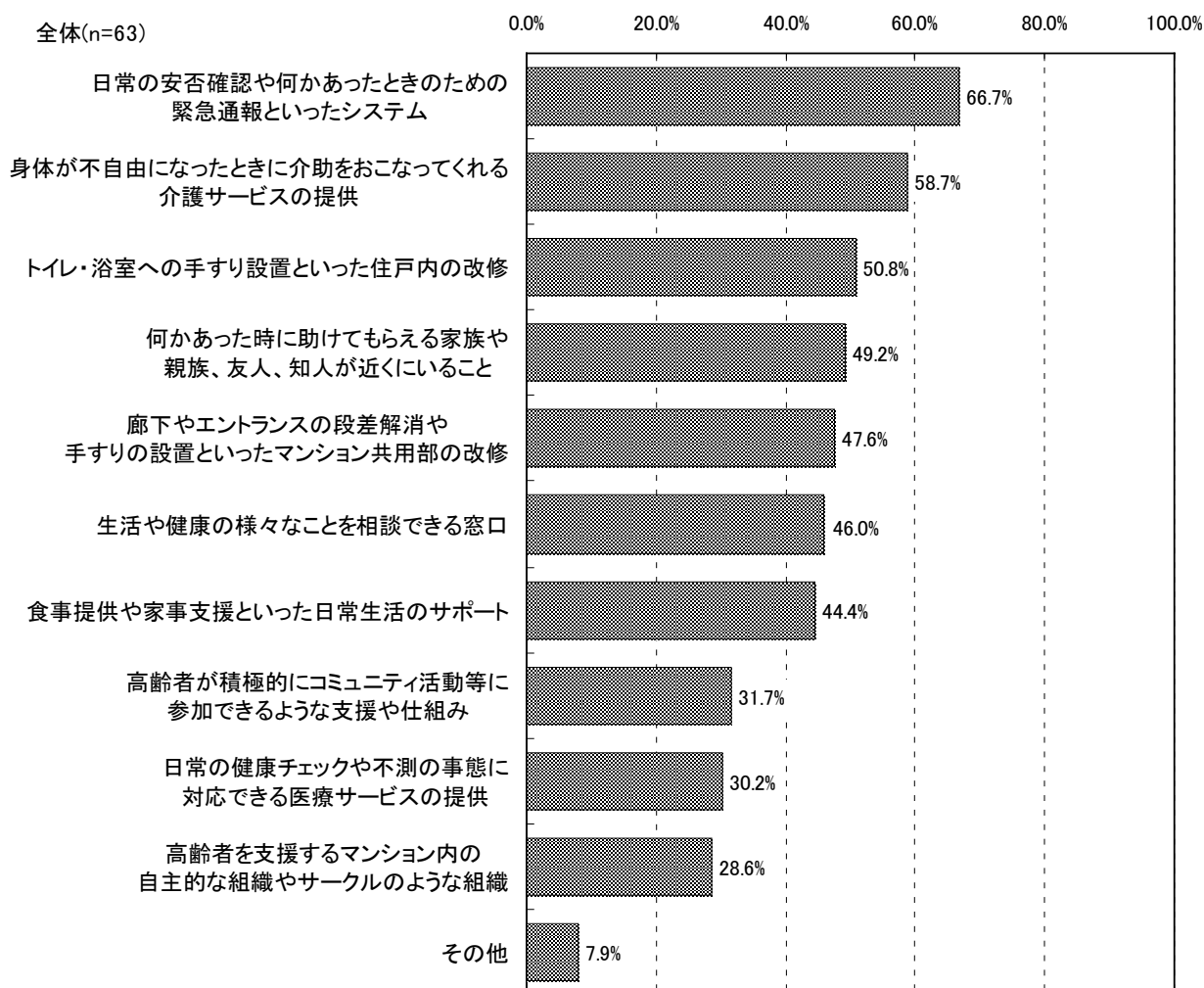
	調査数	可能だと思う	難しいと思う	分からない	無回答
全体	133 100.0	28 21.1	63 47.4	34 25.6	8 6.0
エントランスまでに段差がある	64 100.0	8 12.5	34 53.1	17 26.6	5 7.8
エントランスから廊下までに段差がある	58 100.0	9 15.5	32 55.2	12 20.7	5 8.6
居室までの廊下に段差がある	62 100.0	11 17.7	34 54.8	13 21.0	4 6.5
段差はない（バリアフリー）	27 100.0	9 33.3	9 33.3	8 29.6	1 3.7

<難しいと思う場合>

② 生活継続に必要なこと（生活継続が難しいとした場合）

生活継続が難しい場合に必要なこととして、「日常の安否確認、緊急通報システム」が 66.7%と最も多く、次いで「介護サービスの提供」が 58.7%、「住戸内の改修」が 50.8%であった。

図表 88 生活継続に必要なこと（複数回答）問 38-1 n=63

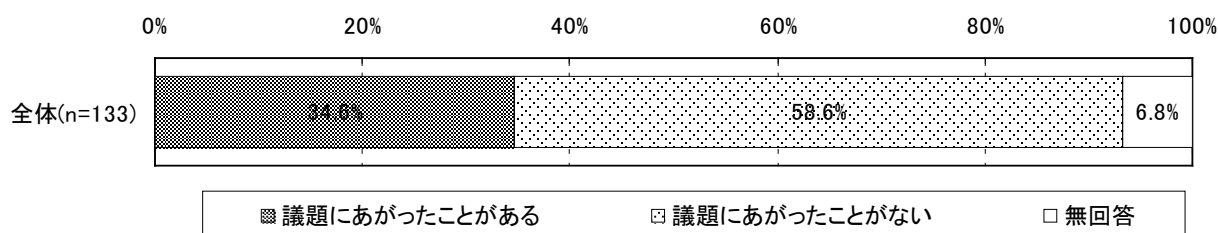


③ 高齢居住者の生活継続についての理事会の議題の有無

高齢者の生活継続についての理事会での議題の有無は、「議題にあがったことがある」としたマンションが 34.6%であった。

規模別にみると、大規模マンションにて「議題にあがったことがある」の割合が高かった。また、交流活動の有無別にみると、交流活動が「ある」としたマンションで「議題にあがったことがある」の割合が高かった。

図表 89 高齢居住者の生活継続についての理事会の議題の有無（単数回答）問 39 n=133



図表 90 規模別 高齢居住者の生活継続についての理事会の議題の有無（単数回答）問 39 n=133

	調査数	議題にあがったことがある	議題にあがったことがない	無回答
全体	133 100.0	46 34.6	78 58.6	9 6.8
小規模（30戸未満）	26 100.0	7 26.9	18 69.2	1 3.8
中規模（30～100戸未満）	68 100.0	19 27.9	44 64.7	5 7.4
大規模（100戸以上）	39 100.0	20 51.3	16 41.0	3 7.7

図表 91 交流活動の有無別 高齢居住者の生活継続についての理事会の議題の有無（単数回答）問 39 n=133

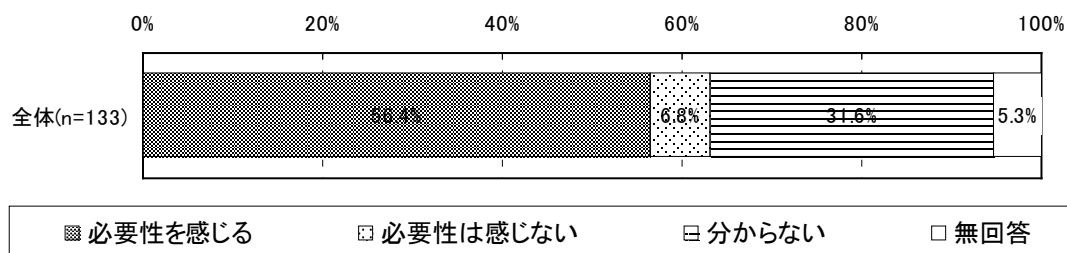
	調査数	議題にあがったことがある	議題にあがったことがない	無回答
全体	133 100.0	46 34.6	78 58.6	9 6.8
ある	41 100.0	21 51.2	17 41.5	3 7.3
ない	88 100.0	25 28.4	58 65.9	5 5.7

④ より高齢化した場合の生活支援サービスの必要性

より高齢化した場合の生活支援サービスの必要性については、「必要性を感じる」が 56.4%、「必要性は感じない」が 6.8%であったが、「分からない」としたマンションが 31.6%であった。

規模別にみると、大規模マンションで必要性を感じるとした割合が高かった。

図表 92 より高齢化した場合の生活支援サービスの必要性（単数回答）問 40 n=133



図表 93 規模別 より高齢化した場合の生活支援サービスの必要性（単数回答）問 40 n=133

	調査数	必要性を感じる	必要性は感じない	分からない	無回答
全体	133 100.0	75 56.4	9 6.8	42 31.6	7 5.3
小規模（30戸未満）	26 100.0	13 50.0	1 3.8	11 42.3	1 3.8
中規模（30～100戸未満）	68 100.0	34 50.0	6 8.8	23 33.8	5 7.4
大規模（100戸以上）	39 100.0	28 71.8	2 5.1	8 20.5	1 2.6

図表 94 現時点での生活支援サービスの必要性別

より高齢化した場合の生活支援サービスの必要性（単数回答）問 40 n=133

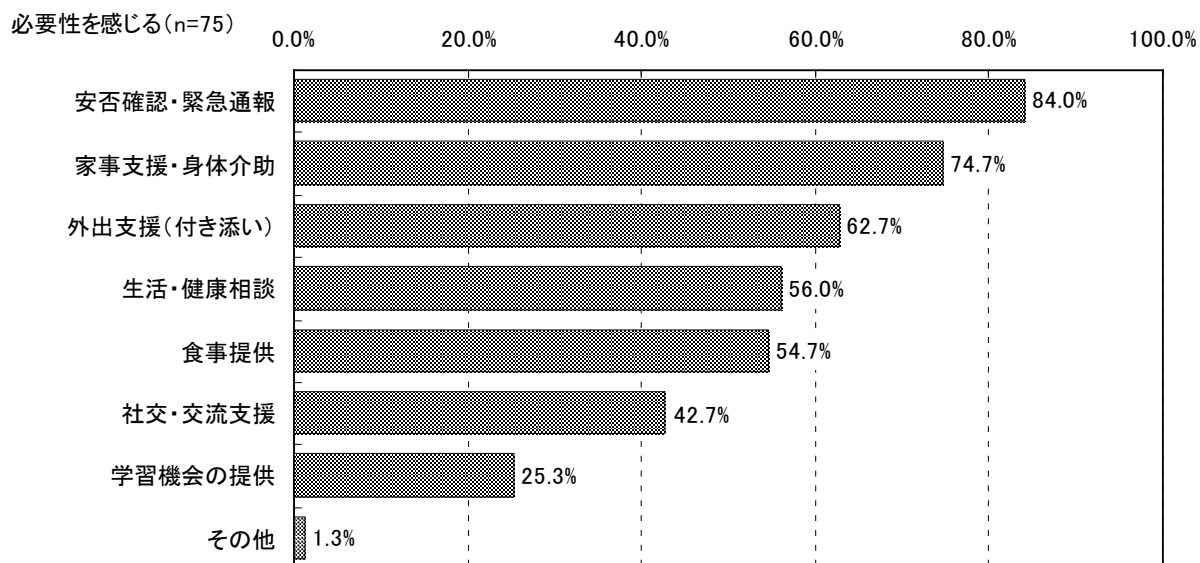
	調査数	必要性を感じる	必要性は感じない	分からない	無回答
全体	133	75	9	42	7
	100.0	56.4	6.8	31.6	5.3
現時点必要性を感じる	40	32	－	7	1
	100.0	80.0	－	17.5	2.5
必要性は感じない	29	11	5	12	1
	100.0	37.9	17.2	41.4	3.4
分からない	53	27	3	22	1
	100.0	50.9	5.7	41.5	1.9

＜必要性を感じる場合＞

⑤ 必要性を感じる具体的な生活支援サービス

必要性を感じる具体的な生活支援サービスについては、「安否確認・緊急通報」が 84.0%と最も多く、次いで「家事支援・身体介護」が 74.7%、「外出支援」が 62.7%であった。

図表 95 必要性を感じる具体的な生活支援サービス（複数回答）問 40-1 n=75

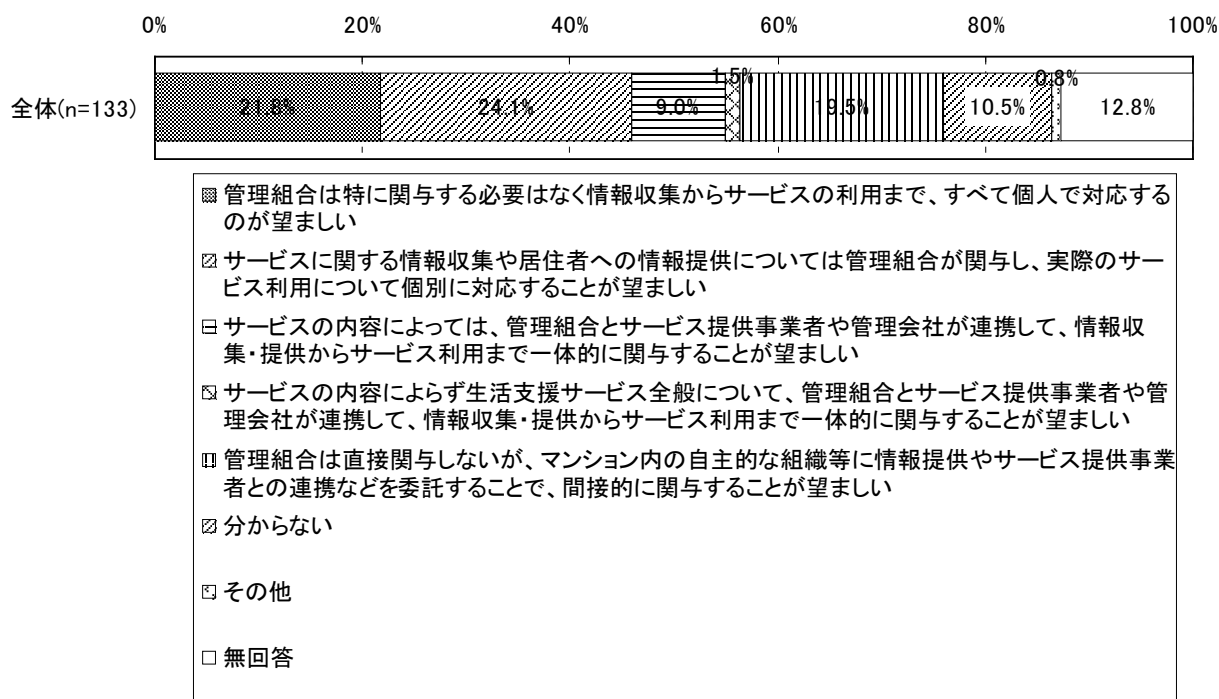


⑥ 居住者への生活支援サービスの提供（情報収集・提供、サービス利用）に対する管理組合の関わり

居住者への生活支援サービスの提供に対する管理組合の関わり方については、「情報提供については管理組合が関与、実際のサービス利用は個別に対応」の割合が 24.1%、「すべて個人で対応」が 21.8%、「マンション内の自主的な組織等に情報提供やサービス提供事業者との連携などを委託」が 19.5%であった。一方で「サービスの内容によっては、管理組合とサービス提供事業者や管理会社が連携して一体的に関与」は 9.0%、「サービスの内容によらず生活支援サービス全般について管理組合とサービス提供事業者や管理会社が連携した一体的に関与」は 1.5%であった。

また、交流活動の有無別にみると、交流活動があるマンションでは「マンション内の自主的な組織等に情報提供やサービス提供事業者との連携などを委託」の割合が他と比較して高かった。

図表 96 居住者への生活支援サービスの提供に対する管理組合の関わり（単数回答）問 41 n=133



図表 97 交流活動の有無別

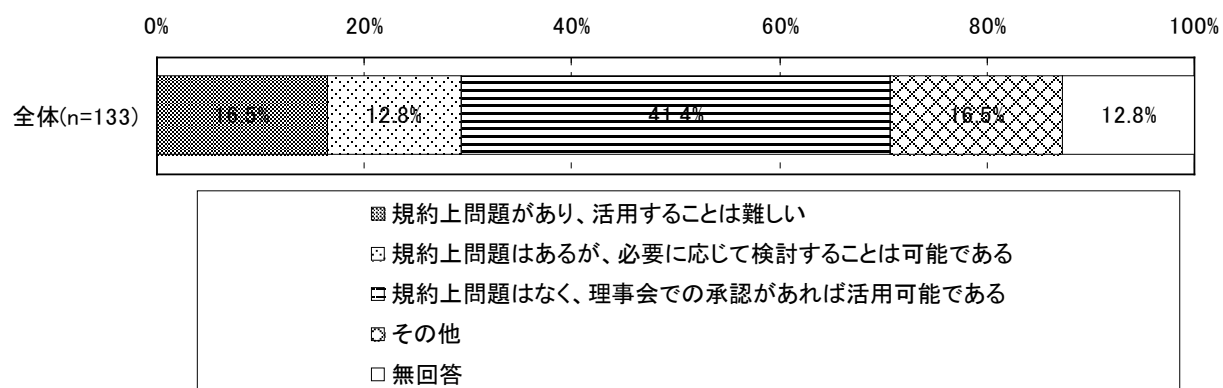
居住者への生活支援サービスの提供に対する管理組合の関わり（単数回答）問 41 n=133

	調査数	すべて個人で対応	情報提供については管理組合が関与、実際のサービス利用は個別に対応	サービスの内容によっては、管理組合とサービス提供事業者や管理会社が連携して一体的に関与	サービスの内容によらず生活支援サービス全般について管理組合とサービス提供事業者や管理会社が連携した一体的に関与	マンション内の自主的な組織等に情報提供やサービス提供事業者との連携などを委託	分からない	その他	無回答
全体	133 100.0	29 21.8	32 24.1	12 9.0	2 1.5	26 19.5	14 10.5	1 0.8	17 12.8
ある	41 100.0	5 12.2	12 29.3	2 4.9	-	13 31.7	2 4.9	-	7 17.1
ない	88 100.0	24 27.3	17 19.3	10 11.4	2 2.3	13 14.8	12 13.6	1 1.1	9 10.2

⑦ 管理人室や集会場等を活用して生活支援サービスを提供することの可能性

管理人室や集会場等の活用の可能性については、「規約上問題はなく、理事会の承認があれば活用できる」としたマンションが41.4%と最も多かった。

図表 98 管理人室や集会場等を活用した生活支援サービス提供の可能性（単数回答）問 42 n=133



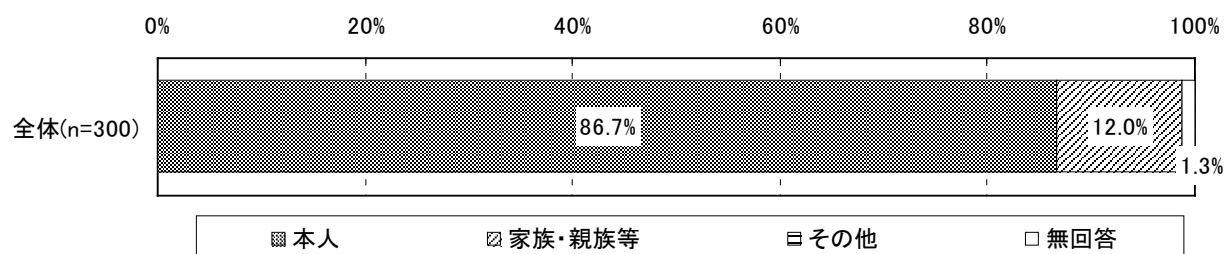
(2) 居住者調査

1) 回答者概要

① 回答者属性

回答者は「本人」が 86.7%、「家族・親族等」が 12.0%であった。

図表 99 回答者属性（単数回答）問 1 n=300

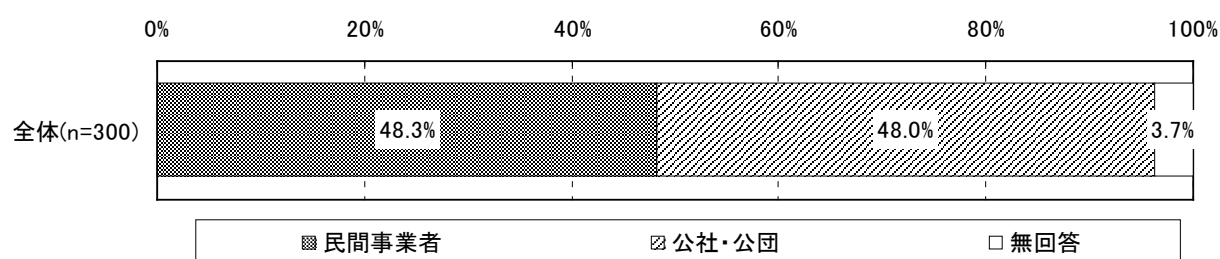


2) 居住するマンションについて

① 販売元

販売元について「民間事業者」が 48.3%、「公社・公団」が 48.0%であった。

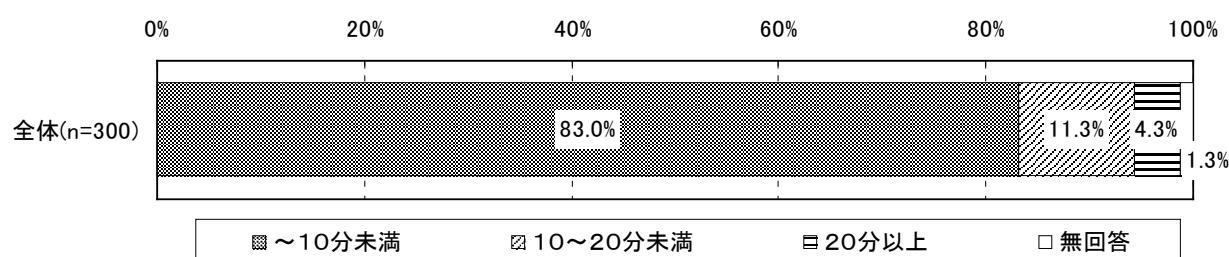
図表 100 マンション販売元（単数回答）問 3 n=300



② 最寄りの駅もしくは最寄りのバス停までに要するおおよその時間（徒歩）

最寄の駅までの時間（徒歩）は、「10 分未満」が 83.0%、「10～20 分未満」が 11.3%であった。

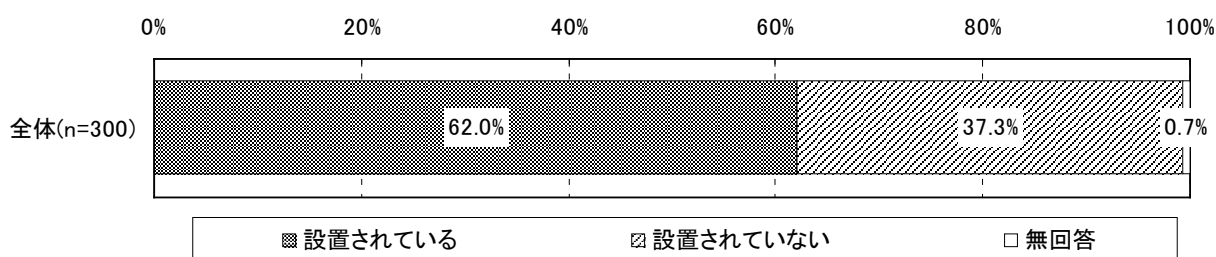
図表 101 最寄りの駅もしくは最寄りのバス停までに要する時間（徒歩）（単数回答）問 4 n=300



③ エレベーターの設置の有無

エレベーターの設置の有無は、「設置されている」が 62.0%、「設置されていない」が 37.3%であった。

図表 102 エレベーターの設置の有無（単数回答）問 5 n=300



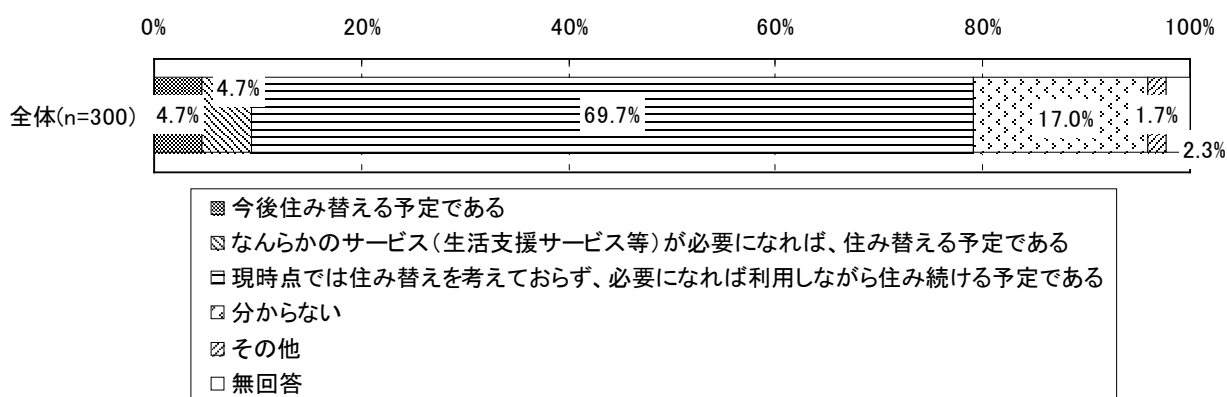
3) 現時点での住み替えの意向について

① 現時点における住み替えの意向

現時点での住み替えの意向については、「現時点では住み替えを予定しておらず、サービスが必要になれば利用しながら住み続ける予定」が 69.7%と最も多く、「住み替える予定」「サービスが必要になれば住み替える予定」はそれぞれ 4.7%であった。

年齢別にみると、65歳以上では「サービスが必要になれば利用しながら住み続ける予定」が 75.4%と 65歳未満と比べ割合が高かった。

図表 103 現時点における住み替えの意向（単数回答）問 8 n=300



図表 104 年齢別 現時点における住み替えの意向（単数回答）問 8 n=300

	調査数	今後住み替える予定	なんらかのサービスが必要になれば、住み替える予定	サービスが必要になれば利用しながら住み続ける予定	分からない	その他	無回答
全体	300 100.0	14 4.7	14 4.7	209 69.7	51 17.0	5 1.7	7 2.3
65歳未満	95 100.0	7 7.4	5 5.3	56 58.9	24 25.3	2 2.1	1 1.1
65歳以上	203 100.0	7 3.4	9 4.4	153 75.4	26 12.8	3 1.5	5 2.5

図表 105 世帯形態別 現時点における住み替えの意向（単数回答）問 8 n=300

	調査数	今後住み替える予定	なんらかのサービスが必要になれば、住み替える予定	サービスが必要になれば利用しながら住み続ける予定	分からない	その他	無回答
全体	300 100.0	14 4.7	14 4.7	209 69.7	51 17.0	5 1.7	7 2.3
単身世帯（一人暮らし）	84 100.0	7 8.3	7 8.3	57 67.9	11 13.1	－	2 2.4
夫婦のみの世帯	129 100.0	2 1.6	5 3.9	98 76.0	18 14.0	3 2.3	3 2.3
その他の世帯	82 100.0	5 6.1	2 2.4	50 61.0	22 26.8	2 2.4	1 1.2

図表 106 支援者の有無別 現時点における住み替えの意向（単数回答）問 8 n=300

	調査数	今後住み替える予定	なんらかのサービスが必要になれば、住み替える予定	サービスが必要になれば利用しながら住み続ける予定	分からない	その他	無回答
全体	300 100.0	14 4.7	14 4.7	209 69.7	51 17.0	5 1.7	7 2.3
いる	179 100.0	4 2.2	6 3.4	130 72.6	32 17.9	3 1.7	4 2.2
いない	104 100.0	8 7.7	7 6.7	70 67.3	16 15.4	1 1.0	2 1.9

4) 居住者の概要

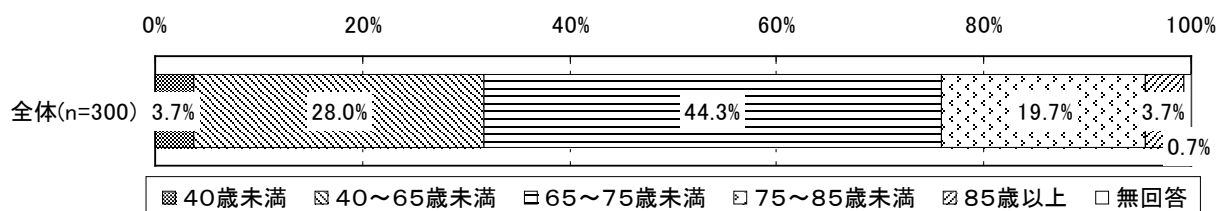
① 年齢

居住者の平均年齢は 68.4 歳であった。年齢区分別にみると、前期高齢者である「65～75 歳未満」が 44.3%と最も多く、「75～85 歳未満」は 19.7%であった。

図表 107 平均年齢（数値回答）問 9 n=300

平均年齢
68.4歳

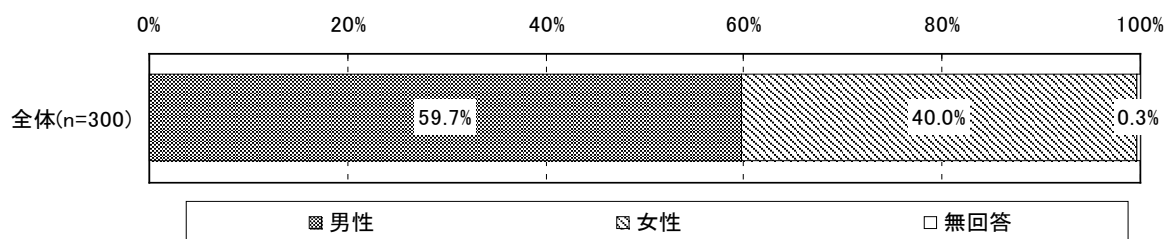
図表 108 年齢区分（数値回答）問 9 n=300



② 性別

性別は、「男性」が 59.7%、「女性」が 40.0%であった。

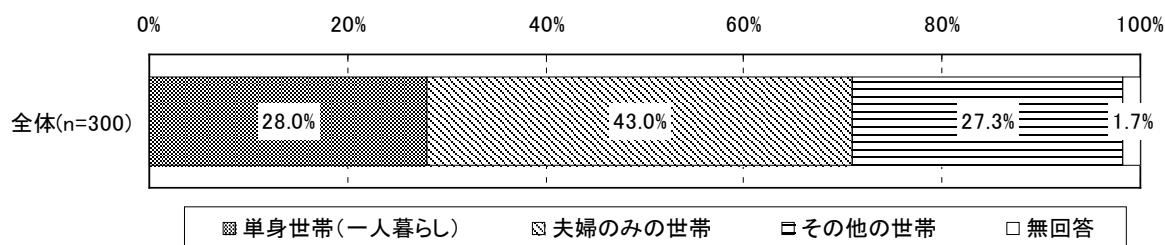
図表 109 性別（単数回答）問 10 n=300



③ 世帯構成

世帯構成は、「夫婦のみ世帯」が 43.0%と最も多く、「単身世帯」は 28.0%、「その他の世帯」は 27.3%であった。

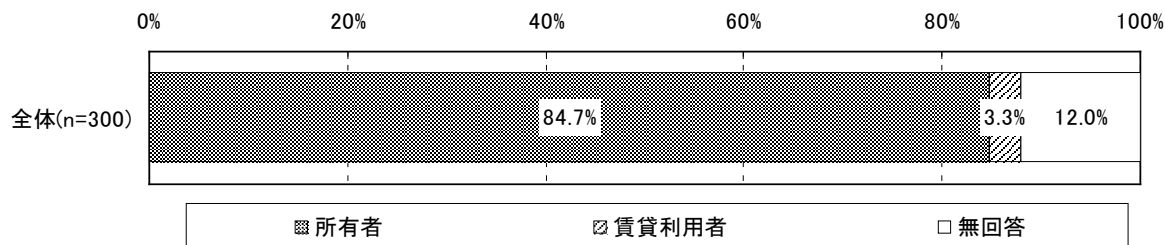
図表 110 世帯構成（単数回答）問 11 n=300



④ 入居形態

入居形態は「所有者」が 84.7%、「賃貸利用者」が 3.3%であった。

図表 111 入居形態（単数回答）問 6 n=300

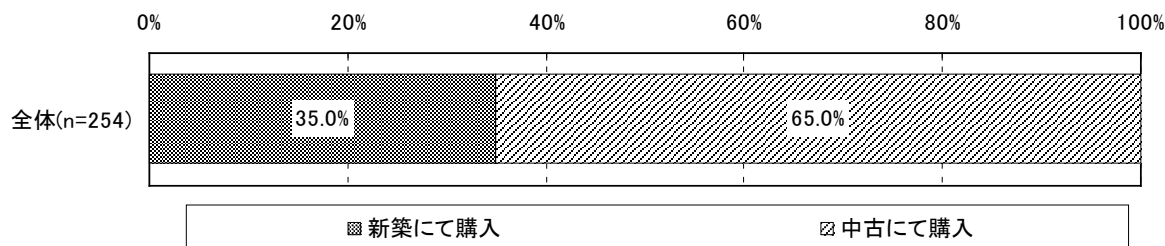


<所有者の場合>

⑤ 所有者のマンション購入種別

マンションの購入種別は、「新築にて購入」が 35.0%、「中古にて購入」が 65.0%であった。

図表 112 マンション購入種別（単数回答）問 6-1 n=254



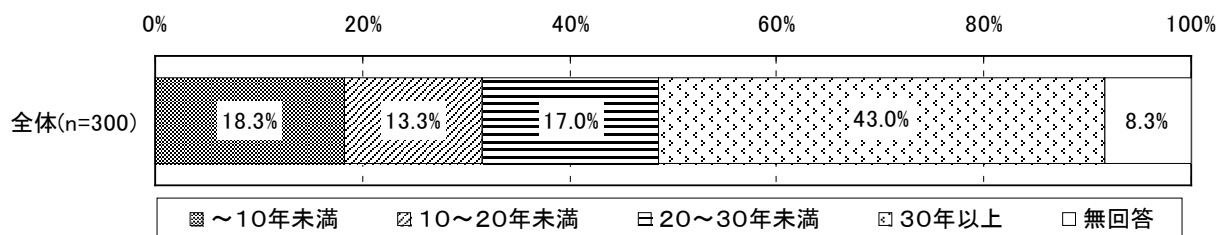
⑥ 居住年数

平均の居住年数は、24.1年であった。

図表 113 平均居住年数（数値回答）問 7 n=300

平均居住年数
24.1年

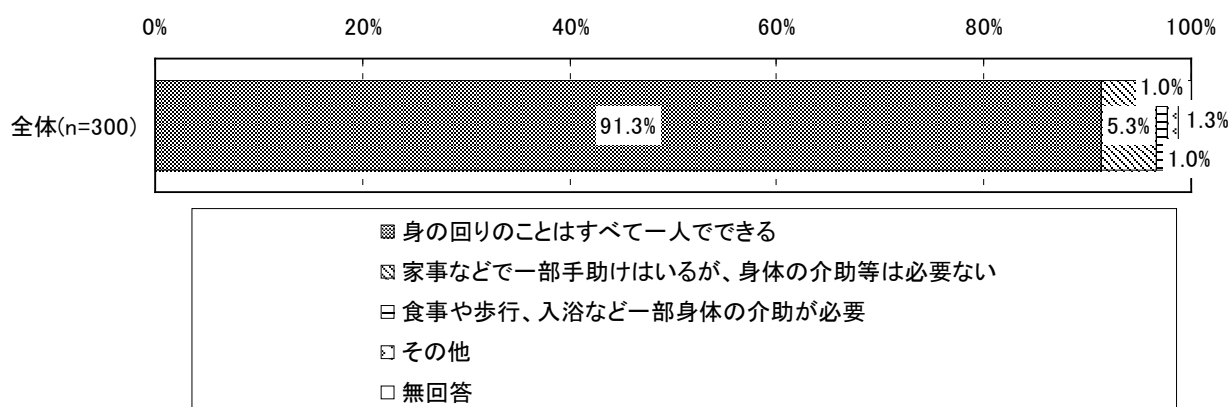
図表 114 居住年数区分（数値回答）問 7 n=300



⑦ 身体状況

身体状況は、「身の回りのことはすべて一人で行える」居住者が 91.3%であった。

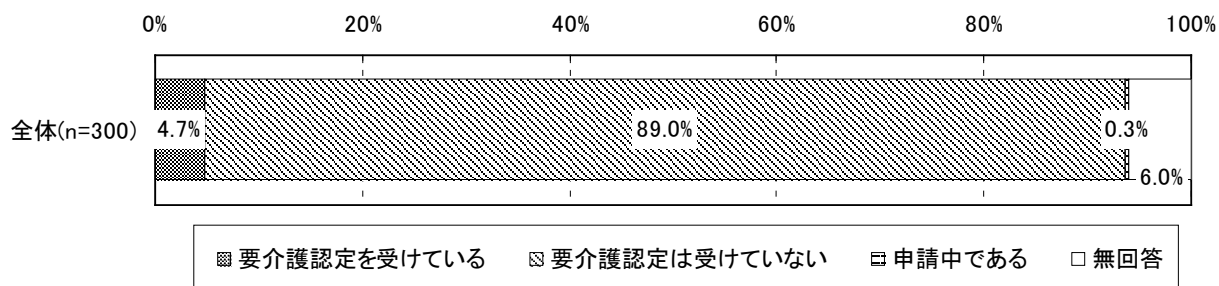
図表 115 身体状況（単数回答）問 12 n=300



⑧ 要介護認定

要介護認定を受けている居住者は 4.7%であった。

図表 116 認定状況（単数回答）問 13 n=300

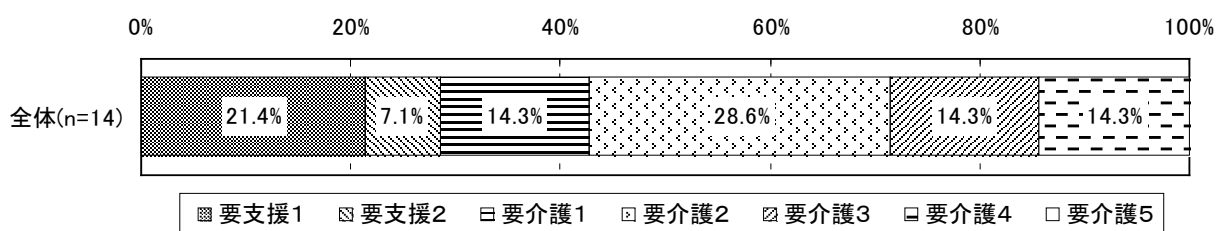


<要介護認定を受けている場合>

⑨ 認定区分

認定区分をみると、「要介護2」が28.6%、「要介護3」および「要介護4」が14.3%であった。

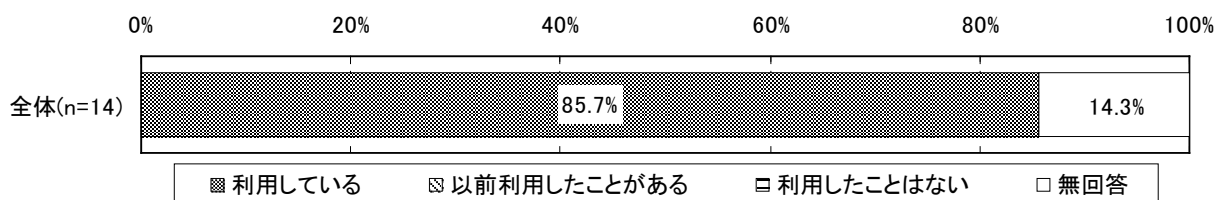
図表 117 認定区分（単数回答）問 13-1 n=14



⑩ 介護保険サービスの利用状況（認定を受けている方）

介護保険の利用状況は、認定を受けている方のうち85.7%が利用していた。

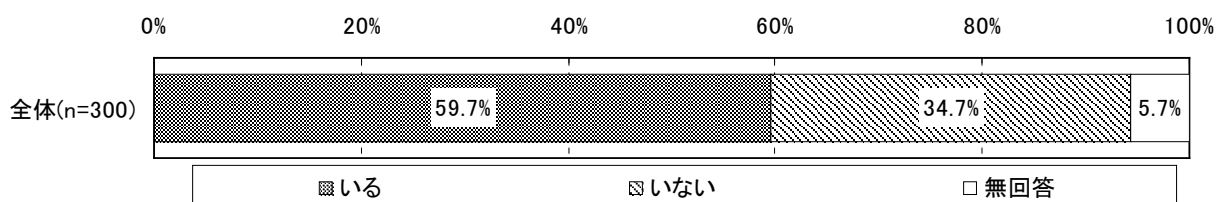
図表 118 介護保険サービスの利用状況（単数回答）問 13-2 n=14



⑪ 支援をしてくれる人の有無（金銭以外の家事等の支援）

支援してくれる人の有無は、「いる」とした居住者が59.7%、「いない」とした居住者が34.7%であった。

図表 119 支援をしてくれる人の有無（単数回答）問 14 n=300

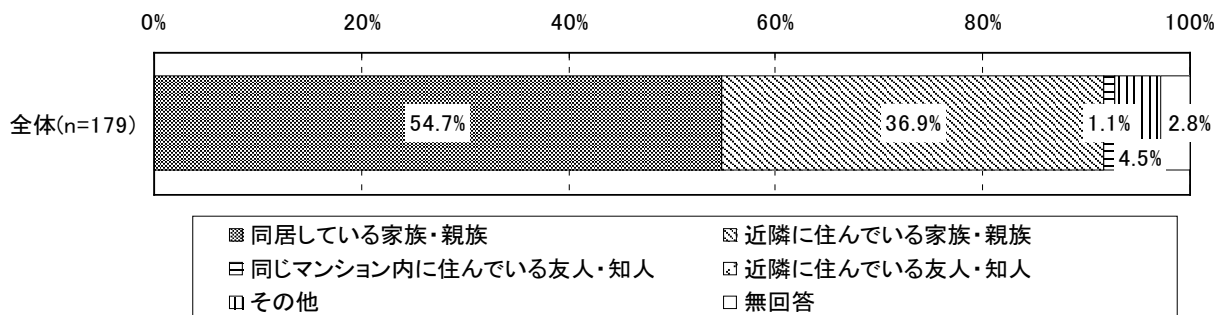


<支援者がいる場合>

⑫ 主に支援してくれる人

主に支援してくれる人は、「同居している家族・親族」が54.7%、「近隣の家族・親族」が36.9%であった。

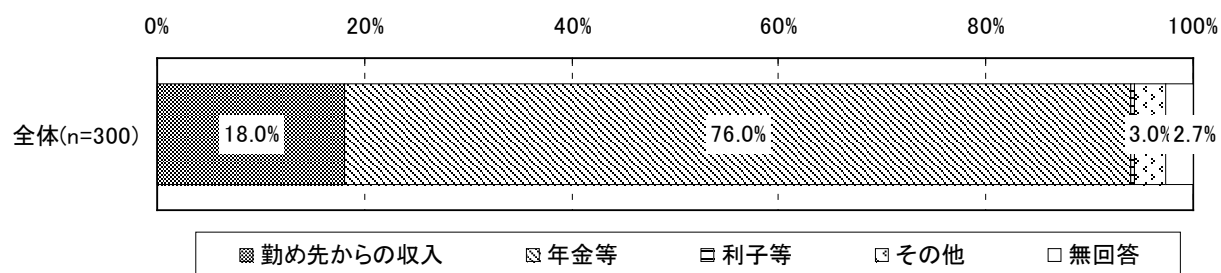
図表 120 支援者（単数回答）問 14-1 n=179



⑬ 主な収入源

主な収入源は「年金等」が76.0%と最も多く、「勤め先からの収入」が18.0%であった。

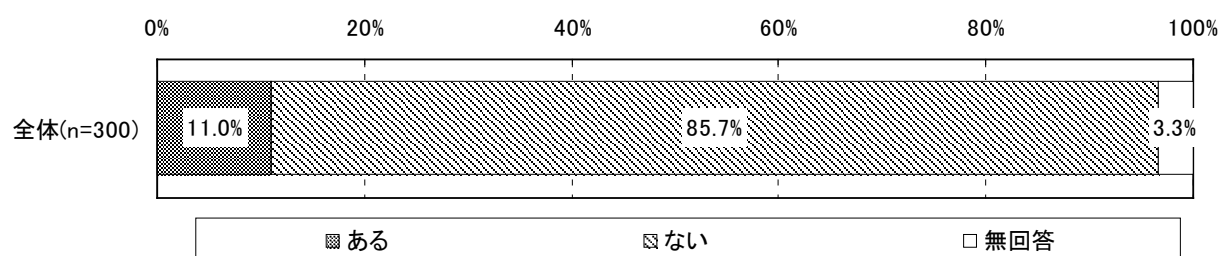
図表 121 主な収入源（単数回答）問 15 n=300



⑭ 住宅ローン残高の有無

住宅ローン残高の有無は、「ある」とした居住者が11.0%、「ない」とした居住者が85.7%であった。

図表 122 住宅ローン残高の有無（単数回答）問 16 n=300

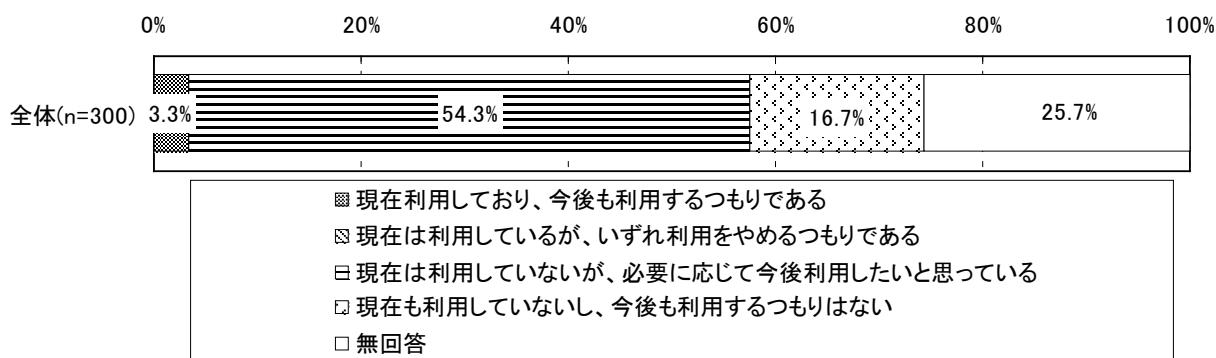


5) 現在の生活支援サービスの利用状況および今後のニーズについて

① 現在の生活支援サービスの利用状況と今後の利用意向

現在の利用状況と今後の利用意向については、「現在は利用していないが、必要に応じて今後利用したい」とした居住者が 54.3%と最も多く、「今後も利用するつもりはない」とした居住者は 16.7%であった。

図表 123 現在の利用状況と今後の利用意向（単数回答）問 17 n=300



図表 124 年齢別 現在の利用状況と今後の利用意向（単数回答）問 17 n=300

	調査数	現在利用しており、今後も利用するつもりである	現在は利用しているが、いずれ利用をやめるつもりである	現在は利用していないが、必要に応じて今後利用したいと思っている	現在も利用していないし、今後も利用するつもりはない	無回答
全体	300 100.0	10 3.3	-	163 54.3	50 16.7	77 25.7
65歳未満	95 100.0	1 1.1	-	52 54.7	23 24.2	19 20.0
65歳以上	203 100.0	9 4.4	-	110 54.2	27 13.3	57 28.1

図表 125 世帯形態別 現在の利用状況と今後の利用意向（単数回答）問 17 n=300

	調査数	現在利用しており、今後も利用するつもりである	現在は利用しているが、いずれ利用をやめるつもりである	現在は利用していないが、必要に応じて今後利用したいと思っている	現在も利用していないし、今後も利用するつもりはない	無回答
全体	300 100.0	10 3.3	-	163 54.3	50 16.7	77 25.7
単身世帯（一人暮らし）	84 100.0	4 4.8	-	45 53.6	11 13.1	24 28.6
夫婦のみの世帯	129 100.0	4 3.1	-	75 58.1	22 17.1	28 21.7
その他の世帯	82 100.0	2 2.4	-	41 50.0	17 20.7	22 26.8

<現在サービスを利用していないが今後必要があれば利用してみたい方>

② 具体的に利用してみたいサービス

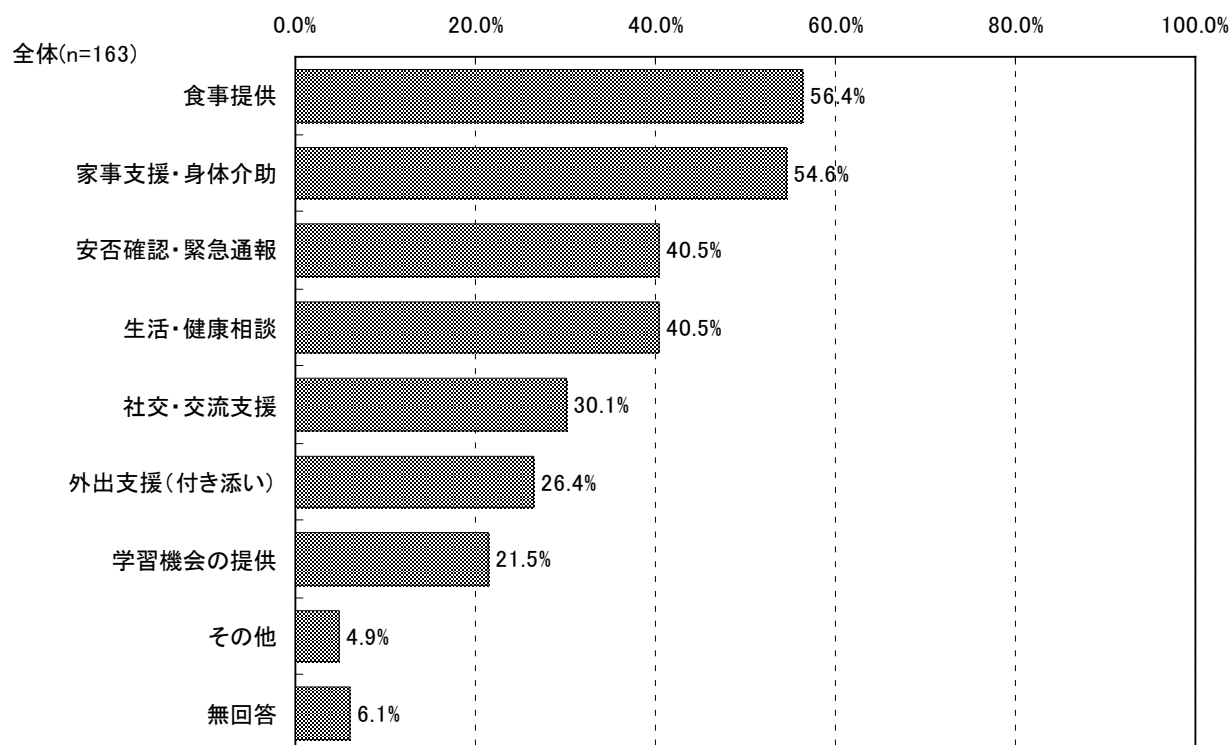
具体的に利用してみたいサービスは、「食事提供」が56.4%、「家事支援・身体介護」が54.6%、「安否確認・緊急通報」「生活・健康相談」が40.5%であった。

年齢別にみると、65歳以上では「安否確認・緊急通報」の割合が65歳未満と比べ高かった。

また、性別では「男性」は「家事支援・身体介護」「生活・健康相談」の割合が女性と比べ高く、「女性」は「安否確認・緊急通報」「学習機会の提供」の割合が男性と比べ高かった。

世態形態別にみると、「単身世帯」では「安否確認・緊急通報」の割合が他と比べ高かった。

図表 126 具体的に利用してみたいサービス（複数回答）問 17-6 n=163



図表 127 年齢別 具体的に利用してみたいサービス（複数回答）問 17-6 n=163

	調査数	食事提供	家事支援・身体介護	安否確認・緊急通報	外出支援(付き添い)	生活・健康相談	社交・交流支援	学習機会の提供	その他	無回答
全体	163 100.0	92 56.4	89 54.6	66 40.5	43 26.4	66 40.5	49 30.1	35 21.5	8 4.9	10 6.1
65歳未満	52 100.0	28 53.8	27 51.9	16 30.8	12 23.1	23 44.2	20 38.5	13 25.0	3 5.8	-
65歳以上	110 100.0	64 58.2	62 56.4	50 45.5	31 28.2	43 39.1	29 26.4	22 20.0	5 4.5	9 8.2

図表 128 性別 具体的に利用してみたサービス（複数回答）問 17-6 n=163

	調査数	食事提供	家事支援・身体介助	安否確認・緊急通報	外出支援（付き添い）	生活・健康相談	社交・交流支援	学習機会の提供	その他	無回答
全体	163 100.0	92 56.4	89 54.6	66 40.5	43 26.4	66 40.5	49 30.1	35 21.5	8 4.9	10 6.1
男性	100 100.0	58 58.0	59 59.0	36 36.0	23 23.0	44 44.0	31 31.0	19 19.0	3 3.0	6 6.0
女性	63 100.0	34 54.0	30 47.6	30 47.6	20 31.7	22 34.9	18 28.6	16 25.4	5 7.9	4 6.3

図表 129 世態形態別 具体的に利用してみたサービス（複数回答）問 17-6 n=163

	調査数	食事提供	家事支援・身体介助	安否確認・緊急通報	外出支援（付き添い）	生活・健康相談	社交・交流支援	学習機会の提供	その他	無回答
全体	163 100.0	92 56.4	89 54.6	66 40.5	43 26.4	66 40.5	49 30.1	35 21.5	8 4.9	10 6.1
単身世帯（一人暮らし）	45 100.0	25 55.6	23 51.1	24 53.3	12 26.7	17 37.8	13 28.9	8 17.8	3 6.7	4 8.9
夫婦のみの世帯	75 100.0	43 57.3	42 56.0	28 37.3	21 28.0	30 40.0	19 25.3	14 18.7	2 2.7	4 5.3
その他の世帯	41 100.0	23 56.1	24 58.5	14 34.1	10 24.4	18 43.9	16 39.0	12 29.3	3 7.3	2 4.9

図表 130 支援者の有無別 具体的に利用してみたサービス（複数回答）問 17-6 n=163

	調査数	食事提供	家事支援・身体介助	安否確認・緊急通報	外出支援（付き添い）	生活・健康相談	社交・交流支援	学習機会の提供	その他	無回答
全体	163 100.0	92 56.4	89 54.6	66 40.5	43 26.4	66 40.5	49 30.1	35 21.5	8 4.9	10 6.1
いる	105 100.0	60 57.1	58 55.2	32 30.5	22 21.0	41 39.0	31 29.5	19 18.1	4 3.8	6 5.7
いない	53 100.0	28 52.8	27 50.9	30 56.6	16 30.2	22 41.5	15 28.3	13 24.5	4 7.5	4 7.5

図表 131 今後の生活継続の可能性別 具体的に利用してみたサービス（複数回答）問 17-6 n=163

	調査数	食事提供	家事支援・身体介助	安否確認・緊急通報	外出支援（付き添い）	生活・健康相談	社交・交流支援	学習機会の提供	その他	無回答
全体	163 100.0	92 56.4	89 54.6	66 40.5	43 26.4	66 40.5	49 30.1	35 21.5	8 4.9	10 6.1
可能だと思う	81 100.0	40 49.4	39 48.1	25 30.9	16 19.8	36 44.4	27 33.3	19 23.5	4 4.9	5 6.2
難しいと思う	40 100.0	25 62.5	26 65.0	23 57.5	14 35.0	16 40.0	10 25.0	6 15.0	3 7.5	4 10.0
分からない	39 100.0	25 64.1	23 59.0	18 46.2	11 28.2	14 35.9	12 30.8	10 25.6	1 2.6	1 2.6

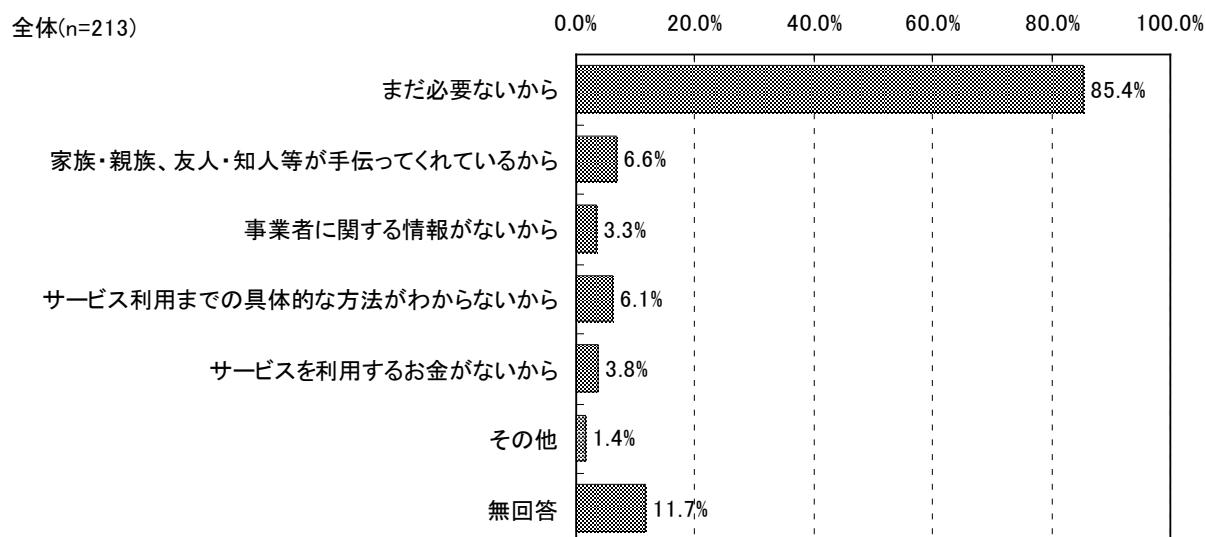
<現在サービスを利用していないが今後必要があれば利用してみたい方>

<現在利用しておらず今後も利用する予定はない方>

③ サービスを利用していない理由（現在利用していない方）

現在サービスを利用していない理由をみると、「まだ必要ないから」が85.4%であった。

図表 132 サービスを利用していない理由（複数回答）問 17-7 n=213



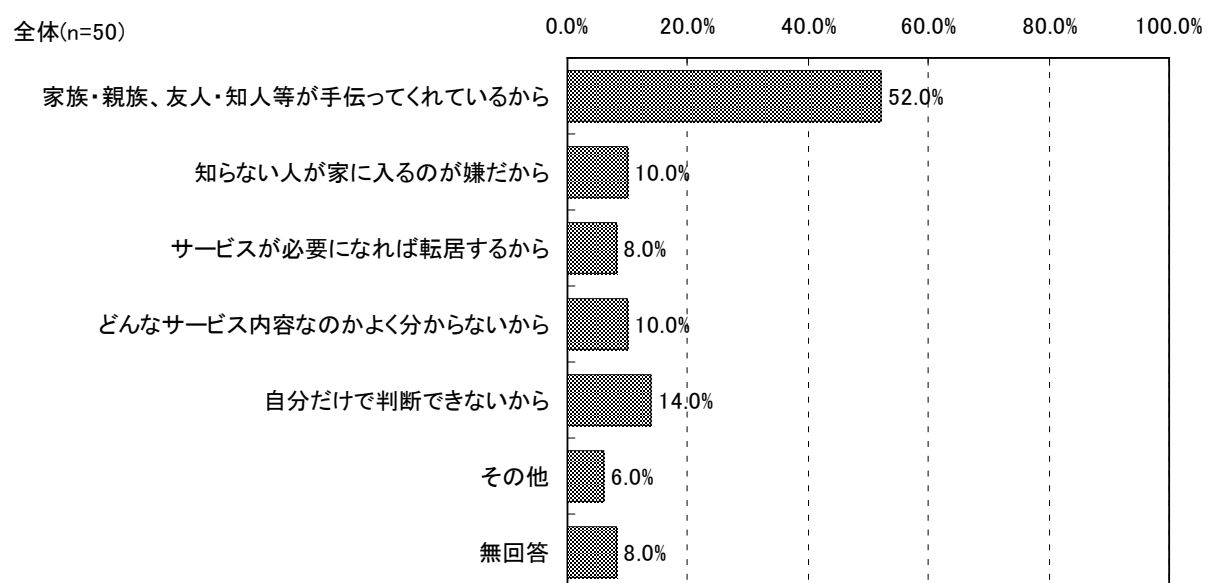
<現在利用しておらず今後も利用する予定はない方>

④ 今後も利用しない理由

今後も利用しない理由については、「家族・親族、友人・知人等が手伝ってくれるから」が52.0%であった。

世態形態別にみると、「単身世帯」では「サービスが必要になれば転居するから」の割合が高かった。

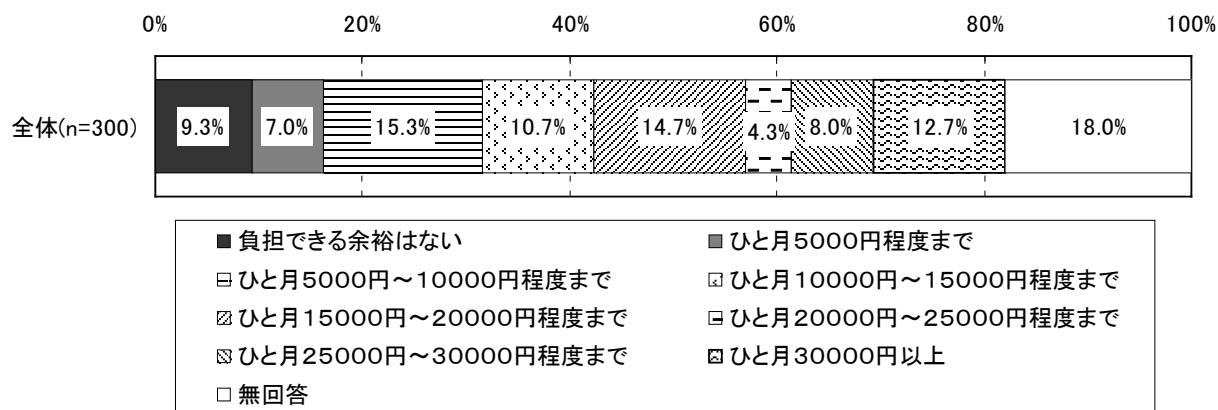
図表 133 今後も利用しない理由（複数回答）問 17-8 n=50



⑤ 生活支援サービスが必要になった場合に負担できる金額（ひと月）

生活支援サービスが必要になった場合に負担できる1か月の金額については、「5千～1万円まで」が15.3%、次いで「1万5千円～2万円まで」が14.7%であった。

図表 134 負担できる金額（単数回答）問 18 n=300



図表 135 年齢別 負担できる金額（単数回答）問 18 n=300

	調査数	負担できる余裕はない	ひと月5000円程度まで	ひと月5000円～10000円程度まで	ひと月10000円～15000円程度まで	ひと月15000円～20000円程度まで	ひと月20000円～25000円程度まで	ひと月25000円～30000円程度まで	ひと月30000円以上	無回答
全体	300 100.0	28 9.3	21 7.0	46 15.3	32 10.7	44 14.7	13 4.3	24 8.0	38 12.7	54 18.0
65歳未満	95 100.0	13 13.7	10 10.5	18 18.9	10 10.5	15 15.8	3 3.2	7 7.4	7 7.4	12 12.6
65歳以上	203 100.0	15 7.4	11 5.4	28 13.8	22 10.8	29 14.3	10 4.9	17 8.4	31 15.3	40 19.7

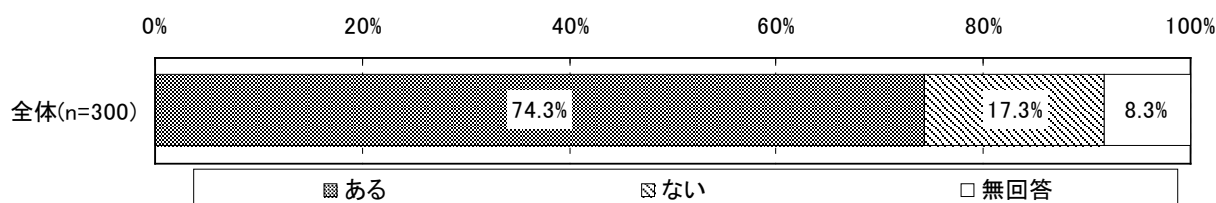
図表 136 主な収入源 負担できる金額（単数回答）問 18 n=300

	調査数	負担できる余裕はない	ひと月5000円程度まで	ひと月5000円～10000円程度まで	ひと月10000円～15000円程度まで	ひと月15000円～20000円程度まで	ひと月20000円～25000円程度まで	ひと月25000円～30000円程度まで	ひと月30000円以上	無回答
全体	300 100.0	28 9.3	21 7.0	46 15.3	32 10.7	44 14.7	13 4.3	24 8.0	38 12.7	54 18.0
勤め先からの収入	54 100.0	8 14.8	5 9.3	10 18.5	4 7.4	6 11.1	2 3.7	6 11.1	4 7.4	9 16.7
年金等	228 100.0	17 7.5	14 6.1	34 14.9	28 12.3	33 14.5	11 4.8	18 7.9	30 13.2	43 18.9
利子等	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
その他	9 100.0	2 22.2	1 11.1	1 11.1	-	1 11.1	-	-	3 33.3	1 11.1

⑥ 居住者を対象とした定期的な交流活動の有無

定期的な交流活動の有無については、「ある」が74.3%、「ない」が17.3%であった。

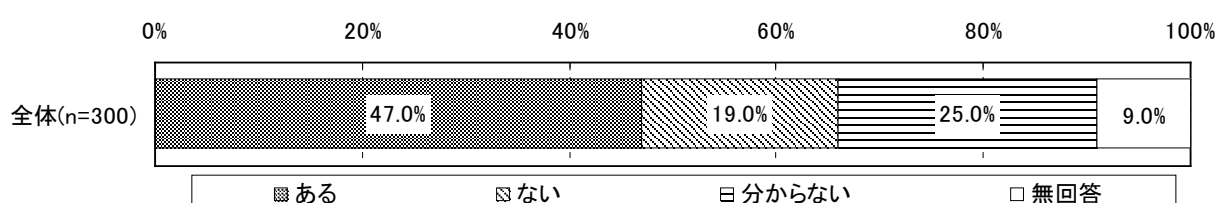
図表 137 定期的な交流活動の有無（単数回答）問 19 n=300



⑦ 高齢者の支援を目的とした自主的な組織の有無

高齢者の支援を目的とした自主的な組織の有無については、「ある」が47.0%、「ない」が19.0%であった。

図表 138 高齢者の支援を目的とした自主的な組織の有無（単数回答）問 20 n=300

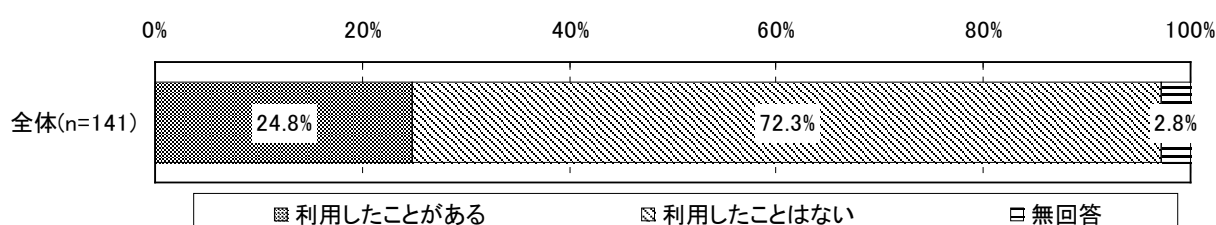


<自主的な組織がある場合>

⑧ 自主的な組織の利用の有無（自主組織がある場合）

自主的な組織の利用の有無については、「利用したことがある」が24.8%、「利用したことはない」が72.3%であった。

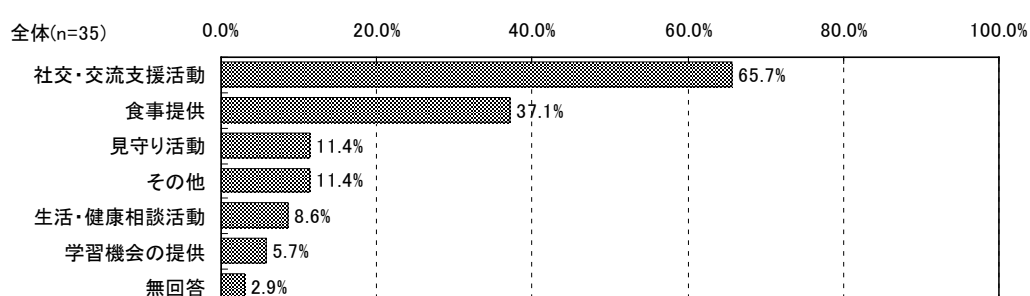
図表 139 自主的な組織の利用の有無（単数回答）問 20-1 n=141



⑨ 利用したことがある具体的な活動内容

利用したことがある具体的な活動内容については、「社交・交流支援活動」が65.7%と最も多く、次いで「食事提供」が37.1%であった。

図表 140 利用したことがある具体的な活動内容（単数回答）問 20-1-1 n=35

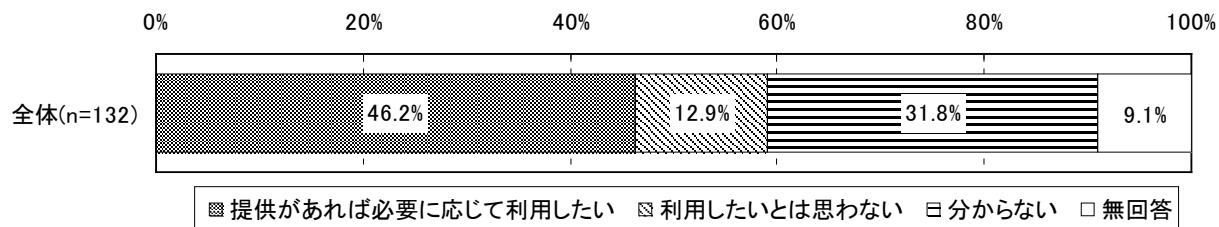


<自主的な組織がない場合>

⑩ 自主組織があった場合の利用意向

自主組織があった場合の利用意向については、「機会があれば必要に応じて利用したい」が46.2%と最も多かった。

図表 141 自主組織があった場合の利用意向（単数回答）問 20-2 n=132



6) マンションで生活を継続していくことについて

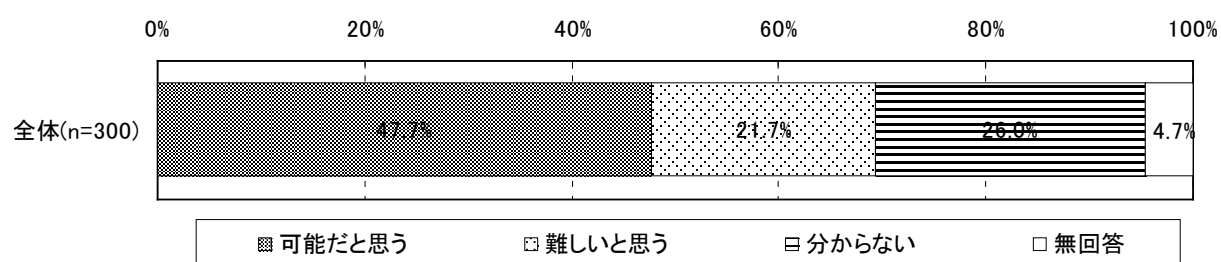
① 今後より高齢になった場合の生活継続の可能性

今後、より高齢になったときにマンションで生活継続が可能かどうか聞いたところ、「可能だと思う」は47.7%であり、「難しいと思う」と回答した人は21.7%、「分からない」は26.0%であった。

エレベーターの設置の有無別にみると、設置されているマンションでは「可能だと思う」が54.8%と設置されていないマンションに比べ高かった。

また、性別と世帯形態別にみると、単身世帯の男性では「難しいと思う」の割合が46.2%と高く、「夫婦のみ世帯」では「可能だと思う」の割合が60.6%と高かった。一方で女性は男性ほど世帯形態による差はみられなかった。

図表 142 今後より高齢になった場合の生活継続の可能性（単数回答）問 21 n=300



図表 143 エレベーターの設置の有無

今後より高齢になった場合の生活継続の可能性（単数回答）問 21 n=300

	調査数	可能だと思う	難しいと思う	分からない	無回答
全体	300	143	65	78	14
	100.0	47.7	21.7	26.0	4.7
設置されている	186	102	27	48	9
	100.0	54.8	14.5	25.8	4.8
設置されていない	112	39	38	30	5
	100.0	34.8	33.9	26.8	4.5

図表 144 現時点での住替え意向別

今後より高齢になった場合の生活継続の可能性（単数回答）問 21 n=300

	調査数	可能だと思う	難しいと思う	分からない	無回答
全体	300	143	65	78	14
	100.0	47.7	21.7	26.0	4.7
今後住み替える予定である	14	6	4	3	1
	100.0	42.9	28.6	21.4	7.1
なんらかのサービス（生活支援サービス等）が必要になれば、住み替える予定である	14	4	8	2	-
	100.0	28.6	57.1	14.3	-
現時点では住み替えを考えておらず、サービスが必要になれば利用しながら住み続ける予定である	209	105	40	53	11
	100.0	50.2	19.1	25.4	5.3
分からない	51	21	11	18	1
	100.0	41.2	21.6	35.3	2.0

図表 145 年齢別 今後より高齢になった場合の生活継続の可能性（単数回答）問 21 n=300

	調査数	可能だ と思う	難しい と思う	分からない	無回答
全体	300 100.0	143 47.7	65 21.7	78 26.0	14 4.7
65歳未満	95 100.0	40 42.1	18 18.9	33 34.7	4 4.2
65歳以上	203 100.0	103 50.7	47 23.2	43 21.2	10 4.9

図表 146 性別×世帯形態別

今後より高齢になった場合の生活継続の可能性（単数回答）問 21 n=300

	調査数	可能だ と思う	難しい と思う	分からない	無回答
全体	300 100.0	143 47.7	65 21.7	78 26.0	14 4.7
男性	179 100.0	100 55.9	41 22.9	35 19.6	3 1.7
単身世帯（一人暮らし）	26 100.0	8 30.8	12 46.2	5 19.2	1 3.8
夫婦のみの世帯	104 100.0	63 60.6	19 18.3	21 20.2	1 1.0
その他の世帯	46 100.0	27 58.7	10 21.7	9 19.6	－ －
女性	120 100.0	43 35.8	24 20.0	42 35.0	11 9.2
単身世帯（一人暮らし）	58 100.0	19 32.8	16 27.6	21 36.2	2 3.4
夫婦のみの世帯	25 100.0	10 40.0	5 20.0	5 20.0	5 20.0
その他の世帯	36 100.0	14 38.9	3 8.3	16 44.4	3 8.3

図表 147 自主的な組織の有無別 今後より高齢になった場合の生活継続の可能性（単数回答）問 21 n=300

	調査数	可能だ と思う	難しい と思う	分からない	無回答
全体	300 100.0	143 47.7	65 21.7	78 26.0	14 4.7
ある	141 100.0	86 61.0	22 15.6	29 20.6	4 2.8
ない	57 100.0	24 42.1	19 33.3	12 21.1	2 3.5
分からない	75 100.0	21 28.0	19 25.3	32 42.7	3 4.0

図表 148 支援者の有無別 今後より高齢になった場合の生活継続の可能性(単数回答)問 21 n=300

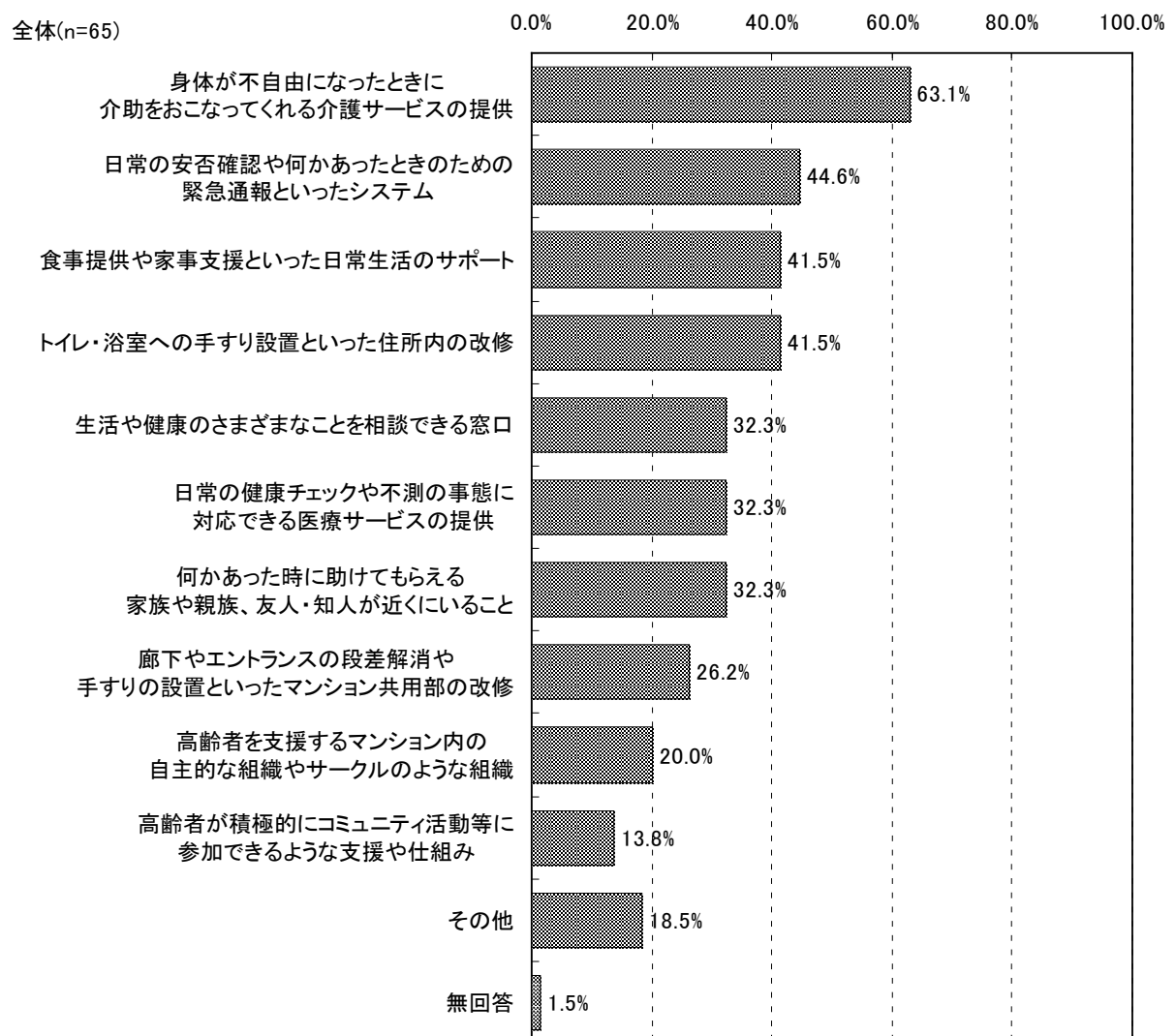
	調査数	可能だと思う	難しいと思う	分からない	無回答
全体	300 100.0	143 47.7	65 21.7	78 26.0	14 4.7
いる	179 100.0	101 56.4	33 18.4	38 21.2	7 3.9
いない	104 100.0	36 34.6	27 26.0	36 34.6	5 4.8

<今後の生活継続が難しいと回答された方>

② マンションで生活を継続していくために必要なこと

生活継続していくために必要なことについてみると、「介護サービスの提供」が 63.1%と最も高いが、生活支援サービスでは「安否確認や緊急通報システム」が 44.6%、「食事提供や家事支援などの日常生活のサポート」が 41.5%と割合が高った。

図表 149 マンションで生活を継続していくために必要なこと(複数回答)問 21-1 n=65



図表 150 年齢別 マンションで生活を継続していくために必要なこと（複数回答）問 21-1 n=65

	調査数	生活や健康のさまざまなことを相談できる窓口	日常の安否確認や何かあったときのための緊急通報といったシステム	食事提供や家事支援といった日常生活のサポート	身体が不自由になったときに介助をおこなってくれる介護サービスの提供	日常の健康チェックや不測の事態に対応できる医療サービスの提供	何かあった時に助けてもらえる家族や親族、友人・知人が近くにいること	高齢者が積極的にコミュニティ活動等に参加できるような支援や仕組み	高齢者を支援するマンション内の自主的な組織やサークルのような組織	廊下やエントランスの段差解消や手すりの設置といったマンション共用部の改修	トイレ・浴室への手すり設置といった住所内の改修	その他	無回答
全体	65 100.0	21 32.3	29 44.6	27 41.5	41 63.1	21 32.3	21 32.3	9 13.8	13 20.0	17 26.2	27 41.5	12 18.5	1 1.5
65歳未満	18 100.0	4 22.2	8 44.4	10 55.6	11 61.1	5 27.8	3 16.7	- -	2 11.1	3 16.7	7 38.9	3 16.7	- -
65歳以上	47 100.0	17 36.2	21 44.7	17 36.2	30 63.8	16 34.0	18 38.3	9 19.1	11 23.4	14 29.8	20 42.6	9 19.1	1 2.1

図表 151 性別 マンションで生活を継続していくために必要なこと（複数回答）問 21-1 n=65

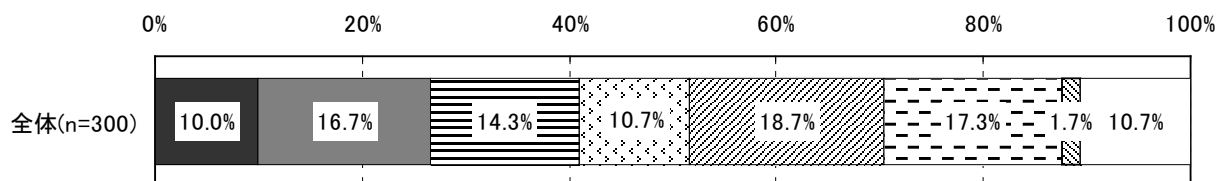
	調査数	生活や健康のさまざまなことを相談できる窓口	日常の安否確認や何かあったときのための緊急通報といったシステム	食事提供や家事支援といった日常生活のサポート	身体が不自由になったときに介助をおこなってくれる介護サービスの提供	日常の健康チェックや不測の事態に対応できる医療サービスの提供	何かあった時に助けてもらえる家族や親族、友人・知人が近くにいること	高齢者が積極的にコミュニティ活動等に参加できるような支援や仕組み	高齢者を支援するマンション内の自主的な組織やサークルのような組織	廊下やエントランスの段差解消や手すりの設置といったマンション共用部の改修	トイレ・浴室への手すり設置といった住所内の改修	その他	無回答
全体	65 100.0	21 32.3	29 44.6	27 41.5	41 63.1	21 32.3	21 32.3	9 13.8	13 20.0	17 26.2	27 41.5	12 18.5	1 1.5
男性	41 100.0	13 31.7	15 36.6	14 34.1	23 56.1	13 31.7	15 36.6	9 22.0	9 22.0	12 29.3	15 36.6	10 24.4	- -
女性	24 100.0	8 33.3	14 58.3	13 54.2	18 75.0	8 33.3	6 25.0	- -	4 16.7	5 20.8	12 50.0	2 8.3	1 4.2

③ 生活支援サービスを利用する際の管理組合の関与

生活支援サービスの利用に対する管理組合の関与については、「マンション内の自主的な組織等に情報提供やサービス提供事業者との連携を委託」とした割合が 18.7%、「情報収集や居住者への情報手強については管理組合が関与し、実際のサービスについては個別に対応」が 16.7%であった。

また、資産価値向上に対する意見別にみると、サービス提供事業者と管理組合が連携して高齢者に対応した生活支援サービスを提供することが資産価値向上となるとした居住者は、「管理組合とサービス提供事業者が連携して情報収集・提供からサービスまで一体的に関与することが望ましい」の割合が「そう思わない」とした居住者に比べ高かった。

図表 152 生活支援サービスを利用する際の管理組合の関与（単数回答）問 22 n=300



- ☒ 管理組合は特に関与する必要はなく、情報収集からサービスの利用まで、すべて個人で対応するのが望ましい
- ☒ サービスに関する情報収集や居住者への情報提供については管理組合が関与し、実際のサービス利用については個別に対応することが望ましい
- ☐ サービスの内容によっては、管理組合とサービス提供事業者や管理会社が連携して、情報収集・提供からサービス利用まで一体的に関与することが望ましい
- ☐ サービスの内容によらず生活支援サービス全般について、管理組合とサービス提供事業者や管理会社が連携して、情報収集・提供からサービス利用まで一体的に関与することが望ましい
- ☒ 管理組合は直接関与しないが、マンション内の自主的な組織等に情報提供やサービス提供事業者との連携などを委託することで、間接的に関与することが望ましい
- ☐ 分からない
- ☒ その他
- ☐ 無回答

図表 153 産価値向上に対する意見別

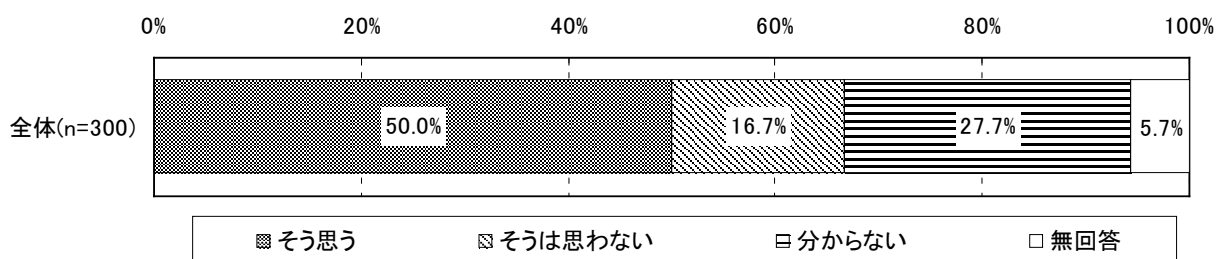
生活支援サービスを利用する際の管理組合の関与（単数回答）問 22 n=300

	調査数	すべて個人で対応	情報提供については管理組合が関与、実際のサービス利用は個別に対応	サービ スの内容によ っては、管 理組合とサー ビス提供事 業者や管理 会社 が連携して 一体的に 関与	サービ スの内容によ らず生活 支援サービ ス全般につ いて管 理組合とサー ビス提供事 業者や管理 会社 が連携した 一体的に 関与	サービ スの内容によ らず生活 支援サービ ス全般につ いて管 理組合とサー ビス提供事 業者や管理 会社 が連携した 一体的に 関与	マンシ ョン内の自 主的な組織 等に情報提 供やサービ ス提供事 業者との連 携などを委 託	分 か ら な い	そ の 他	無 回 答
全体	300 100.0	30 10.0	50 16.7	43 14.3	32 10.7	56 18.7	52 17.3	5 1.7	32 10.7	
そう思う	150 100.0	7 4.7	24 16.0	34 22.7	26 17.3	26 17.3	19 12.7	3 2.0	11 7.3	
そうは思わない	50 100.0	13 26.0	9 18.0	1 2.0	3 6.0	11 22.0	6 12.0	1 2.0	6 12.0	
分からない	83 100.0	10 12.0	16 19.3	7 8.4	3 3.6	18 21.7	23 27.7	- -	6 7.2	

④ 資産価値向上に対する意見

サービス提供事業者と管理組合が連携して高齢者に対応した生活支援サービスを提供することが資産価値向上となるとした居住者は50.0%、「そうは思わない」とした居住者は16.7%、「分からない」とした居住者は27.7%であった。

図表 154 資産価値向上に対する意見（単数回答）問 23 n=300



図表 155 年齢別 資産価値向上に対する意見（単数回答）問 23 n=300

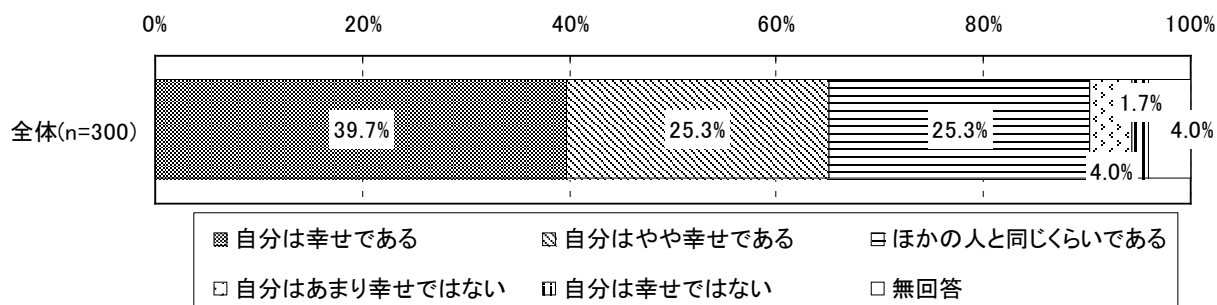
	調査数	そう思う	そうは思わない	分からない	無回答
全体	300 100.0	150 50.0	50 16.7	83 27.7	17 5.7
65歳未満	95 100.0	52 54.7	16 16.8	24 25.3	3 3.2
65歳以上	203 100.0	98 48.3	34 16.7	57 28.1	14 6.9

⑤ 現在の生活の幸福感について

現在の生活の幸福感については、「自分は幸せである」が39.7%と最も多く、次いで「やや幸せである」「他の人と同じくらいである」が25.3%であった。

年齢別では特に差は見られなかった。性別でみると「女性」は「男性」に比べ「自分は幸せである」とした割合が高かった。また、世帯形態別にみると「単身世帯」は他の世帯と比べ「自分は幸せである」とした割合が低かった。

図表 156 幸福感（単数回答）問 24 n=300



図表 157 年齢別 幸福感（単数回答）問 24 n=300

	調査数	自分は幸せである	自分はやや幸せである	ほかの人と同じくらいである	自分はあまり幸せではない	自分は幸せではない	無回答
全体	300 100.0	119 39.7	76 25.3	76 25.3	12 4.0	5 1.7	12 4.0
65歳未満	95 100.0	39 41.1	20 21.1	24 25.3	6 6.3	3 3.2	3 3.2
65歳以上	203 100.0	79 38.9	55 27.1	52 25.6	6 3.0	2 1.0	9 4.4

図表 158 性別 幸福感（単数回答）問 24 n=300

	調査数	自分は幸せである	自分はやや幸せである	ほかの人と同じくらいである	自分はあまり幸せではない	自分は幸せではない	無回答
全体	300 100.0	119 39.7	76 25.3	76 25.3	12 4.0	5 1.7	12 4.0
男性	179 100.0	65 36.3	41 22.9	57 31.8	4 2.2	4 2.2	8 4.5
女性	120 100.0	54 45.0	34 28.3	19 15.8	8 6.7	1 0.8	4 3.3

図表 159 世帯形態別 幸福感（単数回答）問 24 n=300

	調査数	自分は幸せである	自分はやや幸せである	ほかの人と同じくらいである	自分はあまり幸せではない	自分は幸せではない	無回答
全体	300 100.0	119 39.7	76 25.3	76 25.3	12 4.0	5 1.7	12 4.0
単身世帯（一人暮らし）	84 100.0	24 28.6	29 34.5	20 23.8	7 8.3	4 4.8	- -
夫婦のみの世帯	129 100.0	55 42.6	29 22.5	36 27.9	2 1.6	- -	7 5.4
その他の世帯	82 100.0	36 43.9	17 20.7	20 24.4	3 3.7	1 1.2	5 6.1

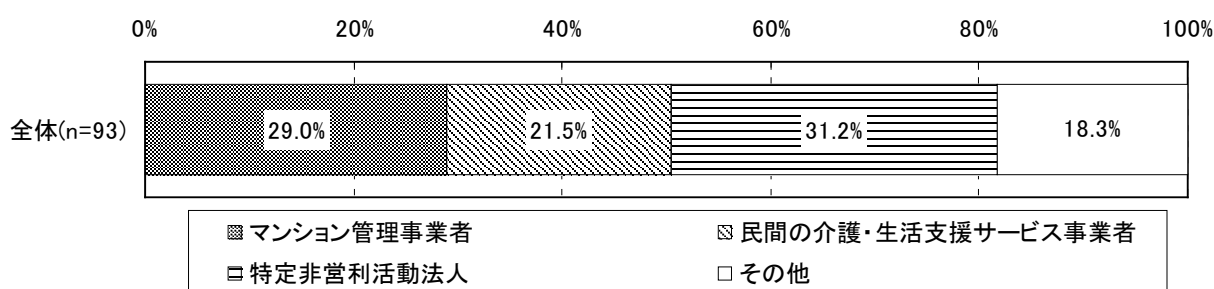
(3) サービス提供事業者・管理会社調査

1) 事業者の概要（2011 年 9 月末現在）について

① 事業者の種別

事業者の種別は、「マンション管理事業者」が 29.0%、「民間の介護・生活支援サービス事業者」が 21.5%、「特定非営利活動法人」が 31.2%であった。

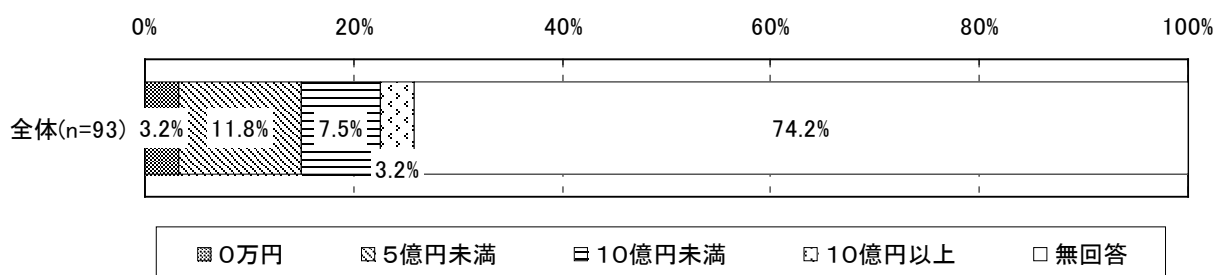
図表 160 事業所の種別（単数回答）問 1 n=93



②（介護保険事業者）介護保険、および介護保険外事業の総収入（売上）

介護保険事業者の総売上は、「5 億未満」が 11.8%、「10 億円未満」が 7.5%であった。

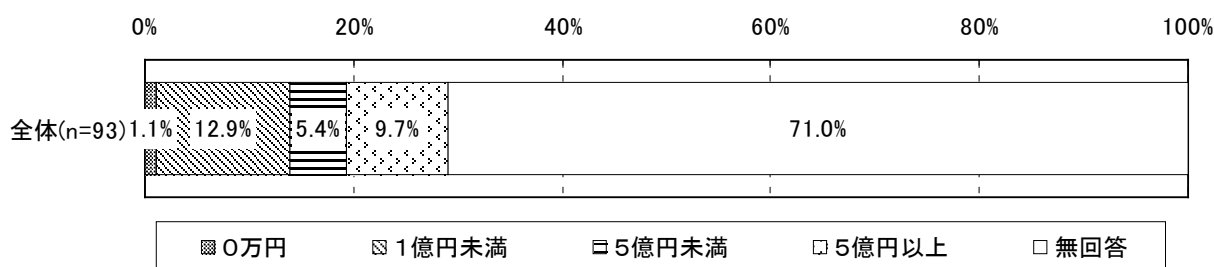
図表 161 介護保険、および介護保険外事業の総収入（数値回答）問 2 n=93



③（介護保険事業者）介護保険事業

介護保険事業の総売上は、「1 億未満」が 12.9%であった。

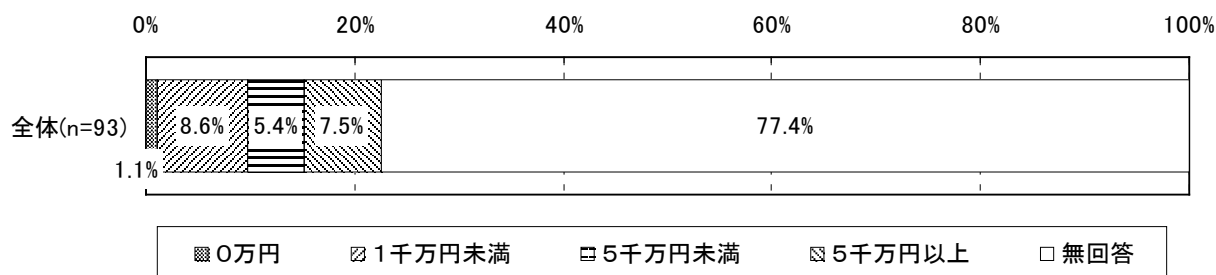
図表 162 介護保険事業の総収入（売上）（数値回答）問 2 n=93



④（介護保険事業者）介護保険外事業

介護保険外事業の総売上は「1 千万円未満」が 8.6%であった。

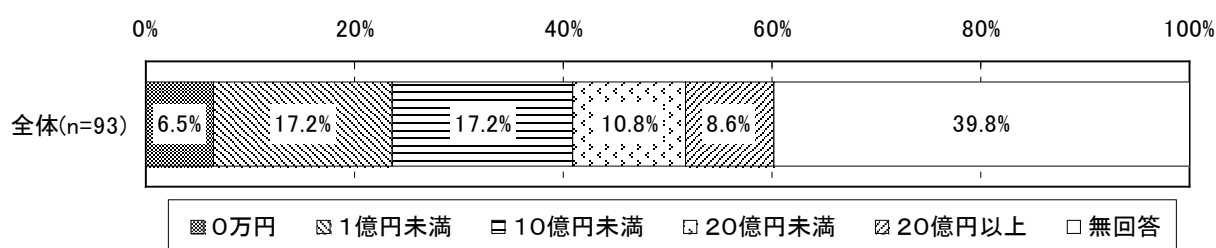
図表 163 介護保険外事業の総収入（売上）（数値回答）問 2 n=93



⑤（介護保険事業者以外）事業の総収入（売上）

介護保険事業者以外の総売上は、「1億円未満」「10億円未満」が17.2%であった。

図表 164 事業の総収入（売上）（数値回答）問 2 n=93



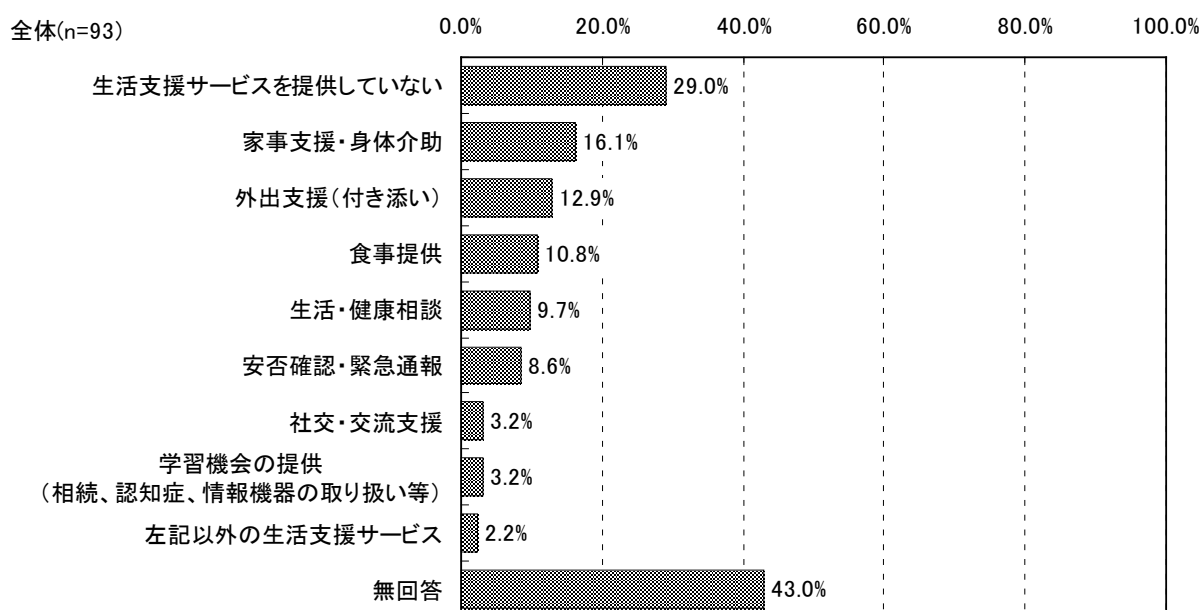
2) 高齢者向け生活支援サービス事業の実施状況について

① 高齢者を対象に提供している生活支援サービス（介護保険外）

高齢者を対象に提供している生活支援サービスについては、「家事支援・身体介護」が16.1%、「外出支援」が12.9%、「食事提供」が10.8%であった。

また、事業者別にみると、「マンション管理事業者」では生活支援サービスを提供している事業者はなかった。

図表 165 高齢者を対象に提供している生活支援サービス（複数回答）問 3(1) n=93



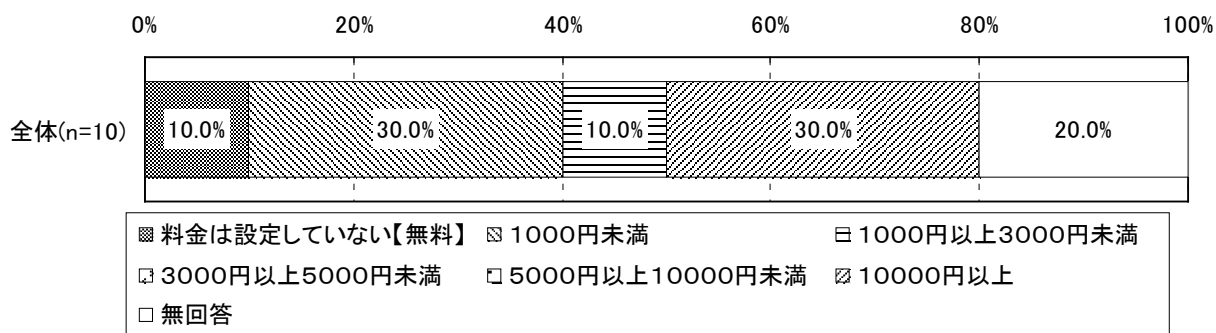
図表 166 事業者種別 高齢者を対象に提供している生活支援サービス（複数回答）問3(1) n=93

	調査数	食事提供	家事支援・身体介助	安否確認・緊急通報	外出支援（付き添い）	生活・健康相談	社交・交流支援	学習機会の提供	左記以外の生活支援サービス	生活支援サービスを提供していない	無回答
全体	93 100.0	10 10.8	15 16.1	8 8.6	12 12.9	9 9.7	3 3.2	3 3.2	2 2.2	27 29.0	40 43.0
マンション管理事業者	27 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	19 70.4	8 29.6
民間の介護・生活支援サービス事業者	20 100.0	5 25.0	8 40.0	4 20.0	5 25.0	3 15.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	8 40.0
特定非営利活動法人	29 100.0	3 10.3	6 20.7	3 10.3	6 20.7	5 17.2	1 3.4	2 6.9	1 3.4	2 6.9	14 48.3
その他	17 100.0	2 11.8	1 5.9	1 5.9	1 5.9	1 5.9	1 5.9	-	-	5 29.4	10 58.8

各生活支援サービスの利用者一人当たりの平均月利用額については以下の通りである。対象数が少ないことからあくまでも参考とする。

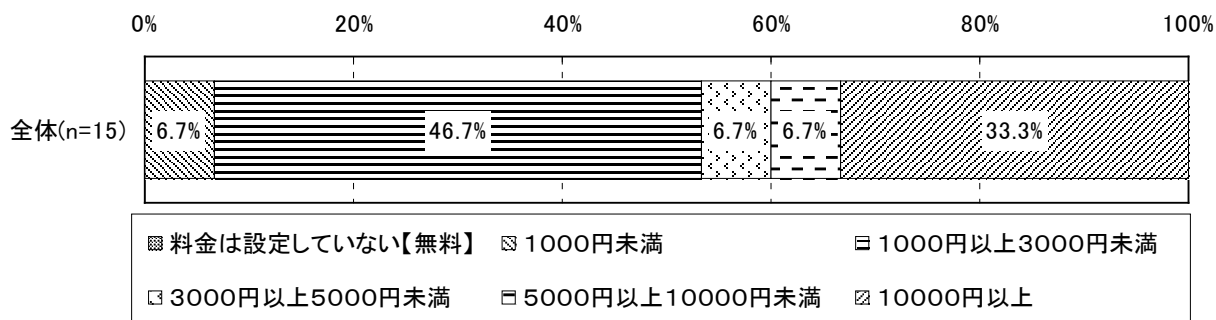
② 利用者一人当たりの平均月利用総額（食事提供）

図表 167 食事提供（単数回答）問3-1 n=10



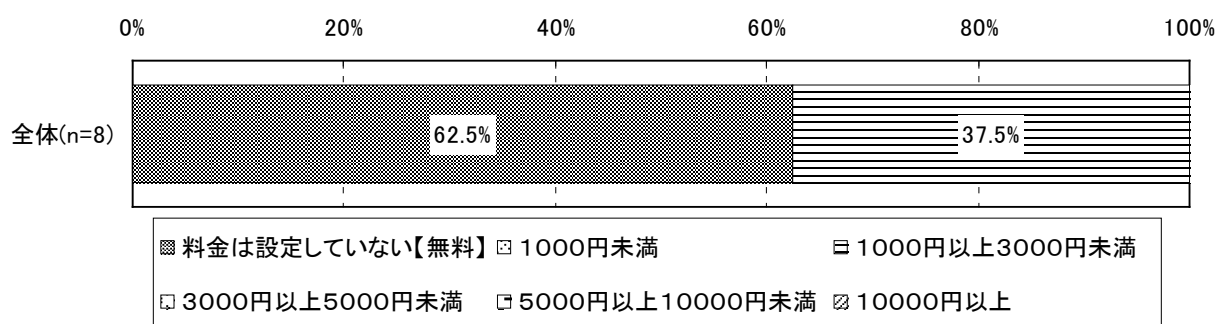
③ 利用者一人当たりの平均月利用総額（家事支援・身体介助）

図表 168 家事支援・身体介助（単数回答）問3-2 n=15



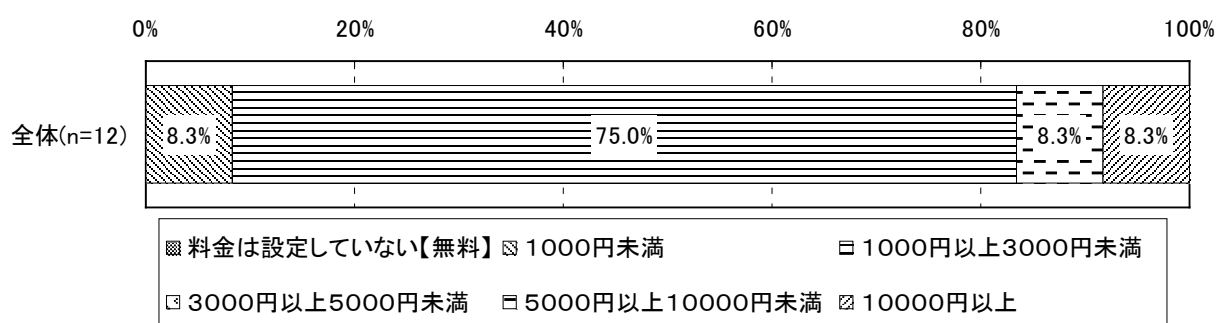
④ 利用者一人当たりの平均月利用総額 （安否確認・緊急通報）

図表 169 安否確認・緊急通報（単数回答）問 3-3 n=8



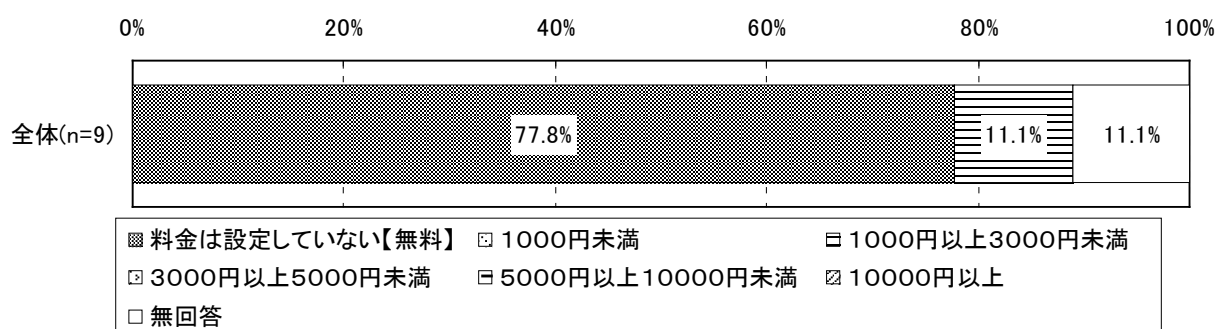
⑤ 利用者一人当たりの平均月利用総額 （外出支援（付き添い））

図表 170 外出支援（付き添い）（単数回答）問 3-4 n=12



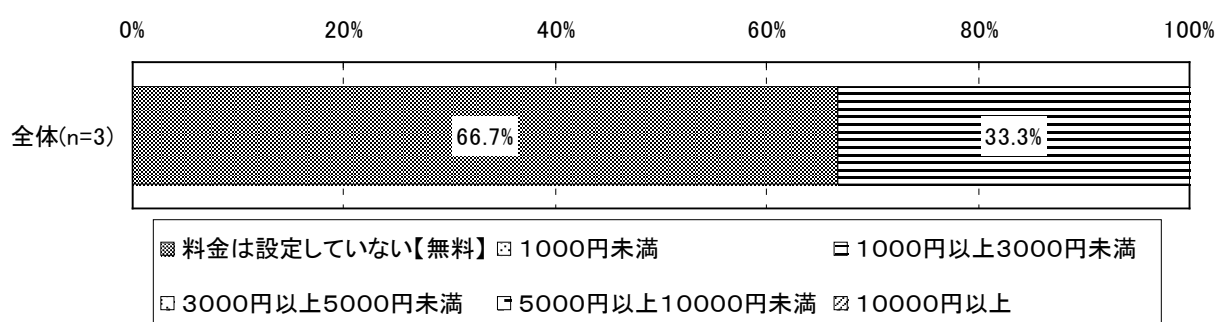
⑥ 利用者一人当たりの平均月利用総額 （生活・健康相談）

図表 171 生活・健康相談（単数回答）問 3-5 n=9



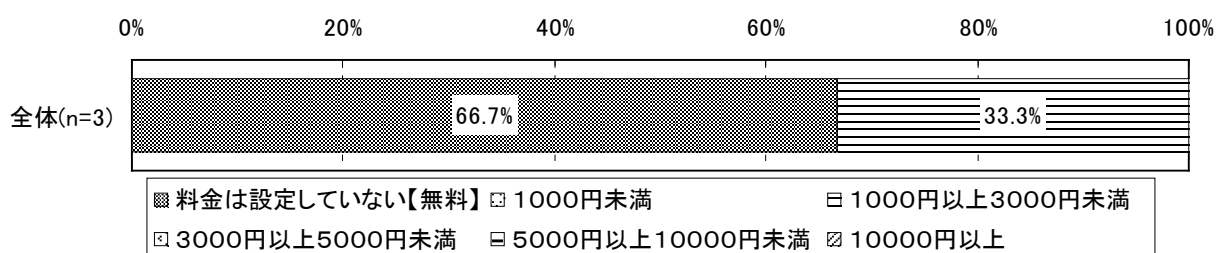
⑦ 利用者一人当たりの平均月利用総額 （社交・交流支援）

図表 172 社交・交流支援（単数回答）問 3-6 n=3



⑧ 利用者一人当たりの平均月利用総額（学習機会の提供（相続、認知症、情報機器の取扱い等））

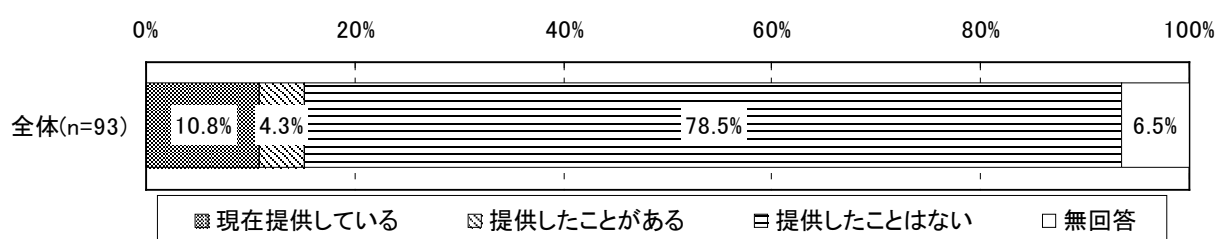
図表 173 学習機会の提供（単数回答）問 3-7 n=3



⑨ 一棟マンションの複数高齢者に対する生活支援サービスの提供の有無

複数の高齢者への生活支援サービスの提供の有無については、「現在提供している」が 10.8%、「提供したことがある」が 4.3%、「提供したことはない」が 70.5%であった。

図表 174 複数高齢者に対する生活支援サービスの提供の有無（単数回答）問 4 n=93

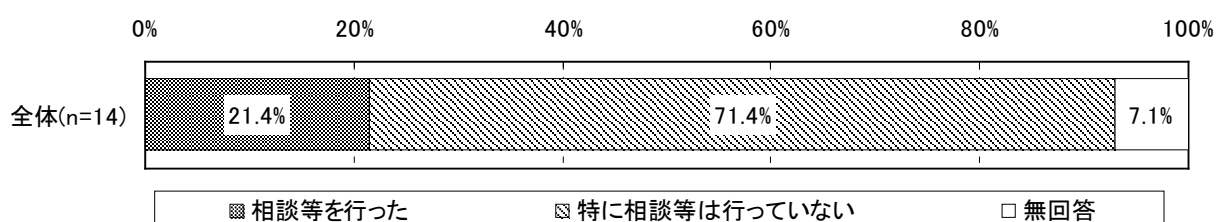


<現在提供、提供したことがある、事業者>

⑩ 提供の際の管理組合への相談状況（提供している、提供していた場合）

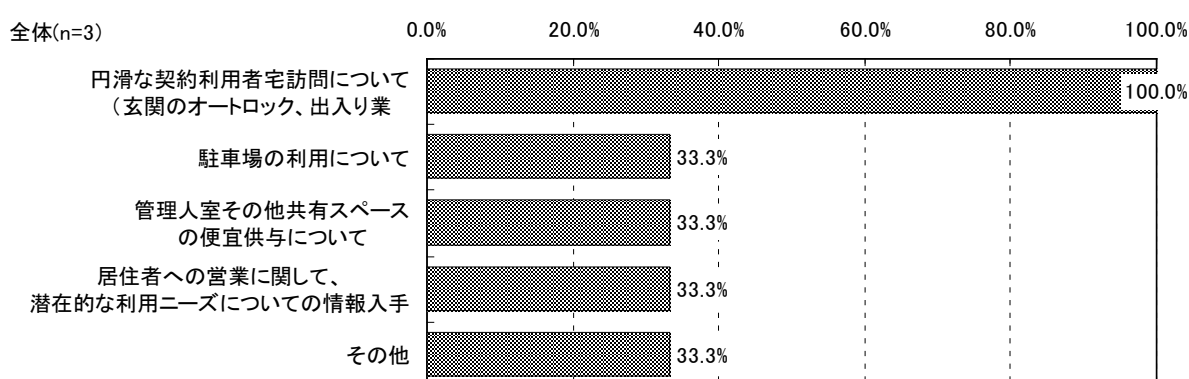
提供の歳の管理組合との相談については、「相談をおこなった」とした事業者は 21.4%であった。相談内容については、

図表 175 提供の際の管理組合への相談状況（単数回答）問 4-1 n=14



⑪ 具体的な相談内容（相談等を行った場合）

図表 176 具体的な相談内容（複数回答）問 4-1-1 n=3

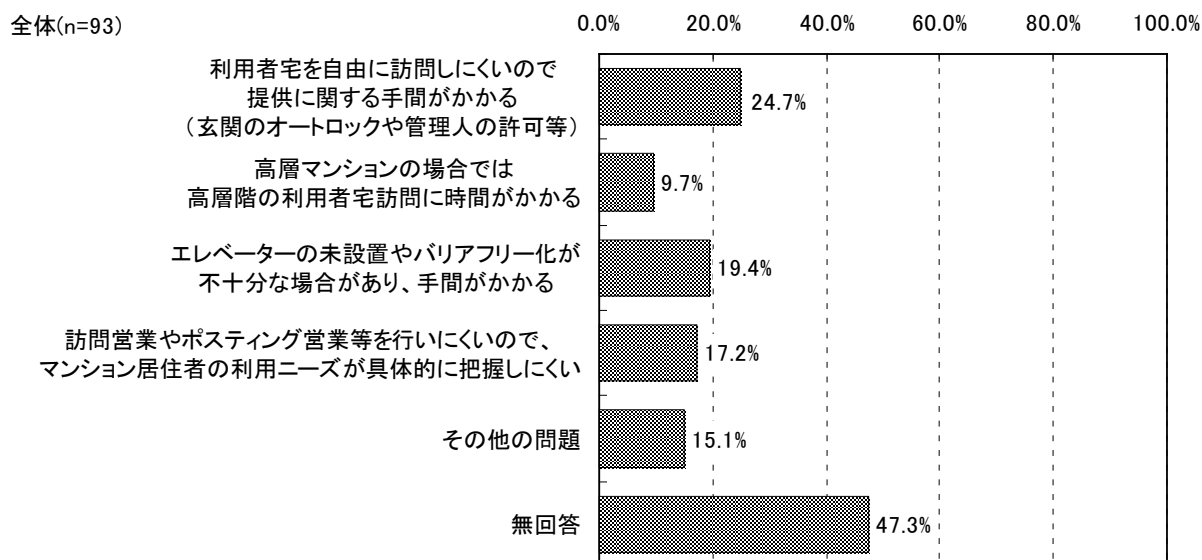


⑫ マンションの高齢者に対して生活支援サービスを提供する際の問題や障害

マンションに居住する高齢者に対してサービス提供をおこなう際の問題等については、「自由に訪問しにくい」が24.7%、「エレベーターの未設置やバリアフリー化が不十分」が19.4%であった。

事業者別にみると、特に「民間の介護・生活支援サービス事業者」で「自由に訪問しにくい」の割合が高かった。

図表 177 サービスを提供する際の問題や障害（複数回答）問 5 n=93



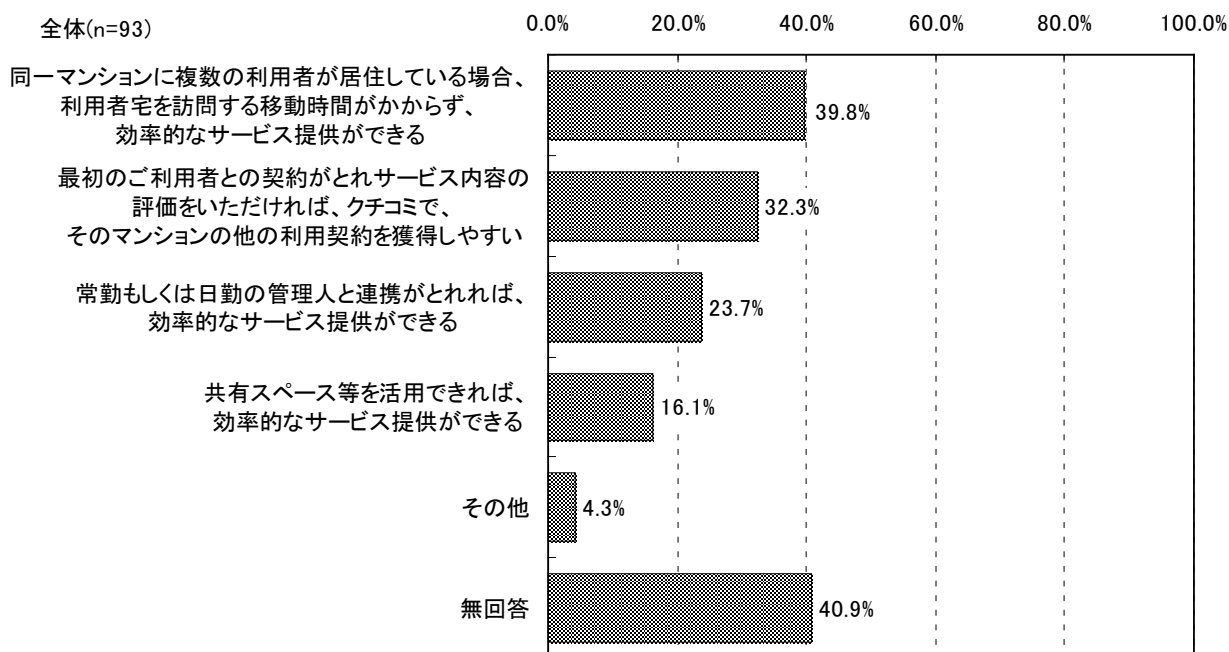
図表 178 事業者別 サービスを提供する際の問題や障害（複数回答）問 5 n=93

	調査数	利用者宅を自由に訪問しにくいので提供に関する手間がかかる (玄関のオートロックや管理人の許可等)	高層マンションの場合では高層階の利用者宅訪問に時間がかかる	エレベーターの未設置やバリアフリー化が不十分な場合があり、手間がかかる	訪問営業やポスティング営業等を行いにくいので、マンション居住者の利用ニーズが具体的に把握しにくい	その他の問題	無回答
全体	93	23	9	18	16	14	44
	100.0	24.7	9.7	19.4	17.2	15.1	47.3
マンション管理事業者	27	4	-	3	6	4	13
	100.0	14.8	-	11.1	22.2	14.8	48.1
民間の介護・生活支援サービス事業者	20	9	2	6	4	4	6
	100.0	45.0	10.0	30.0	20.0	20.0	30.0
特定非営利活動法人	29	7	5	7	5	5	12
	100.0	24.1	17.2	24.1	17.2	17.2	41.4
その他	17	3	2	2	1	1	13
	100.0	17.6	11.8	11.8	5.9	5.9	76.5

⑬ マンションの高齢者に対して生活支援サービスを提供するメリット

マンションに居住する高齢者にサービスを提供するメリットについては、「移動時間がかからず効率的なサービス提供ができる」の割合が39.8%と最も高く、次いで「クチコミで利用契約を獲得しやすい」が32.3%、「管理人と連携がとれれば効率的なサービス提供ができる」が23.7%であった。また、事業者別にみると、「マンション管理事業者」は「管理人と連携がとれれば効率的なサービス提供ができる」の割合が他と比べ高かった。

図表 179 マンションの高齢者に対して生活支援サービスを提供するメリット(複数回答)問 6 n=93



図表 180 事業者種別

マンションの高齢者に対して生活支援サービスを提供するメリット(複数回答)問 6 n=93

	調査数	同一マンションに複数の利用者が居住している場合、移動時間がかからず、効率的なサービス提供ができる	最初のご利用者との契約がとれサービス内容の評価をいただければ、クチコミで他の利用契約を獲得しやすい	常勤もしくは日勤の管理人と連携がとれれば、効率的なサービス提供ができる	共有スペース等を活用できれば、効率的なサービス提供ができる	その他	無回答
全体	93 100.0	37 39.8	30 32.3	22 23.7	15 16.1	4 4.3	38 40.9
マンション管理事業者	27 100.0	10 37.0	8 29.6	11 40.7	4 14.8	2 7.4	9 33.3
民間の介護・生活支援サービス事業者	20 100.0	12 60.0	9 45.0	5 25.0	3 15.0	—	6 30.0
特定非営利活動法人	29 100.0	11 37.9	10 34.5	5 17.2	6 20.7	2 6.9	11 37.9
その他	17 100.0	4 23.5	3 17.6	1 5.9	2 11.8	—	12 70.6

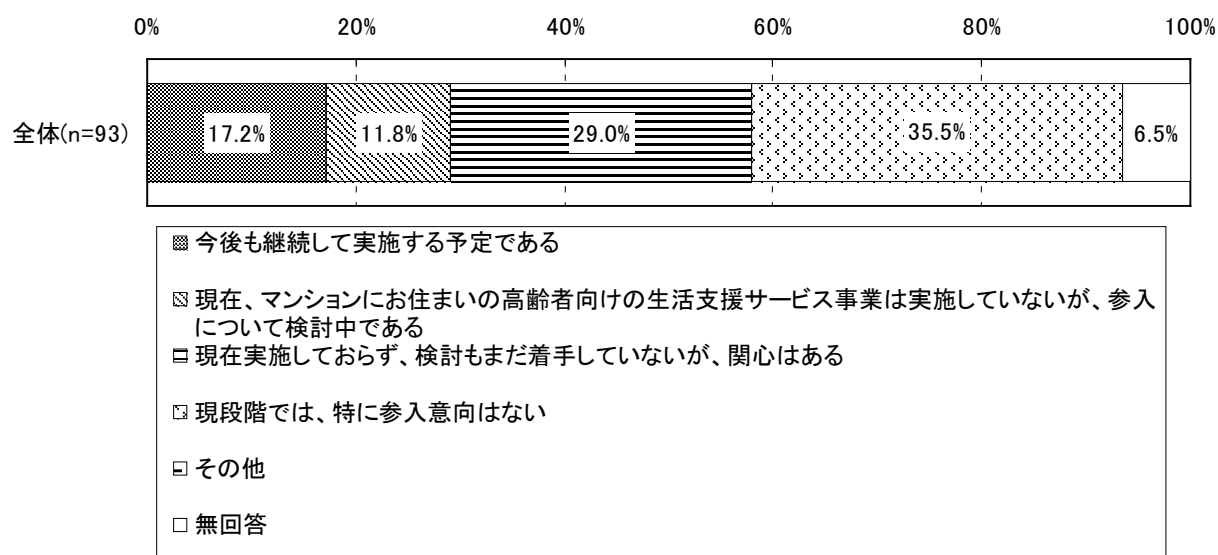
3) 今後のマンション居住の高齢者向け生活支援サービス事業実施の意向について

① 今後5年程度におけるマンション高齢者に対する生活支援サービス事業展開の見通し

マンション高齢者に対する今後の事業展開の見通しについて、「現段階では特に参入の意向はない」の割合が35.5%と最も高く、「検討も着手もしていないが関心はある」が29.0%であった。

事業者別にみると、「マンション管理会社」は他と比較して「検討も着手もしていないが関心はある」の割合が高かった。

図表 181 生活支援サービス事業展開の見通し（単数回答）問7 n=93



図表 182 事業車種別 生活支援サービス事業展開の見通し（単数回答）問7 n=93

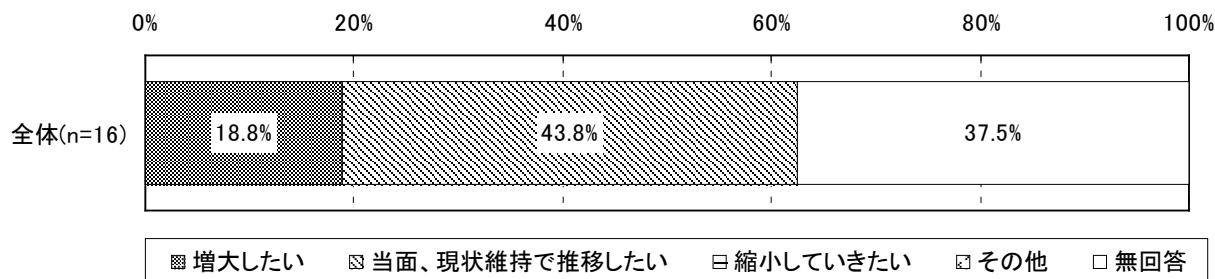
	調査数	今後も継続して実施する予定である	現在、マンション高齢者向けの生活支援サービス事業は実施していないが、参入について検討中である	現在実施しておらず、検討もまだ着手していないが、関心はある	現段階では、特に参入意向はない	その他	無回答
全体	93 100.0	16 17.2	11 11.8	27 29.0	33 35.5	-	6 6.5
マンション管理事業者	27 100.0	1 3.7	5 18.5	13 48.1	8 29.6	-	-
民間の介護・生活支援サービス事業者	20 100.0	6 30.0	4 20.0	5 25.0	5 25.0	-	-
特定非営利活動法人	29 100.0	8 27.6	1 3.4	6 20.7	11 37.9	-	3 10.3
その他	17 100.0	1 5.9	1 5.9	3 17.6	9 52.9	-	3 17.6

<今後も継続、の事業者>

② 今後の生活支援サービスの提供事業についての方針

今後のサービス提供事業の方針については、「現状維持」が43.8%、「増大したい」が18.8%であった。

図表 183 生活支援サービス提供の際の管理組合への相談実施の有無（単数回答）問 7-2 n=16

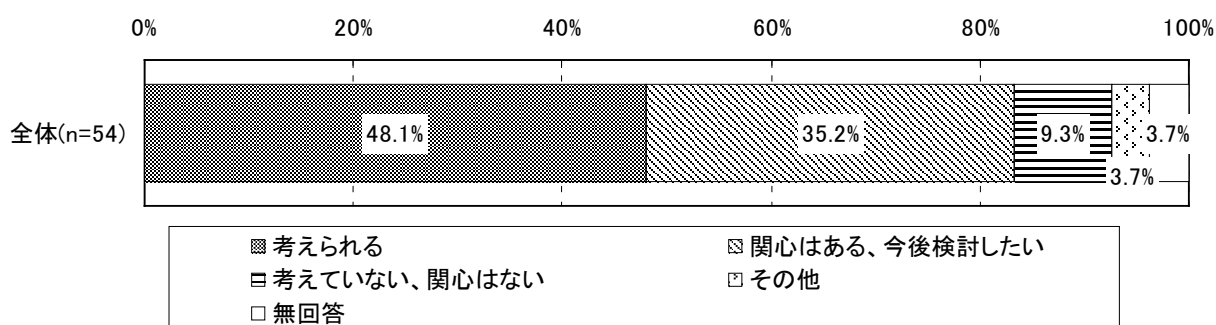


<今後も継続、検討中、関心はある、の事業者>

③ 生活支援サービス提供の際の管理組合への相談実施の有無

サービス提供の際の管理組合への相談実施については、「考えられる」とした事業者が48.1%、「関心はある、検討したい」が35.2%であった。

図表 184 生活支援サービス提供の際の管理組合への相談実施の有無（単数回答）問 7-1 n=54

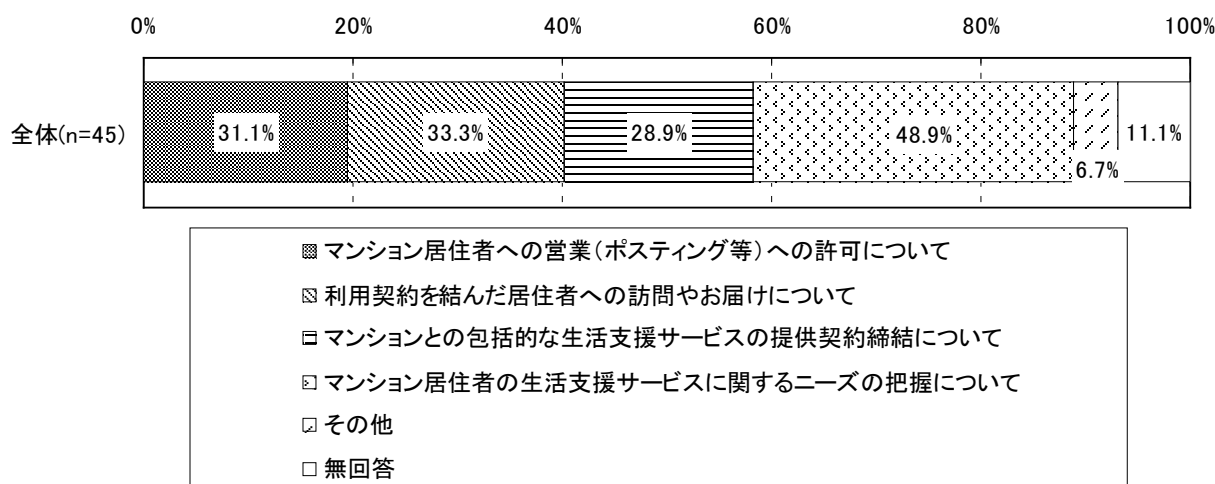


【考えられる、関心はある、の事業者】

④ 管理組合への相談実施の際のポイント

相談のポイントは、「居住者のニーズの把握」が最も多く48.9%であった。

図表 185 管理組合への相談実施の際のポイント（単数回答）問 7-1-1 n=45

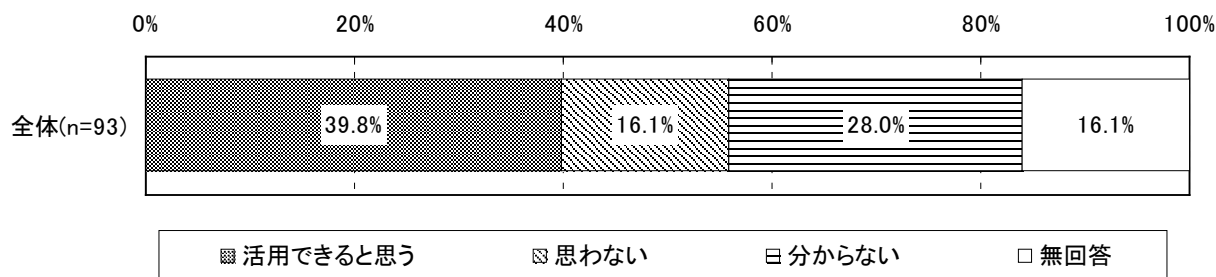


⑤ サービス提供時の管理人室や集会室の活用の可能性

サービス提供時の管理人室や集会場室の活用の可能性については、「活用できると思う」とした事業者が 39.8%、「活用できると思わない」とした事業者は 16.1%であった。

事業者別にみると、「マンション管理会社」は「活用できると思う」の割合が他と比べ高かった。

図表 186 サービス提供時の管理人室や集会室の活用の可能性（単数回答）問 8 n=93



図表 187 事業者種別 サービス提供時の管理人室や集会室の活用の可能性（単数回答）問 8 n=93

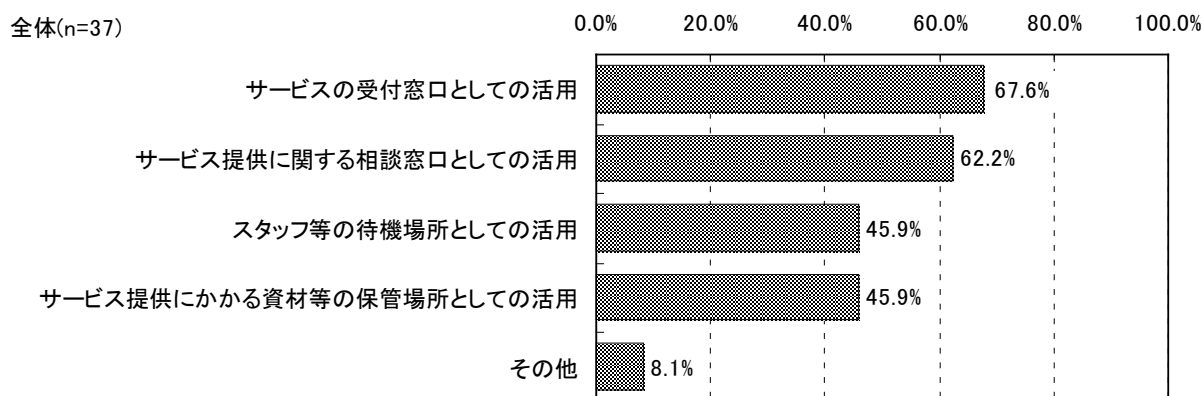
	調査数	活用できると思う	思わない	分からない	無回答
全体	93 100.0	37 39.8	15 16.1	26 28.0	15 16.1
マンション管理事業者	27 100.0	14 51.9	3 11.1	10 37.0	- -
民間の介護・生活支援サービス事業者	20 100.0	8 40.0	6 30.0	4 20.0	2 10.0
特定非営利活動法人	29 100.0	9 31.0	4 13.8	8 27.6	8 27.6
その他	17 100.0	6 35.3	2 11.8	4 23.5	5 29.4

<活用できると思う、の事業者>

⑥ 具体的な活用方法

具体的な活用方法については、「サービスの受付窓口として」が 67.6%、「相談窓口として」が 62.2%であった。

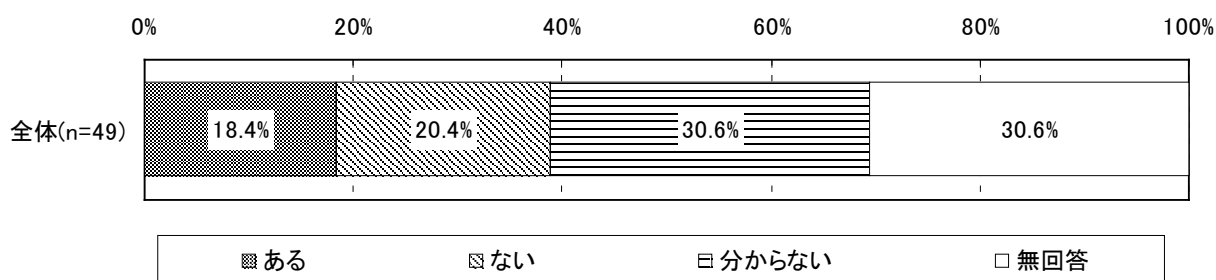
図表 188 具体的な活用方法（複数回答）問 8-1 n=37



⑦ マンション管理会社と連携したサービス提供の可能性（サービス提供事業者のみ）

サービス提供事業者のマンション管理会社との連携の可能性については、「可能性がある」が18.4%、「ない」が20.4%、「分からない」が最も多く30.6%であった。

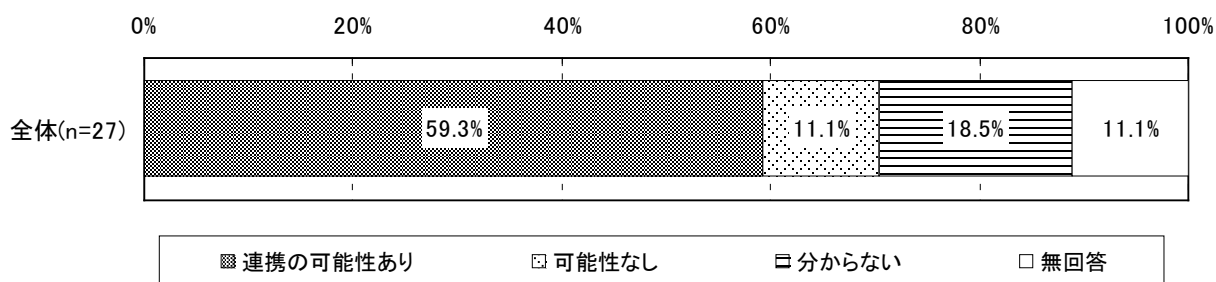
図表 189 マンション管理会社と連携したサービス提供の可能性（単数回答）問 9 n=49



⑧ サービス提供事業者と連携したサービス提供の可能性（管理会社のみ）

マンション管理会社のサービス提供事業者との連携の可能性については、「可能性がある」が最も多く59.3%、「ない」が11.1%、「分からない」が18.5%であった。

図表 190 サービス提供事業者と連携したサービス提供の可能性（単数回答）問 10 n=27

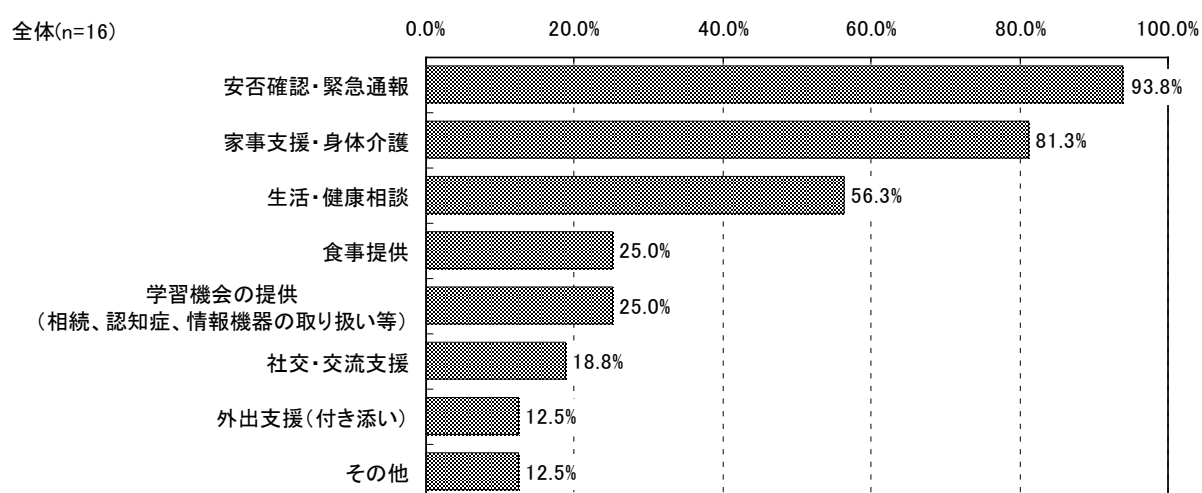


<連携の可能性あり、の事業者>

⑨ 具体的に連携の可能性のあるサービス内容

連携の可能性のある具体的なサービス内容については、「安否確認・緊急通報」が93.8%、「家事支援・身体介護」が81.3%、「生活・健康相談」が56.3%であった。

図表 191 具体的に連携の可能性のあるサービス内容（複数回答）問 10-1 n=16



2. アンケート調査票 原票

(1) A. 管理組合調査

問 1. 貴マンション名、およびご回答者についておうかがいします。

マンション名			
ご回答者役職		お名前	

ご回答内容についてお問い合わせをさせていただく場合がございますので、差し支えなければ下欄にご連絡先をご記入ください。なお、ご記入いただきました個人情報は、調査結果に係る用途に限定して使用し、個人情報保護法に従い厳重に管理いたします。

住所	〒	
電話番号		

はじめに、貴マンションの概要についておうかがいします

問 2. 貴マンションの供給主体をおうかがいします。(1つに○)

1. 民間事業者	2. 公社・公団
----------	----------

問 3. 貴マンションの竣工年をご記入ください。

(西暦) _____年 _____月

問 4. 貴マンションの棟数をご記入ください。

_____棟

問 5. 貴マンションの総戸数をご記入ください。

_____戸

問 6. 貴マンションの階数をご記入ください。複数棟ある場合は最大の階数をご記入ください。

_____階

問 7. 貴マンションから最寄りの駅もしくは最寄りのバス停(いずれか近い方)までに要するおおよその時間(徒歩)をご記入ください。

(徒歩) 約 _____分

問 8. 貴マンションの徒歩 30 分圏内にある施設は以下のどれですか。(いくつでも○)

1. 救急対応できる病院	5. スーパー、百貨店等の商業施設
2. 救急対応していない一般的な病院	6. コンビニエンスストア等の 24 時間営業の商業施設
3. 特別養護老人ホームや有料老人ホーム等の高齢者入居施設	7. 郵便局、銀行等の金融機関
4. 通所介護や通所リハ等の高齢者通所施設	

問 9. 貴マンションにエレベータは設置されていますか。(1つに○)

1. 設置されている	2. 設置されていない
------------	-------------

問 10. 事業者や来客など外部の方が入る際の管理についてどのような対応をされていますか。
(いくつにでも○)

1. オートロックと管理人による管理(来客名簿等の記帳)	3. 管理人による管理(来客名簿等の記帳)
2. オートロックによる管理	4. 管理人による管理(特に記帳等はなし)
	5. 特にしていない

問 11. 貴マンションに管理人室はありますか。(1つに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

問 11-1. 【「1.ある」を選択した方のみにおうかがいします】

管理人室の広さはおおよそ何㎡ですか。

約_____㎡

問 12. 貴マンションに集会室はありますか。(1つに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

問 12-1. 【「1.ある」を選択した方のみにおうかがいします】

集会室の広さはおおよそ何㎡ですか。

約_____㎡

問 13. 貴マンションに外部事業者等が利用できる駐車スペースはありますか。(1つに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

問 14. 貴マンションの共用部のバリアフリーの状況についておうかがいします。(いくつでも○)

1. エントランスまでに段差がある	3. 居室までの廊下に段差がある
2. エントランスから廊下までに段差がある	4. 段差はない(バリアフリーである)

貴マンションの管理、および管理組合の状況についておうかがいします

問 15. 貴マンションの管理形態についておうかがいします。(1つに○)

1. 委託管理	2. 自主管理	3. その他()
---------	---------	-----------

問 15-1. 【「1.委託管理」を選択した方のみにおうかがいします】

管理会社等に委託している内容は以下のどれですか。（いくつにでも○）

- | | |
|----------|-------------|
| 1.事務管理業務 | 3.清掃業務 |
| 2.管理員業務 | 4.建物・設備管理業務 |

問 15-2. 【「1.委託管理」を選択した方のみにおうかがいします】

委託している事業者に満足していますか。（1つに○）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1.大変満足している | 3.あまり満足していない |
| 2.まあまあ満足している | 4.満足していない |

問 16. 管理人の常駐時間についておうかがいします。（1つに○）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1.常駐していない | 3.24時間常駐している |
| 2.日中のみ常駐している | 4.その他（ ） |

問 17. 現在までに実施した大規模修繕の実施回数についてご記入ください。

_____回実施済み

問 18. 貴マンションの、①管理費、および②修繕積立費についてご記入ください。（マンションの1戸あたりのおおよその平均金額で結構です）

①管理費 （平均） _____円／月

②修繕積立費 （平均） _____円／月

問 19. 貴マンション内に管理費もしくは修繕積立費について滞納している世帯はありますか。（1つに○）

- | | |
|------|------|
| 1.ある | 2.ない |
|------|------|

問 20. 貴マンションの耐震診断の実施状況についておうかがいします。（1つに○）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1.すでに耐震診断を実施している | 3.今後も実施する予定はない |
| 2.今後実施する予定である | |

問 21. 貴マンションにおける防災訓練の実施状況についておうかがいします。（1つに○）

- | | |
|------------------|---------------------------|
| 1.定期的に実施している | 3.過去に実施したことはあるが現在は実施していない |
| 2.定期的ではないが実施している | 4.実施していない |

問 22. 貴マンションの今後の建替えの可能性についておうかがいします。（1つに○）

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1.今後、建替えすることが決まっている | 3.今は検討していないが、今後検討する可能性はある |
| 2.現在、建替えを検討している | 4.今後も検討する予定はない |

問 23. 平成 22 年度の理事会の開催数についてご記入ください。

（平成 22 年度の開催実績） _____回開催

問 24. 理事会理事の任期についてご記入ください。

_____年

貴マンションの居住状況および居住者の状況についておうかがいします

問 25. 現時点での貴マンション内の空家戸数についてご記入ください。

_____戸

問 26. 現時点での貴マンション内の賃貸利用戸数についてご記入ください。

_____戸

問 27. 昨年 1 年間（平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 31 日）における貴マンションの売買件数についてご記入ください。（0 件の場合は、「0」とご記入ください）

①売却件数 _____戸	②購入件数 _____戸
--------------	--------------

問 28. 貴マンション居住者のうち、①65 歳以上の高齢者がいる世帯数、②65 歳以上の高齢者がいる世帯のうち単身世帯数、③65 歳以上の高齢者がいる世帯のうち夫婦のみの世帯数、についてご記入ください。（把握されているおおよその世帯数で結構です）

①65 歳以上の高齢者がいる世帯 約 _____世帯
②65 歳以上の高齢者がいる世帯のうち、「単身世帯」 約 _____世帯
③65 歳以上の高齢者がいる世帯のうち、「夫婦のみの世帯」 約 _____世帯

問 29. 貴マンション居住者のうち、18 歳未満の子どものいる世帯数についてご記入ください。（把握されているおおよその世帯数で結構です）

18 歳未満の子どもがいる世帯 約 _____世帯

問 30. 昨年 1 年間（平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 31 日）における貴マンションの高齢者の転居（賃貸利用者は除く）の有無についておうかがいします。（1 つに○）

1. ある	2. ない	3. 分からない
-------	-------	----------

問 30-1. 【「1.ある」を選択した方のみにおうかがいします】

転居された高齢者の転居先についておうかがいします。（いくつでも○）

1.戸建て、マンション等の一般住宅	3.特別養護老人ホーム等の高齢者介護施設
2.病院等の医療機関	4.その他（ ）
	5.分からない

問 31. 貴マンション内にて過去に「孤立死」が発生したことはありますか。(1つに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

※「孤立死」とは、ここでは「誰にも看取られることなく息を引き取り、その後、相当期間放置されるような悲惨な孤立死」と定義する。(平成22年度版 高齢社会白書 第1章(2)孤立死の増加より)

問 32. 貴マンション内に居住者を対象とした定期的な交流活動(運動会やサークル活動、発表会等)はありますか。(1つに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

問 33. 貴マンション内にマンションに住む高齢者の支援を目的とした自主的な組織はありますか。(1つに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

問 33-1. 【「1.ある」を選択した方のみにおうかがいします】

具体的な活動内容についておうかがいします。(いくつにでも○)

1.食事提供 2.家事支援・身体介助 3.見守り活動 4.外出支援(付き添い)	5.生活・健康相談活動 6.社交・交流支援活動 7.学習機会の提供 (相続、認知症、情報機器の取り扱い等) 8.その他()
--	--

問 33-2. 【「2.ない」を選択した方のみにおうかがいします】

今後の設置の意向についておうかがいします。(いくつでも○)

1.今後設置を予定している 2.必要性は感じているが、予定はない	3.設置はまったく予定していない
-------------------------------------	------------------

貴マンションの居住者の方が利用している生活支援サービスの把握状況について おうかがいします

<生活支援サービスとは>

ここでいう「生活支援サービス」とは、以下に示したような、食事提供、家事支援・身体介助、安否確認・緊急通報、外出支援(付き添い)、生活・健康相談、社交・交流支援、学習機会の提供など、高齢者が在宅で生活を継続していく上で必要なサービスであり、利用者の希望によって事業者(営利法人、特定非営利活動法人など)から有償、無償問わず提供されるサービスのことです。

(※本調査では、介護保険にて提供されている食事提供や家事支援・身体介助、外出支援といったサービスについても回答してください。)

生活支援サービスの種類	概要
食事提供	希望する曜日や回数にあわせてお弁当などの食事を届けてくれるサービス

家事支援・身体介助	衣類の洗濯や部屋の掃除、調理といった日常生活上の家事支援やトイレ介助や車いす介助といった身体介助を提供してくれるサービス
安否確認・緊急通報	定期的な訪問を行うことで本人の安否確認をおこなったり、センサーやコールボタンといった機器を利用して緊急時に通報するサービス
外出支援（付き添い）	身体機能の低下などの理由で一人での外出が困難な場合に、買い物や通院などの外出を支援してくれるサービス
生活・健康相談	日常生活上の困りごとの相談や健康に関する相談、必要な情報の入手といった要望に応じてくれるサービス
社交・交流支援	食事会の開催やサークル活動支援といった高齢者の社交・交流を提供・支援するサービス
学習機会の提供	相続や認知症に関する勉強会や、家電やパソコンといった情報機器の取り扱い等の学習の機会を提供・支援するサービス
その他	上記に該当しない支援サービス

問 34. 現在、貴マンションの居住者が利用している生活支援サービスについて、どの程度把握していますか。（1つに○）

1. 正確に把握している	3. 把握していない
2. おおよそ把握している	

問 34-1. 【「1.正確に把握している」「2.おおよそ把握している」を選択した方のみにおうかがいします】

提供されている生活支援サービスは以下のうちどれですか。（いくつでも○）また、おおよその利用人数についてご記入ください（把握している範囲で結構です）。

1. 食事提供 （ ）人	5. 生活・健康相談 （ ）人
2. 家事支援・身体介助 （ ）人	6. 社交・交流支援 （ ）人
3. 安否確認・緊急通報 （ ）人	7. 学習機会の提供 （ ）人
4. 外出支援（付き添い） （ ）人	（相続、認知症、情報機器の取り扱い等）
	8. その他 （ ）（ ）人

問 35. 現時点で居住者への生活支援サービスの必要性を感じますか。（1つに○）

1. 必要性を感じる	2. 必要性は感じない	3. 分からない
------------	-------------	----------

問 35-1. 【「1.必要性を感じる」を選択した方のみにおうかがいします】

具体的に必要性を感じる生活支援サービスは以下のうちどれですか。（いくつでも○）

1. 食事提供	5. 生活・健康相談
2. 家事支援・身体介助	6. 社交・交流支援
3. 安否確認・緊急通報	7. 学習機会の提供
4. 外出支援（付き添い）	（相続、認知症、情報機器の取り扱い等）
	8. その他 （ ）

問 36. 居住者が利用している生活支援サービスについて、管理組合は何らかの関わりがありますか。（1つに○）

1. 関わりがある	2. 関わりはない
-----------	-----------

問 36-1. 【「1.関わりがある」を選択した方のみにおうかがいします】

具体的にどのようなことに関わっていますか。(いくつでも○)

- 1.居住者への情報の提供をおこなっている(チラシの掲示、情報の回覧など)
- 2.サービス提供事業者の管理をおこなっている(出入り事業者のリスト化など)
- 3.サービス提供事業者に敷地内でのスペースを提供している
- 4.マンション全体として生活支援サービス提供の委託をおこなっている
- 5.その他()

問 36-2. 【「1.関わりがある」を選択した方のみにおうかがいします】

関わっている内容の詳細についてご記入ください。

--

問 37. 居住者と生活支援サービスの提供事業者の間のトラブルについて把握していますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 把握している | 2. 把握していない |
|-----------|------------|

問 37-1. 【「1.把握している」を選択した方のみにおうかがいします】

具体的なトラブルの内容についてご記入ください。

--

貴マンションでの生活継続の可能性、生活継続に必要なサービスについておうかがいします

問 38. 居住者が今後より高齢になった場合、現在の貴マンションの状況のままで生活を継続してことが可能だと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 可能だと思う | 2. 難しいと思う | 3. 分からない |
|-----------|-----------|----------|

38-1. 【「2.難しいと思う」を選択した方のみにおうかがいします】

生活を継続していくためには何が必要だと思いますか。(いくつでも○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1.生活や健康のさまざまなことを相談できる窓口2.日常の安否確認や何かあったときのための緊急通報といったシステム3.食事提供や家事支援といった日常生活のサポート4.身体が不自由になったときに介助をおこなってくれる介護サービスの提供5.日常の健康チェックや不測の事態に対応できる医療サービスの提供6.何かあった時に助けてもらえる家族や親族、友人・知人が近くにいること7.高齢者が積極的にコミュニティ活動等に参加できるような支援や仕組み8.高齢者を支援するマンション内の自主的な組織やサークルのような組織9.廊下やエントランスの段差解消や手すりの設置といったマンション共用部の改修10.トイレ・浴室への手すり設置といった住戸内の改修11.その他() |
|---|

1. 議題にあがったことがある	2. 議題にあがったことはない
-----------------	-----------------

具体的な議題内容についてご記入ください。

--

1. 必要性を感じる	2. 必要性は感じない	3. 分からない
------------	-------------	----------

具体的に必要性を感じる生活支援サービスは以下のうちどれですか。(いくつでも○)

1.食事提供 2.家事支援・身体介助 3.安否確認・緊急通報 4.外出支援（付き添い）	5.生活・健康相談 6.社交・交流支援 7.学習機会の提供 （相続、認知症、情報機器の取り扱い等） 8.その他（ ）
--	--

1. 管理組合は特に関与する必要はなく、情報収集からサービスの利用まで、すべて個人で対応するのが望ましい
2. サービスに関する情報収集や居住者への情報提供については管理組合が関与し、実際のサービス利用については個別に対応することが望ましい
3. サービスの内容によっては、管理組合とサービス提供事業者や管理会社が連携して、情報収集・提供からサービス利用まで一体的に関与することが望ましい
4. サービスの内容によらず生活支援サービス全般について、管理組合とサービス提供事業者や管理会社が連携して、情報収集・提供からサービス利用まで一体的に関与することが望ましい
5. 管理組合は直接関与しないが、マンション内の自主的な組織等に情報提供やサービス提供事業者との連携などを委託することで、間接的に関与することが望ましい
6. 分からない
- 7 その他 ()

1. 規約上問題があり、活用することは難しい
2. 規約上問題はあるが、必要に応じて検討することは可能である
3. 規約上問題はなく、理事会での承認があれば活用可能である
4. その他（ ）

問 43. 高齢になってもマンションに住み続けていくために必要なことはなんですか。ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました

(2) B. 居住者調査

問 1. ご回答者についておうかがいします。(1 つに○)

1. 本人	2. 家族・親族等	3. その他 ()
-------	-----------	------------

はじめに、あなたのお住まいのマンションについておうかがいします

問 2. あなたのお住まいのマンション名をご記入ください。

マンション名	
--------	--

問 3. あなたのお住まいのマンションはどこが販売したマンションですか。(1 つに○)

1. 民間事業者	2. 公社・公団
----------	----------

問 4. あなたのお住まいのマンションから最寄りの駅もしくは最寄りのバス停（いずれか近い方）までに要するおおよその時間（徒歩）をご記入ください。

(徒歩) 約 _____ 分

問 5. あなたのお住まいのマンションにエレベータは設置されていますか。(1 つに○)

1. 設置されている	2. 設置されていない
------------	-------------

【※以下の設問については、調査対象者ご本人のことについてご回答ください。】

はじめに、あなたの入居形態および現時点での住み替えの意向についておうかがいします

問 6. あなたの入居形態についておうかがいします。(1 つに○)

1. 所有者 ↓ 問 6-1 へ	2. 賃貸利用者 → 問 7 へ
------------------	------------------

問 6-1. 【「1.所有者」を選択した方のみにおうかがいします】

購入したマンションの購入種別についておうかがいします。(いくつにでも○)

1. 新築にて購入 (築 1 年以上で未入居の場合を含む)	2. 中古にて購入
----------------------------------	-----------

問 7. 現在のマンションにおける居住年月数をご記入ください。

_____ 年 _____ か月

問 8. 現時点でのあなたの住み替えに対する考えは、以下のどの考えに近いですか。(1 つに○)

1. 今後住み替える予定である
2. なんらかのサービス（生活支援サービス等）が必要になれば、住み替える予定である。
3. 現時点では住み替えを考えておらず、サービスが必要になれば利用しながら住み続ける予定である。
4. 分からない
5. その他 ()

あなたの年齢や心身の状況、経済状況についておうかがいします

問 9. あなたの年齢をご記入ください。

満 _____ 歳

問 10. あなたの性別についておうかがいします。(1つに○)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 11. あなたの世帯構成についておうかがいします。(1つに○)

1. 単身世帯 (一人暮らし)	3. その他の世帯 (1. 2. 以外の世帯)
2. 夫婦のみの世帯	

問 12. あなたの身体の状況についておうかがいします。(1つに○)

1. 身の回りのことはすべて一人でできる	3. 食事や歩行、入浴など一部身体の介助が必要
2. 家事などで一部手助けはいるが、身体の介助等は必要ない	4. その他 ()

問 13. 介護保険サービスの要介護認定の認定状況についておうかがいします。(1つに○)

1. 要介護認定を受けている →問 13-1 へ
2. 要介護認定を受けていない →問 14 へ
3. 申請中である →問 14 へ

問 13-1. 【「1. 要介護認定を受けている」を選択した方のみにおうかがいします】

現在の認定区分は以下のうちのどれですか。(1つに○)

1. 要支援 1	3. 要介護 1	5. 要介護 3
2. 要支援 2	4. 要介護 2	6. 要介護 4
		7. 要介護 5

問 13-2. 【「1. 要介護認定を受けている」を選択した方のみにおうかがいします】

介護保険サービスの利用状況についておうかがいします。(1つに○)

1. 利用している	2. 以前利用したことがある	3. 利用したことはない
-----------	----------------	--------------

問 14. 生活を継続する上で何らかの支援 (金銭以外の家事等の支援) が必要となった場合、支援してくれる方はいますか。(1つに○)

1. いる →問 14-1 へ	2. いない →問 15 へ
-----------------	----------------

問 14-1. 【「1. いる」を選択した方のみにおうかがいします】

主に支援してくれる方はどなたですか。(1つに○)

1. 同居している家族・親族	3. 同じマンション内に住んでいる友人・知人
2. 近隣に住んでいる家族・親族	4. 近隣に住んでいる友人・知人
	5. その他 ()

問 15. あなたの主な収入源についておうかがいします。(1つに○)

1. 勤め先からの収入	3. 利子等
2. 年金等	4. その他 ()

問 16. 現時点で現在のマンションの住宅ローンは残っていますか。(1つに○)

1. ある

2. ない

現在の生活支援サービスの利用状況および今後のニーズについておうかがいします

<生活支援サービスとは>

ここでいう「生活支援サービス」とは、以下に示したような、食事提供、家事支援・身体介助、安否確認・緊急通報、外出支援（付き添い）、生活・健康相談、社交・交流支援、学習機会の提供など、高齢者が在宅で生活を継続していく上で必要なサービスであり、利用者の希望によって事業者（営利法人、特定非営利活動法人など）から有償、無償問わず提供されるサービスのことです。

（※本調査では、介護保険にて提供されている食事提供や家事支援・身体介助、外出支援といったサービスについても回答してください。）

生活支援サービスの種類	概要
食事提供	希望する曜日や回数にあわせてお弁当などの食事を届けてくれるサービス
家事支援・身体介助	衣類の洗濯や部屋の掃除、調理といった日常生活上の家事支援やトイレ介助や車いす介助といった身体介助を提供してくれるサービス
安否確認・緊急通報	定期的な訪問を行うことで本人の安否確認をおこなったり、センサーやコールボタンといった機器を利用して緊急時に通報するサービス
外出支援（付き添い）	身体機能の低下などの理由で一人での外出が困難な場合に、買い物や通院などの外出を支援してくれるサービス
生活・健康相談	日常生活上の困りごとの相談や健康に関する相談、必要な情報の入手といった要望に応じてくれるサービス
社交・交流支援	食事会の開催やサークル活動支援といった高齢者の社交・交流を提供・支援するサービス
学習機会の提供	相続や認知症に関する勉強会や、家電やパソコンといった情報機器の取り扱い等の学習の機会を提供・支援するサービス
その他	上記に該当しない支援サービス

問 17. 現在の生活支援サービスの利用状況と今後の利用意向についておうかがいします。(1つに○)

1. 現在利用しており、今後も利用するつもりである
→設問番号の前に【A】と記載がある、問 17-1～問 17-4 の「4つ」の設問にお答えください
2. 現在は利用しているが、いずれ利用をやめるつもりである
→設問番号の前に【B】と記載がある、問 17-1～問 17-5 の「5つ」の設問にお答えください
3. 現在は利用していないが、必要に応じて今後利用したいと思っている
→設問番号の前に【C】と記載がある、問 17-6、問 17-7 の「2つ」の設問にお答えください
4. 現在も利用していないし、今後も利用するつもりはない
→設問番号の前に【D】と記載がある、問 17-7、問 17-8 の「2つ」の設問にお答えください

【A、B】問 17-1. 【「1. 現在利用しており、今後も利用するつもりである」「2. 現在は利用しているが、いずれ利用をやめるつもりである」を選択した方におうかがいします】

(1) 現在利用しているサービス、(2) 月額利用総額 (平均)、(3) サービスの満足度、についてそれぞれお答えください。

(1) 利用しているサービス (いくつでも○)	(2) 月額利用総額 (平均) (1つに○)	(3) サービスの満足度 (1つに○)
1. 食事提供	①. 無料 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上	1. 満足している 2. どちらとも言えない 3. 満足していない
2. 家事支援・身体介護	①. 無料 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上	1. 満足している 2. どちらとも言えない 3. 満足していない
3. 安否確認・緊急通報	①. 無料 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上	1. 満足している 2. どちらとも言えない 3. 満足していない
4. 外出支援 (付き添い)	①. 無料 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上	1. 満足している 2. どちらとも言えない 3. 満足していない
5. 生活・健康相談	①. 無料 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上	1. 満足している 2. どちらとも言えない 3. 満足していない
6. 社交・交流支援	①. 無料 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上	1. 満足している 2. どちらとも言えない 3. 満足していない

7. 学習機会の提供（相続、認知症、情報機器の取り扱い等）	①. 無料 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上	1. 満足している 2. どちらとも言えない 3. 満足していない
8. その他 （ ）	①. 無料 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上	1. 満足している 2. どちらとも言えない 3. 満足していない

【A、B】問 17-2. 【「1. 現在利用しており、今後も利用するつもりである」「2. 現在は利用しているが、いずれ利用をやめるつもりである」を選択した方におうかがいします】

現在利用しているサービスの情報の入手先についてお伺いします。

（いくつでも○）

1.すべて自分で調べた	4.行政広報から情報を得た
2.家族・親族等から情報を得た	5.一般の広告やチラシから情報を得た
3.友人・知人等から情報を得た	6.その他（ ）

【A、B】問 17-3. 【「1. 現在利用しており、今後も利用するつもりである」「2. 現在は利用しているが、いずれ利用をやめるつもりである」を選択した方におうかがいします】

現在利用しているサービス提供事業者を選んだ理由についてお伺いします。

（いくつでも○）

1.提供内容に魅力を感じたから	4.評判がよいから
2.料金が妥当だと思ったから	5.特にない
3.スタッフ等の対応が良かったから	6.その他（ ）

【A、B】問 17-4. 【「1. 現在利用しており、今後も利用するつもりである」「2. 現在は利用しているが、いずれ利用をやめるつもりである」を選択した方におうかがいします】

現在利用しているサービス提供事業者に対して、改善を求めたいことはなんですか。（いくつでも○）

1.利用料金を安くして欲しい	4.特にない
2.提供されているサービス内容	5.その他（ ）
3.スタッフ等の対応	

【B】問 17-5. 【「2. 現在は利用しているが、いずれ利用をやめるつもりである」を選択した方におうかがいします】

今後、サービスの利用をやめる主な理由はなんですか。（1つに○）

1.提供されているサービスに満足していないから
2.今後、転居を考えているから
3.その他（ ）

【C】問 17-6. 【「3.現在は利用していないが、必要に応じて今後利用したいと思っている」を選択した方
におうかがいします】

具体的に利用してみたいサービス内容は以下のうちどれですか。(いくつでも○)

1.食事提供	5.生活・健康相談
2.家事支援・身体介助	6.社交・交流支援
3.安否確認・緊急通報	7.学習機会の提供 (相続、認知症、情報機器の取り扱い等)
4.外出支援 (付き添い)	8.その他 ()

【C、D】問 17-7. 【「3.現在は利用していないが、必要に応じて今後利用したいと思っている」「4.現在も利用していないし、今後も利用するつもりはない」を選択した方におうかがいします】

現在サービスを利用していない理由はなんですか。(いくつでも○)

1.まだ必要ないから	4.サービス利用までの具体的な方法がわからないから
2.家族・親族、友人・知人等が手伝ってくれているから	5.サービスを利用するお金がないから
3.事業者に関する情報がないから	6.その他 ()

【D】問 17-8. 【「4.現在も利用していないし、今後も利用するつもりはない」を選択した方におうかがいします】

今後も利用しない理由はなんですか。(いくつでも○)

1.家族・親族、友人・知人等が手伝ってくれるから	4.どんなサービス内容なのかよく分からないから
2.知らない人が家に入るのが嫌だから	5.自分だけで判断できないから
3.サービスが必要になれば転居するから	6.その他 ()

問 18. 生活支援サービスが必要となった場合、ひと月に負担できるおおよその総額についておうかがいします。現在利用している方も負担できるおおよその総額についてお答えください。(1つに○)

1.負担できる余裕はない	5.ひと月 15,000 円～20,000 円程度まで
2.ひと月 5,000 円程度まで	6.ひと月 20,000 円～25,000 円程度まで
3.ひと月 5,000 円～10,000 円程度まで	7.ひと月 25,000 円～30,000 円程度まで
4.ひと月 10,000 円～15,000 円程度まで	8.ひと月 30,000 円以上

問 19. あなたのお住まいのマンション内に居住者を対象とした定期的な交流活動(運動会やサークル活動、発表会等)はありますか。(1つに○)

1.ある	2.ない
------	------

問 20. あなたのお住まいのマンション内に高齢者の支援を目的とした自主的な組織はありますか。(1つに○)

1.ある→問 20-1 へ	2.ない→問 20-2 へ	3.分からない→問 20-2 へ
---------------	---------------	------------------

問 20-1. 【「1.ある」を選択した方のみにおうかがいします】

それら自主的な組織のサービスを利用したことはありますか。(1つに○)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1.利用したことがある→問 20-1-1 へ | 2.利用したことはない→問 21 へ |
|------------------------|--------------------|

問 20-1-1. 【「1.利用したことがある」を選択した方のみにおうかがいします】

具体的な活動内容についておうかがいします。(いくつでも○)

- | | |
|--|---|
| 1.食事提供
2.家事支援・身体介助
3.見守り活動
4.外出支援（付き添い） | 5.生活・健康相談活動
6.社交・交流支援活動
7.学習機会の提供
（相続、認知症、情報機器の取り扱い等）
8.その他（ ） |
|--|---|

問 20-2. 【「2.ない」「3.分からない」を選択した方のみにおうかがいします】

ボランティアやマンション内の自主的な組織による生活支援サービスがある場合、利用したいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------------------|---------|
| 1.提供があれば必要に応じて利用したい
2.利用したいとは思わない | 3.分からない |
|--------------------------------------|---------|

マンションで生活を継続していくことについて、あなたの考えをおうかがいします

問 21. 今後より高齢になった場合、あなたのお住まいのマンションで現在と同じように生活を継続していくことは可能だと思いますか。(1つに○)

- | | |
|--|-----------------|
| 1.可能だと思う →問 22 へ
2.難しいと思う →問 21-1 へ | 3.分からない →問 22 へ |
|--|-----------------|

問 21-1. 【「2.難しいと思う」を選択した方のみにおうかがいします】

生活を継続していくためには何が必要だと思いますか。(いくつでも○)

- | |
|--|
| 1.生活や健康のさまざまなことを相談できる窓口
2.日常の安否確認や何かあったときのための緊急通報といったシステム
3.食事提供や家事支援といった日常生活のサポート
4.身体が不自由になったときに介助をおこなってくれる介護サービスの提供
5.日常の健康チェックや不測の事態に対応できる医療サービスの提供
6.何かあった時に助けてもらえる家族や親族、友人・知人が近くにいること
7.高齢者が積極的にコミュニティ活動等に参加できるような支援や仕組み
8.高齢者を支援するマンション内の自主的な組織やサークルのような組織
9.廊下やエントランスの段差解消や手すりの設置といったマンション共用部の改修
10.トイレ・浴室への手すり設置といった住戸内の改修
11.その他（ ） |
|--|

問 22. あなたのお住まいのマンション内で生活支援サービスを利用するにあたって、管理組合にはどのように関与してほしいと考えますか。いちばん近い考え方を選択してください。(1つに○)

1. 管理組合は特に関与する必要はなく、情報収集からサービスの利用まで、すべて個人で対応するのが望ましい
2. サービスに関する情報収集や居住者への情報提供については管理組合が関与し、実際のサービス利用については個別に対応することが望ましい
3. サービスの内容によっては、管理組合とサービス提供事業者や管理会社が連携して、情報収集・提供からサービス利用まで一体的に関与することが望ましい
4. サービスの内容によらず生活支援サービス全般について、管理組合とサービス提供事業者や管理会社が連携して、情報収集・提供からサービス利用まで一体的に関与することが望ましい
5. 管理組合は直接関与しないが、マンション内の自主的な組織等に情報提供やサービス提供事業者との連携などを委託することで、間接的に関与することが望ましい
6. 分らない
- 7 その他 ()

問 23. サービス提供事業者と管理組合が連携して、高齢者に対応した生活支援サービスを提供することが、マンション自体の資産価値の向上につながると考えますか。(1つに○)

1. そう思う 2. そうは思わない 3. 分からない

問 24. 高齢になってもマンションに住み続けていくために必要なことはなんですか。ご自由にご記入ください。

最後にあなたの現在の生活の幸福感についておうかがいします

問 25. あなたは、同世代（同年輩）の方に比べて、幸せだと思いますか、それともそうは思いませんか。（1つに○）

1. 自分は幸せである
2. 自分はやや幸せである
3. ほかの人と同じくらいである
4. 自分はあまり幸せではない
5. 自分は幸せではない

ご協力ありがとうございました

(3) C. サービス提供事業者・管理会社調査

ご回答者についておうかがいします。

企業・団体名			
ご回答者役職		お名前	

ご回答内容についてお問い合わせをさせていただく場合がございますので、差し支えなければ下欄にご連絡先をご記入ください。なお、ご記入いただきました個人情報は、調査結果に係る用途に限定して使用し、個人情報保護法に従い厳重に管理いたします。

住所	〒
電話番号	

はじめに、貴事業者の概要(2011年9月末現在)についておうかがいします

問 1. 貴事業者の種別についておうかがいします。(1つに○)

1. マンション管理事業者	3. 特定非営利活動法人
2. 民間の介護・生活支援サービス事業者	4. その他 ()

問 2. 直近年度の事業の総収入(売上)額についておうかがいします。

【介護保険事業者】

介護保険、および介護保険”外”事業の総収入(売上)	内 訳	
	介護保険事業	介護保険”外”事業
万円	万円	万円

【介護保険事業者以外】

事業の総収入(売上)	万円
------------	----

<生活支援サービスとは>

ここでいう「生活支援サービス」とは、以下に示したような、食事提供、家事支援・身体介助、安否確認・緊急通報、外出支援(付き添い)、生活・健康相談、社交・交流支援、学習機会の提供など、高齢者が在宅で生活を継続していく上で必要なサービスであり、利用者の希望によって事業者(営利法人、特定非営利活動法人など)から有償、無償問わず提供されるサービスのことです。

※以降の設問については、介護保険給付外の提供サービスについてお答えください。

生活支援サービスの種類	概要
食事提供	希望する曜日や回数にあわせてお弁当などの食事を届けてくれるサービス
家事支援・身体介助	衣類の洗濯や部屋の掃除、調理といった日常生活上の家事支援やトイレ介助や車いす介助といった身体介助を提供してくれるサービス
安否確認・緊急通報	定期的な訪問を行うことで本人の安否確認をおこなったり、センサーやコールボタンといった機器を利用して緊急時に通報するサービス
外出支援（付き添い）	身体機能の低下などの理由で一人での外出が困難な場合に、買い物や通院などの外出を支援してくれるサービス
生活・健康相談	日常生活上の困りごとの相談や健康に関する相談、必要な情報の入手といった要望に応じてくれるサービス
社交・交流支援	食事会の開催やサークル活動支援といった高齢者の社交・交流を提供・支援するサービス
学習機会の提供	相続や認知症に関する勉強会や、家電やパソコンといった情報機器の取り扱い等の学習の機会を提供・支援するサービス
その他	上記に該当しない支援サービス

高齢者向け生活支援サービス事業の実施状況について、おうかがいします。

問 3. 貴事業者が地域にお住まいの高齢者を対象に提供している生活支援サービス（介護保険外）について、(1)、(2) それぞれにお答えください。あてはまるものがない場合は空欄のままで結構です。

(1) 提供サービス種別（提供しているものに○）	(2) 利用者 1 人あたりの平均月額利用総額
1. 食事提供	①. 料金は設定していない【無料】 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上
2. 家事支援・身体介助	①. 料金は設定していない【無料】 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上
3. 安否確認・緊急通報	①. 料金は設定していない【無料】 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上
4. 外出支援（付き添い）	①. 料金は設定していない【無料】 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上

5. 生活・健康相談	①. 料金は設定していない【無料】 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上
6. 社交・交流支援	①. 料金は設定していない【無料】 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上
7. 学習機会の提供 (相続、認知症、情報機器の取り扱い等)	①. 料金は設定していない【無料】 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上
8. 上記以外の生活支援サービス ()	①. 料金は設定していない【無料】 ②. 1,000 円未満 ③. 1,000 円以上 3,000 円未満 ④. 3,000 円以上 5,000 円未満 ⑤. 5,000 円以上 10,000 円未満 ⑥. 10,000 円以上
9. 生活支援サービスを提供していない	

問 4. 貴事業者は、これまでに、一棟のマンションにお住まいの複数の高齢者の方に対して「生活支援サービス」を提供したことがありますか。(1つに○)

1. 現在提供している	3. 提供したことはない
2. 提供したことがある	

問 4-1.【問 4 で「1.現在提供している」「2.提供したことがある」と回答した方のみにおうかがいします】

そのマンションにお住まいの高齢者への「生活支援サービス」の提供にあたっては、管理組合に相談等を行いましたか。(1つに○)

1. 相談等を行った	2. 特に相談等を行っていない
------------	-----------------

問 4-1-1.【問 4-1 で「1.相談等を行った」と回答した方のみにおうかがいします】

具体的にどのような相談を行いましたか。(いくつでも○)

- | |
|--|
| 1. 円滑な契約利用者宅訪問について
(玄関のオートロック、出入り業者登録、管理人の許可等)
2. 駐車場の利用について
3. 管理人室その他共有スペースの便宜供与について
4. 居住者への営業に関して、潜在的な利用ニーズについての情報入手や提供サービスの説明について
5. その他 (具体的に :) |
|--|

問 5. 貴事業者が、マンションにお住まいの高齢者の方に対して「生活支援サービス」を提供する場合、問題や障害となりやすいことがありますか。(いくつでも○)

1. 利用者宅を自由に訪問しにくいので提供に関する手間がかかる（玄関のオートロックや管理人の許可等）
2. 高層マンションの場合では高層階の利用者宅訪問に時間がかかる
3. エレベーターの未設置やバリアフリー化が不十分な場合があり、手間がかかる
4. 訪問営業やポスティング営業等を行いにくいので、マンション居住者の利用ニーズが具体的に把握しにくい
5. その他の問題（具体的に： _____）

問 6. マンションにお住まいの高齢者の方に対して「生活支援サービス」を提供する場合、貴事業者にとってどのようなメリットがありますか。(いくつでも○)

1. 同一マンションに複数の利用者が居住している場合、利用者宅を訪問する移動時間がかからず、効率的なサービス提供ができる
2. 最初のご利用者との契約がとれサービス内容の評価をいただければ、クチコミで、そのマンションの他の利用契約を獲得しやすい
3. 常勤もしくは日勤の管理人と連携がとれれば、効率的なサービス提供ができる
4. 共有スペース等を活用できれば、効率的なサービス提供ができる
5. その他（ _____）

今後の、貴事業者における、マンション居住の高齢者向け生活支援サービス事業実施の意向について、おうかがいします。

問 7. 貴事業者では、今後5年程度を見通した場合、マンションにお住まいの高齢者の方に対して「生活支援サービス」事業を展開する見通しはありますか。現在実施している場合も含めてお答え下さい。(1つに○)

1. 今後も継続して実施する予定である
2. 現在、マンションにお住まいの高齢者向けの生活支援サービス事業は実施していないが、参入について検討中である。
3. 現在実施しておらず、検討もまだ着手していないが、関心はある。
4. 現段階では、特に参入意向はない
5. その他（具体的に： _____）

問 7-1.【問 7 で「1」～「3」と回答した方のみにおうかがいします】

マンションにお住まいの高齢者への「生活支援サービス」の提供にあたっては、マンションの管理組合への相談等を実施することも考えられますか。(1つに○)

1. 考えられる。
2. 関心はある、今後検討したい
3. 考えていない、関心はない
4. その他（具体的に： _____）

問 7-1-1.【問 7-1.で「1」または「2」と回答した方のみにおうかがいします】

マンションの管理組合へ相談等を実施する場合特にどのような点がポイントとなりますか。(いくつでも○)

- | | |
|--|---|
| 1. マンション居住者への営業（ポスティング等）への許可について
（具体的に： | ） |
| 2. 利用契約を結んだ居住者への訪問やお届けについて
（具体的に： | ） |
| 3. マンションとの包括的な生活支援サービスの提供契約締結について
（具体的に： | ） |
| 4. マンション居住者の生活支援サービスに関するニーズの把握について
（具体的に： | ） |
| 5. その他（具体的に： | ） |

問 7-2.【問 7で「1」と回答した方のみにおうかがいします】

今後、マンションにお住まいの高齢者への「生活支援サービス」の提供事業について、どのような方針でしょうか。(1 つに○)

- | | |
|------------------|---|
| 1. 増大したい | |
| 2. 当面、現状維持で推移したい | |
| 3. 縮小していきたい | |
| 4. その他（具体的に： | ） |

問 7-2-1.【問 7-2.で「3」と回答した方のみにおうかがいします】

事業継続を図るうえで障害となっている主な理由はどのようなことですか。
(いくつでも○)

- | | |
|---|---|
| 1. 利用契約者はいるが、居住マンションが分散していて移動時間がかかりすぎる | |
| 2. サービス種別の要望がいわゆる「多品種小ロット」で採算がとれない | |
| 3. 利用者の住む分譲マンション到着後、管理人室との調整等含め、お宅までの到着時間
がかかりすぎる | |
| 4. 訪問スタッフの駐車スペース確保 | |
| 5. サービス利用ニーズの時間帯が特定の時間帯に集中しており、対応するスタッフを採
用・確保できない | |
| 6. その他（具体的に： | ） |

問 8. マンションの管理人室や集会室といった共用部の活用が可能な場合、サービス提供に活用でき
ると思いますか。(1 つに○)

- | | | |
|-------------|---------|----------|
| 1. 活用できると思う | 2. 思わない | 3. 分からない |
|-------------|---------|----------|

問 8-1.【問 8で「1.活用できると思う」と回答した方のみにおうかがいします】

具体的にどのようなことに活用できると思いますか。(いくつでも○)

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1. サービスの受付窓口としての活用 | |
| 2. サービス提供に関する相談窓口としての活用 | |
| 3. スタッフ等の待機場所としての活用 | |
| 4. サービス提供にかかる資材等の保管場所としての活用 | |
| 5. その他（具体的に： | ） |

